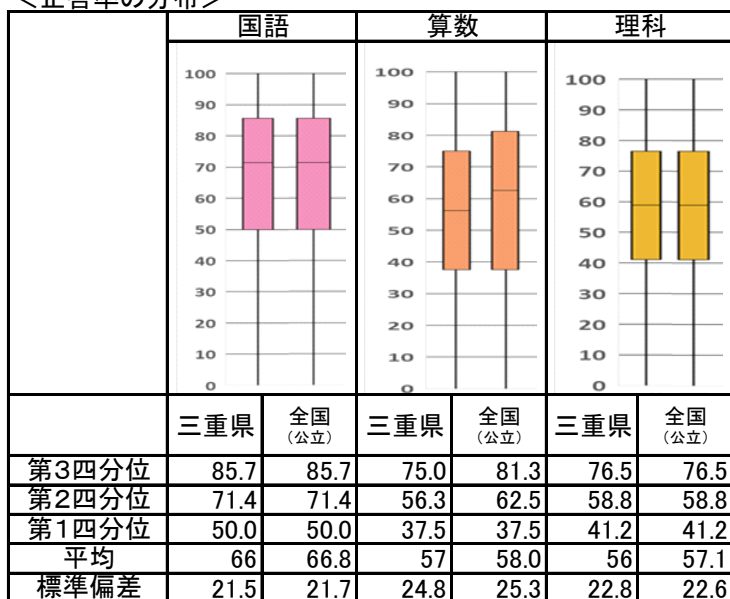


24.三重県

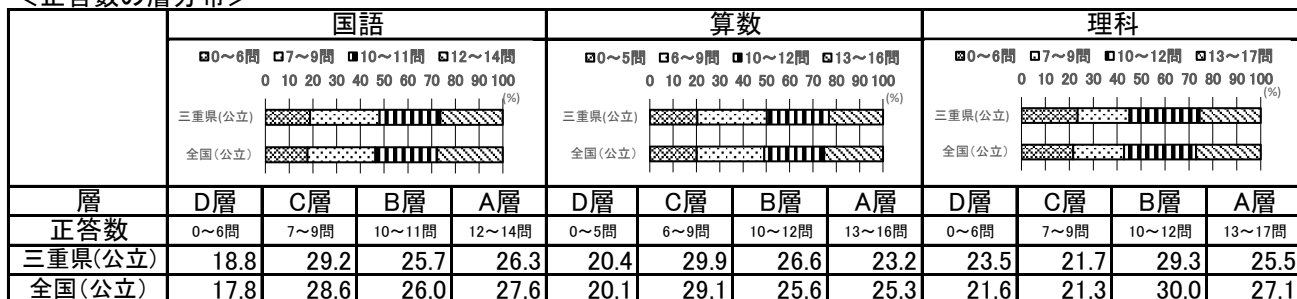
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

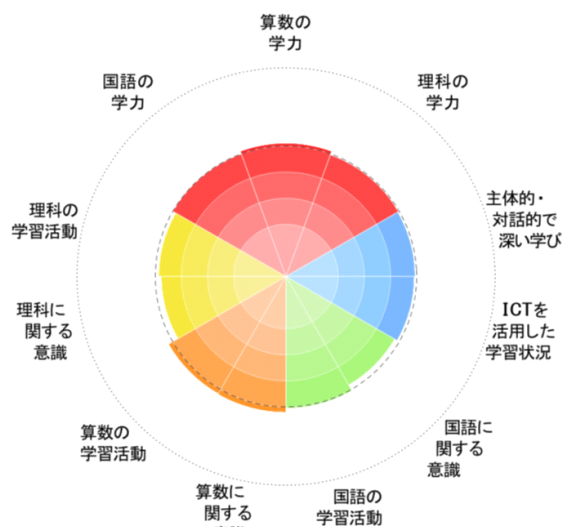


＜正答数の層分布＞

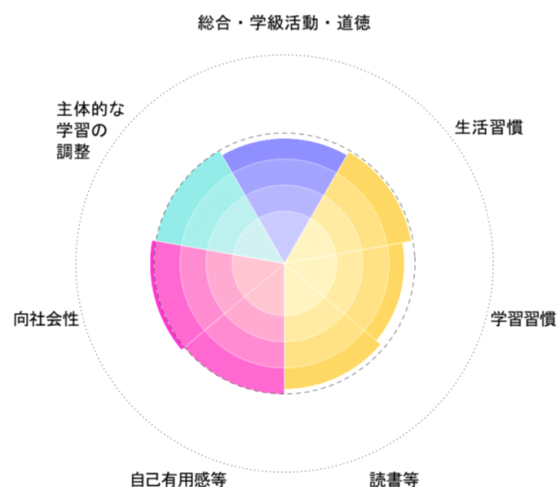


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

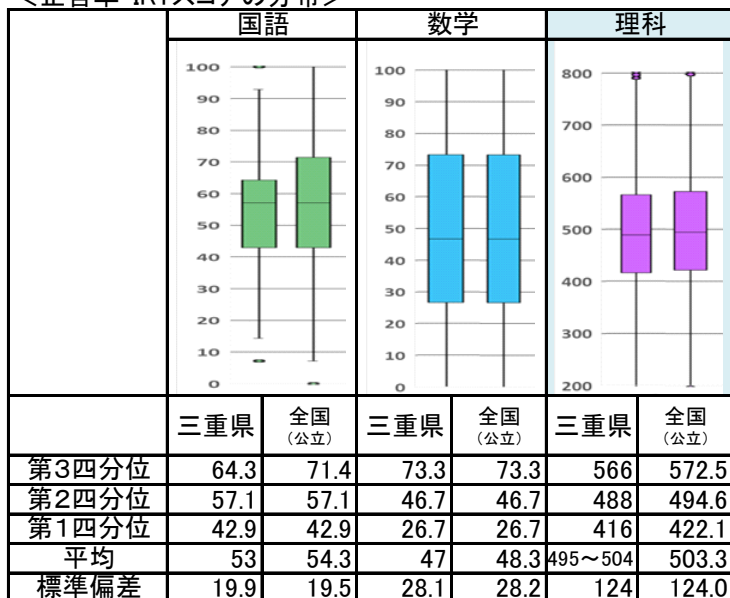


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



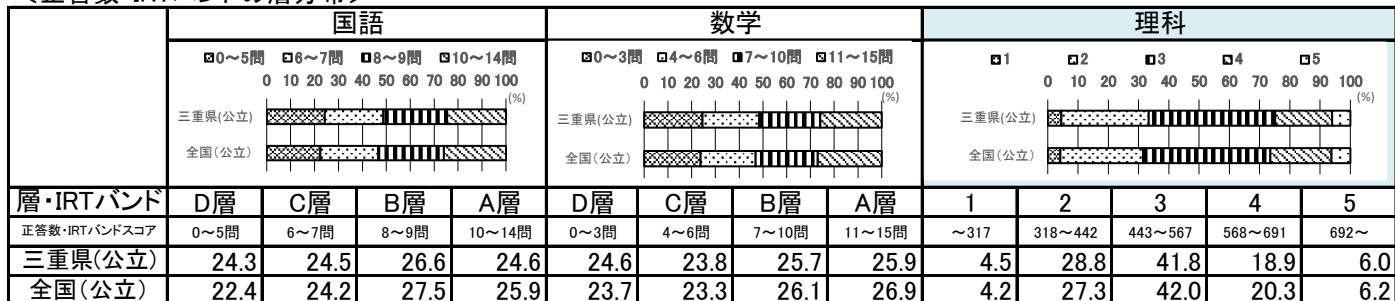
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



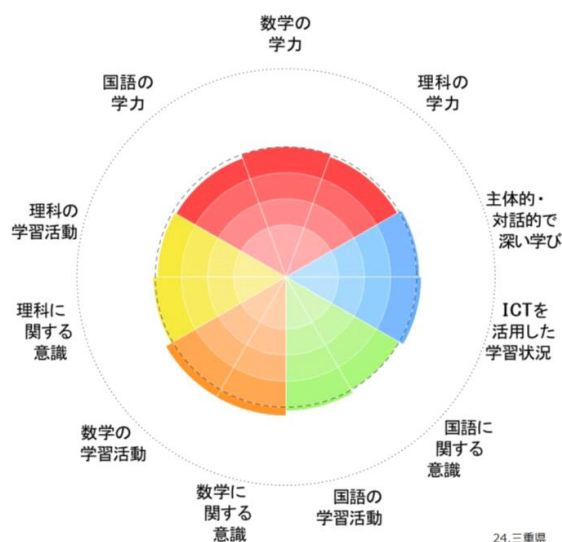
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

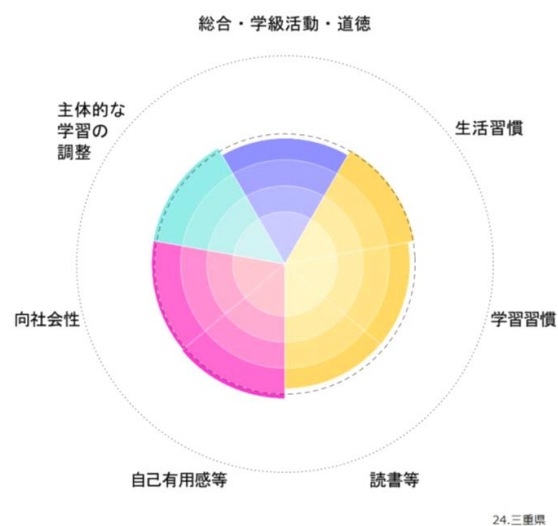


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

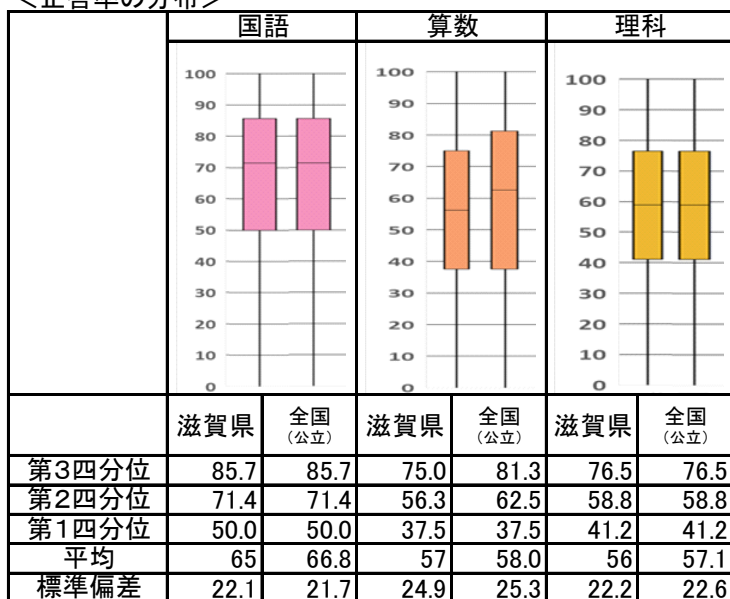
- ・小学校においては、「算数に関する意識」や「算数の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「理科に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「数学に関する意識」や「数学の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

25.滋賀県

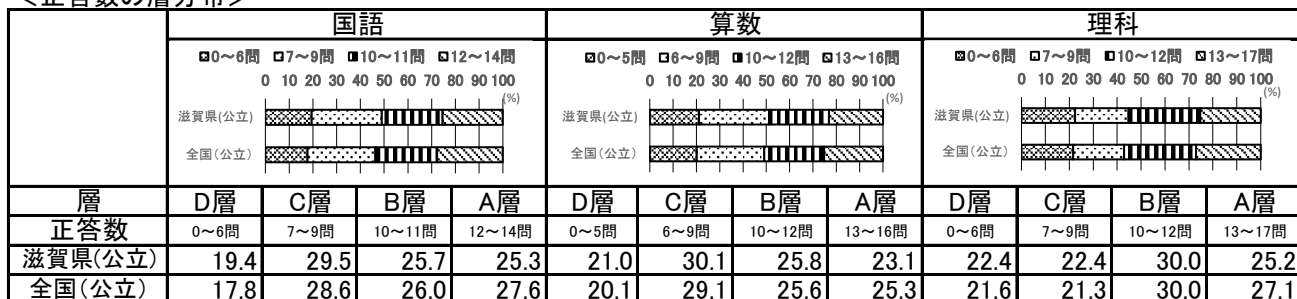
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

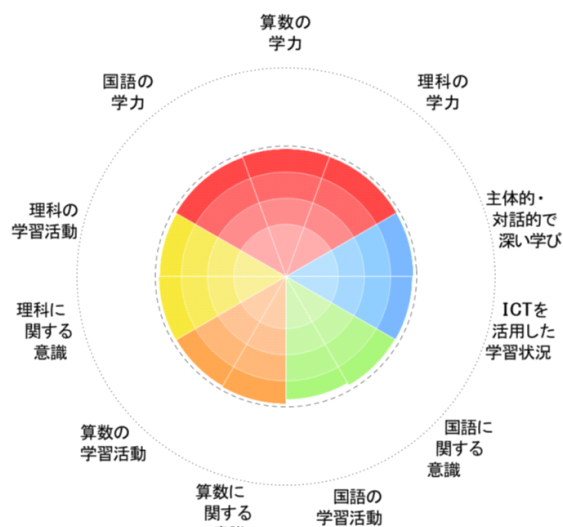


＜正答数の層分布＞

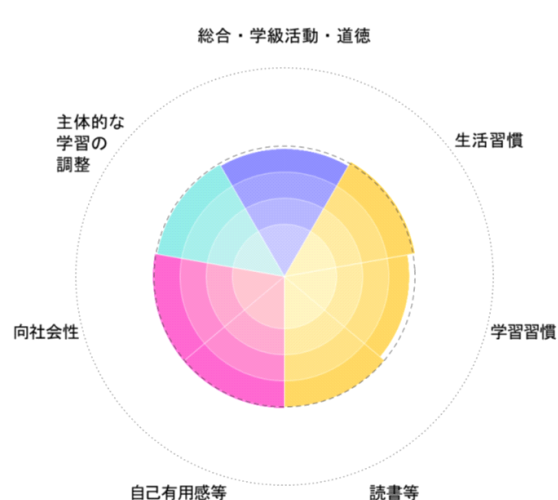


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

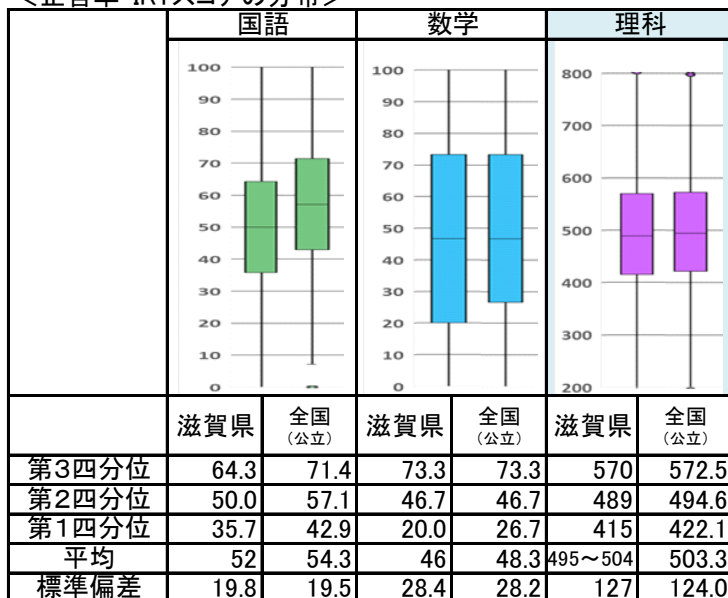


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



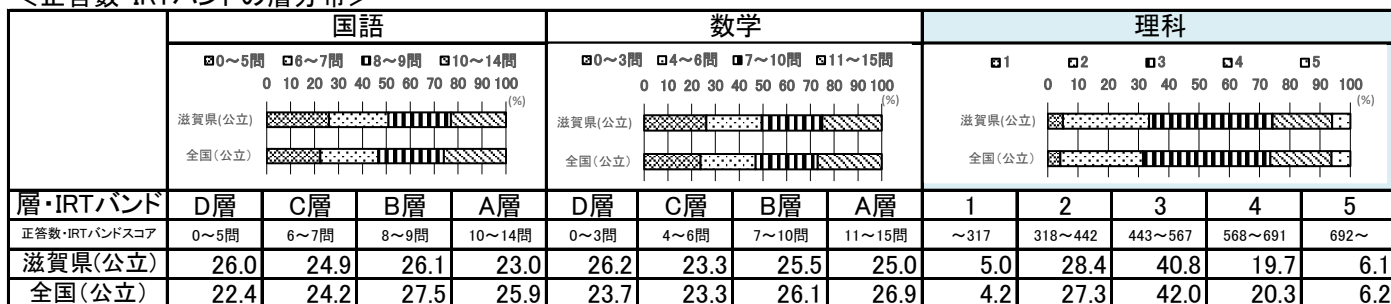
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



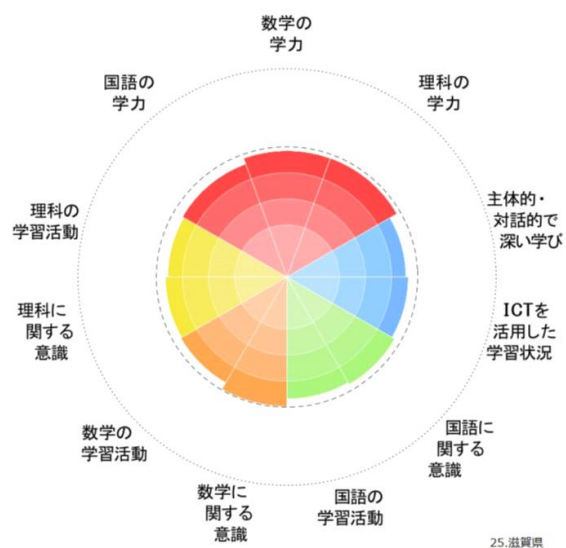
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

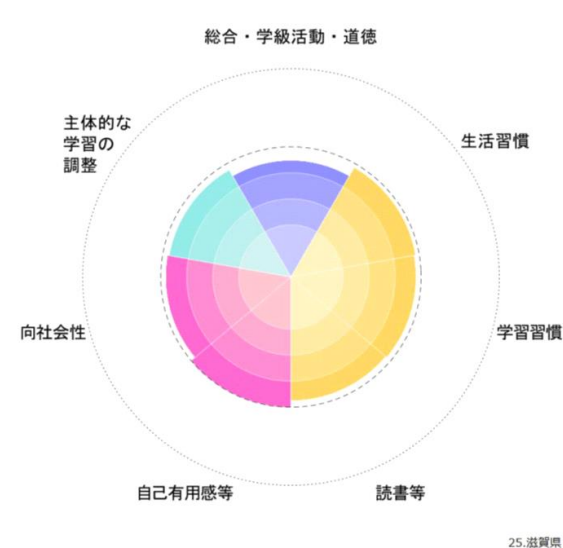


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。

・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

・小学校においては、「生活習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「国語の学習活動」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

・中学校においては、「自己有用感等」や「数学に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

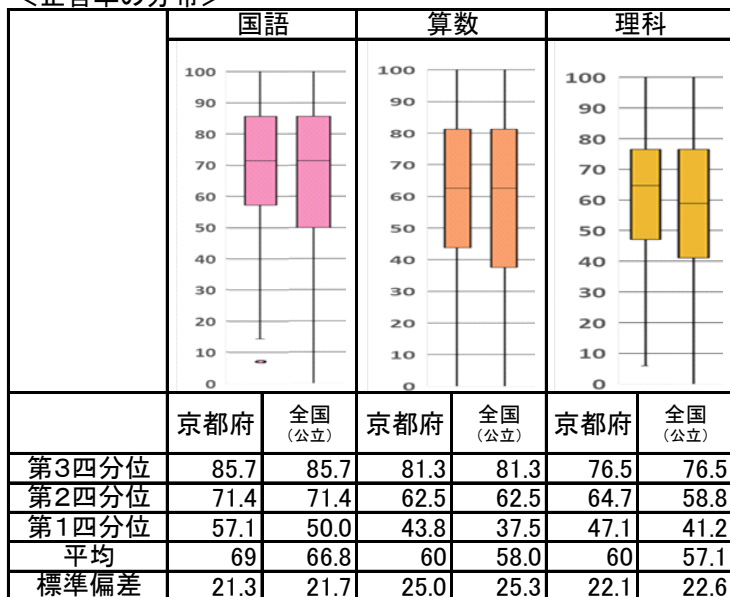
令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

26.京都府 (指定都市を含む)

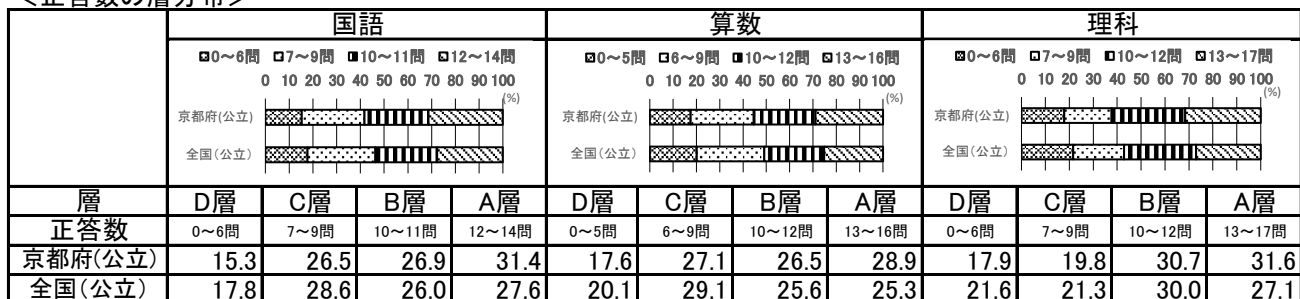
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

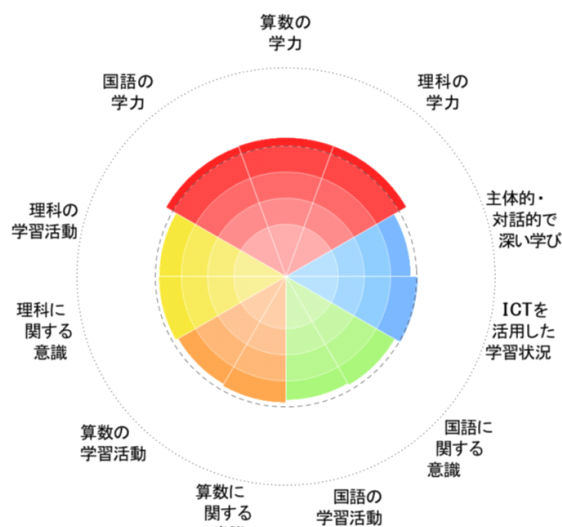


＜正答数の層分布＞

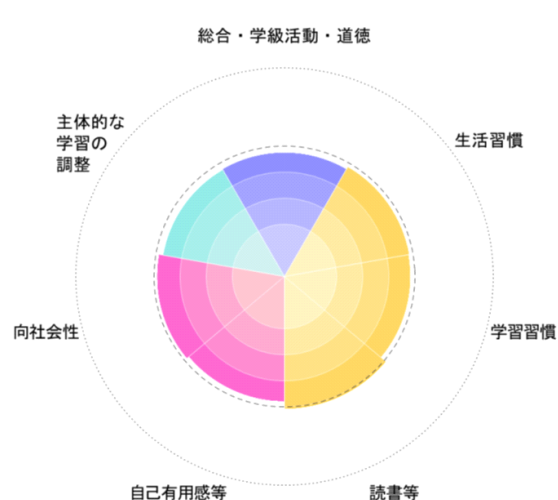


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

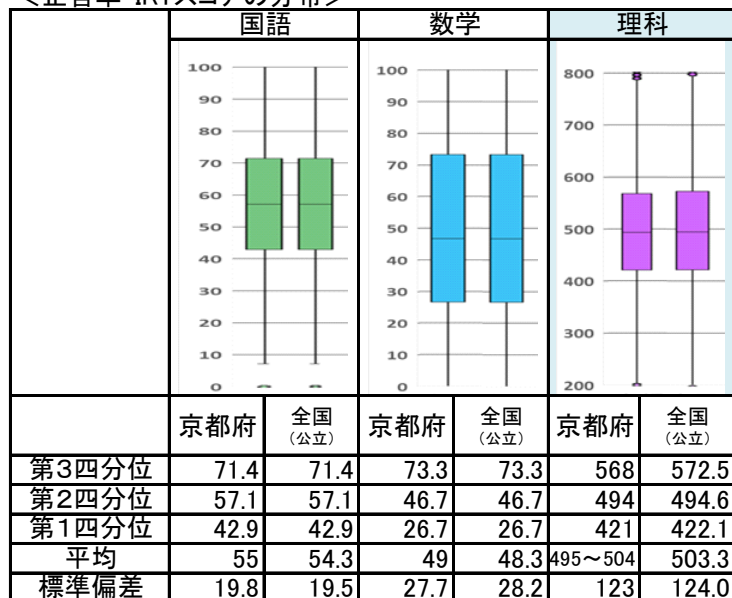


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



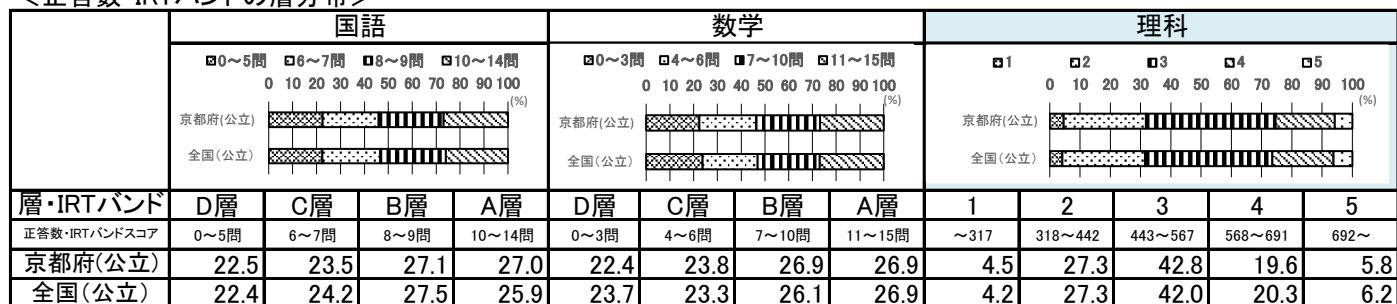
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



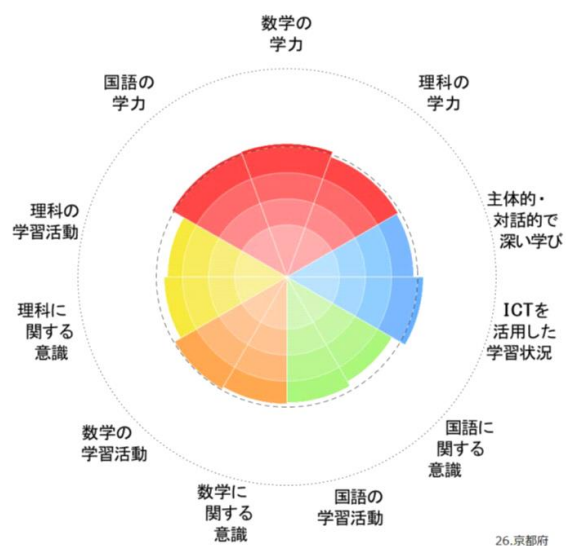
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>



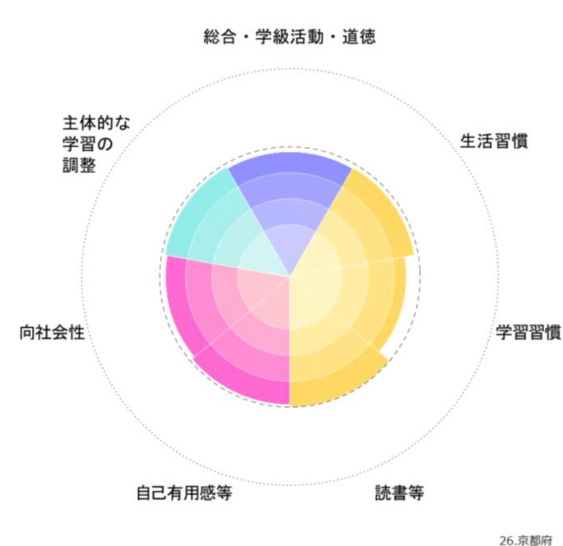
<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



26.京都府

【その他の学力・学習状況】(全国基準)



26.京都府

【2】全体の特徴

・全教科、全国的なばらつき傾向と大きな差は見られなかった。

・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

・小学校においては、「読書等」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的な学習の調整」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。

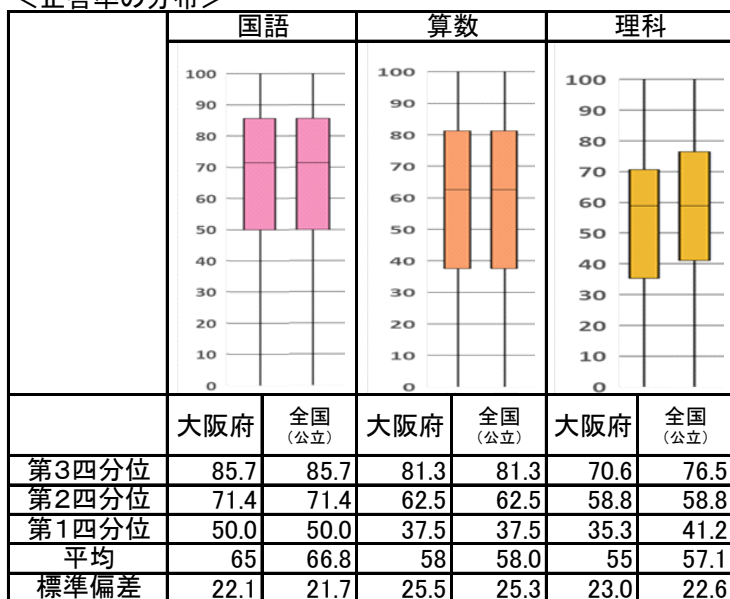
令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

27.大阪府 (指定都市を含む)

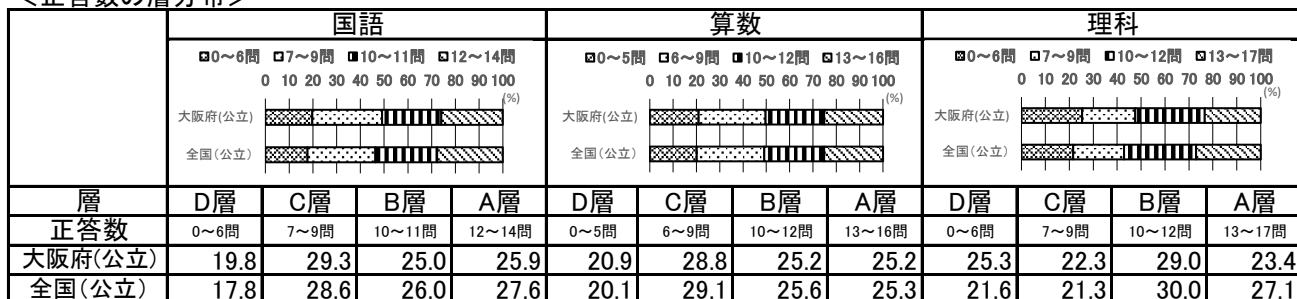
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>

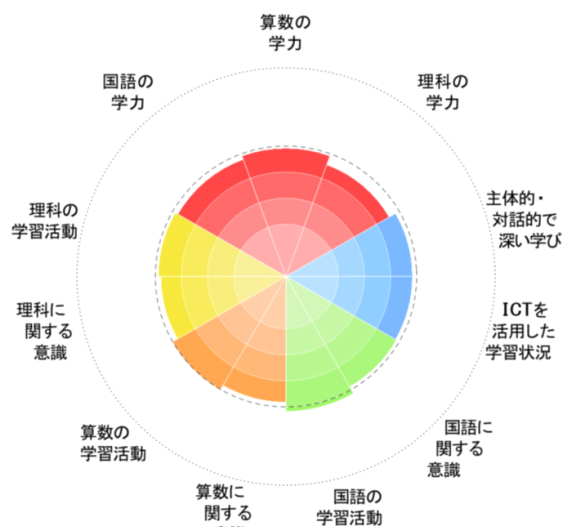


<正答数の層分布>

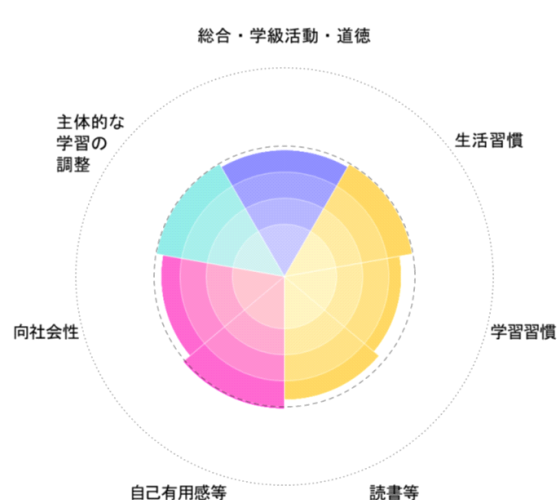


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

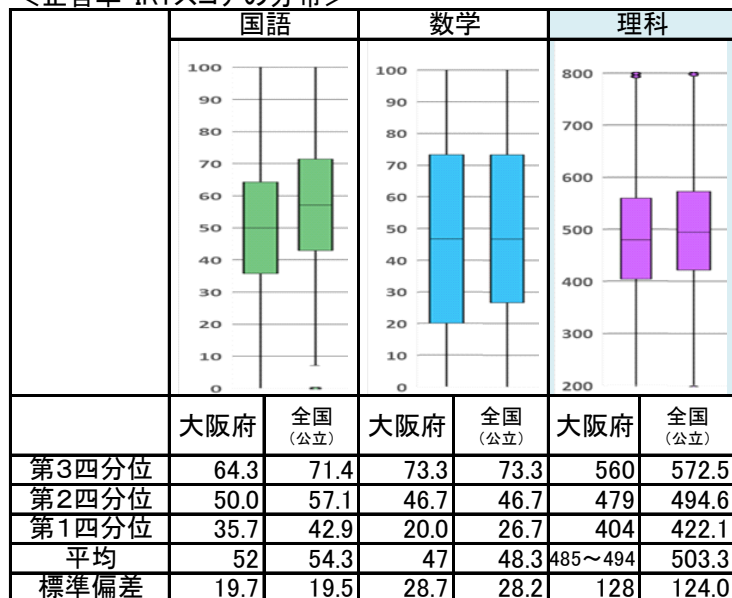


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



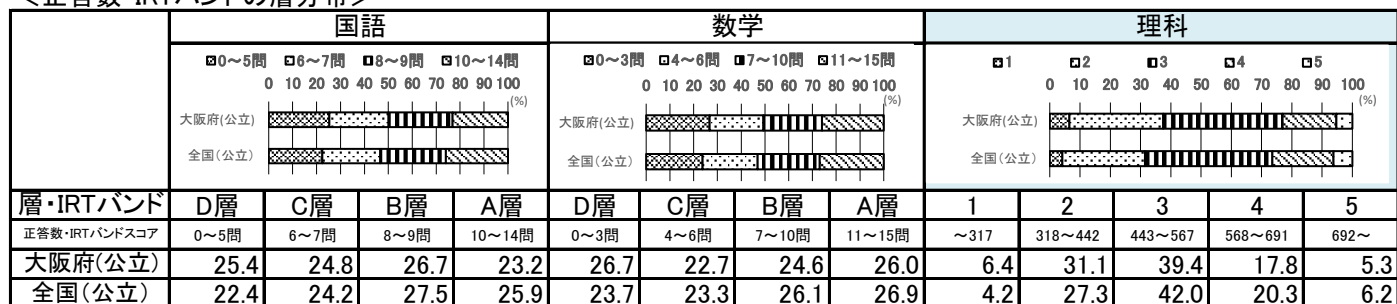
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



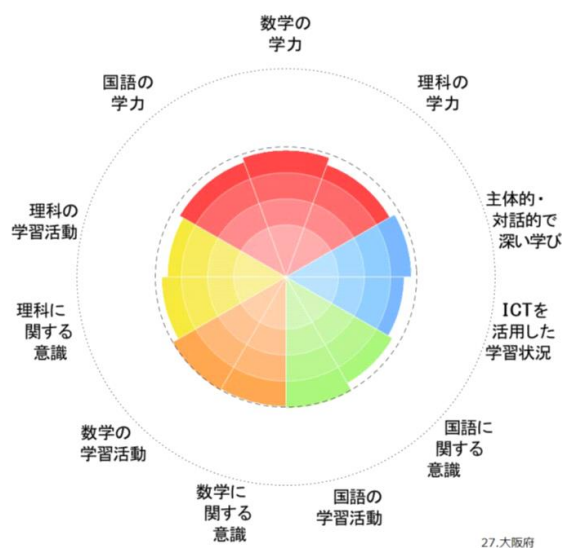
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

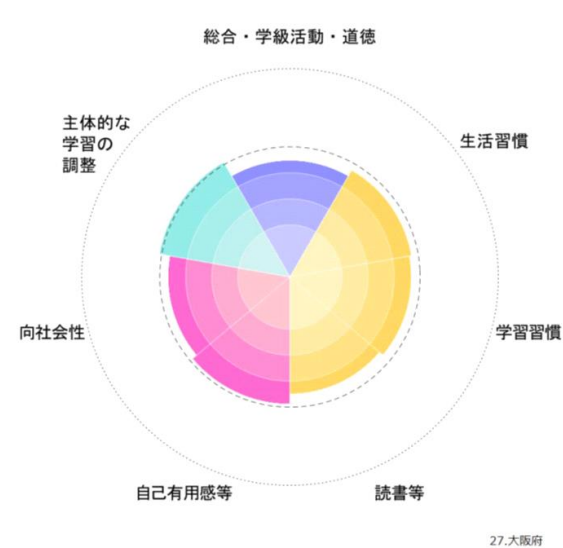


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

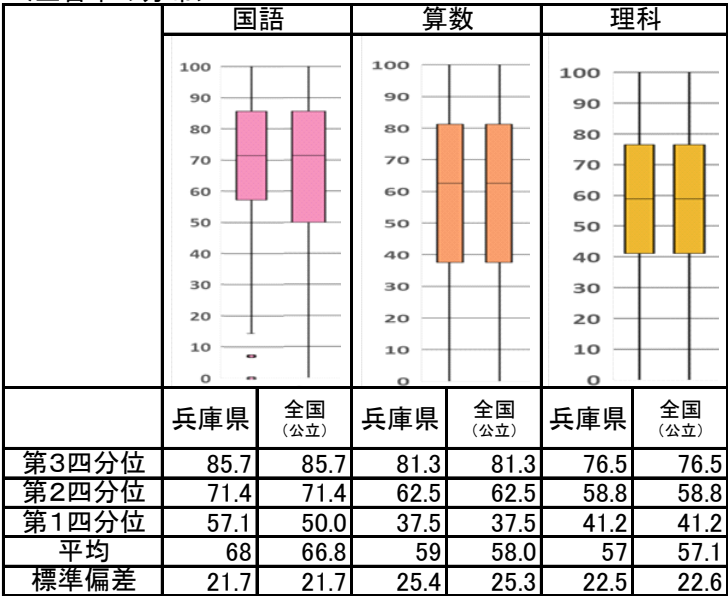
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

- ・小学校においては、「国語の学習活動」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「主体的な学習の調整」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

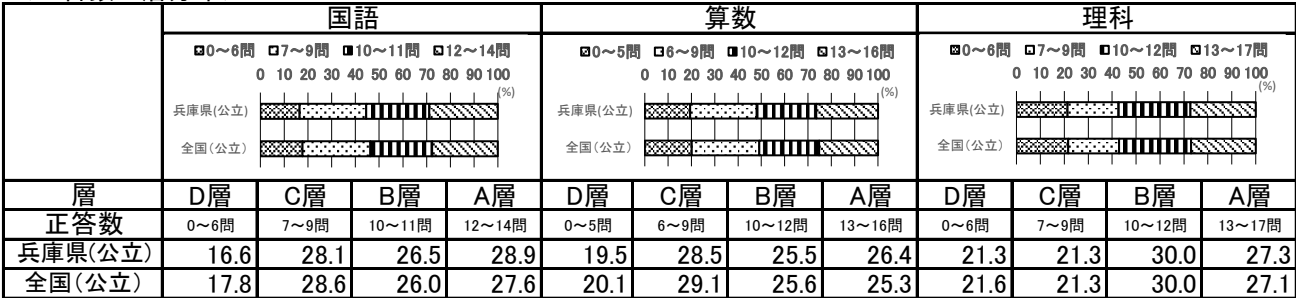
28.兵庫県 (指定都市を含む)

【1】教科調査・質問調査の結果

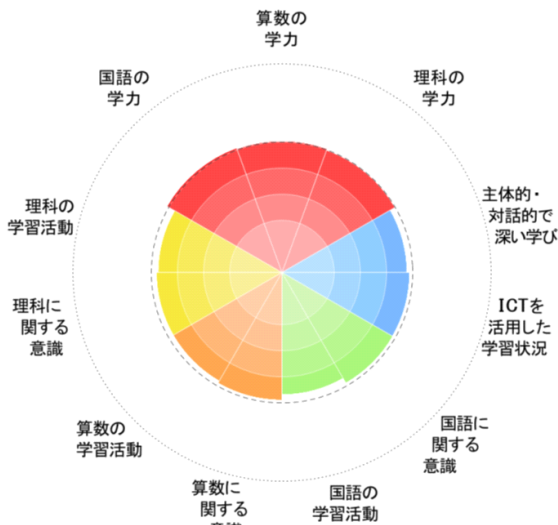
①小学校
＜正答率の分布＞



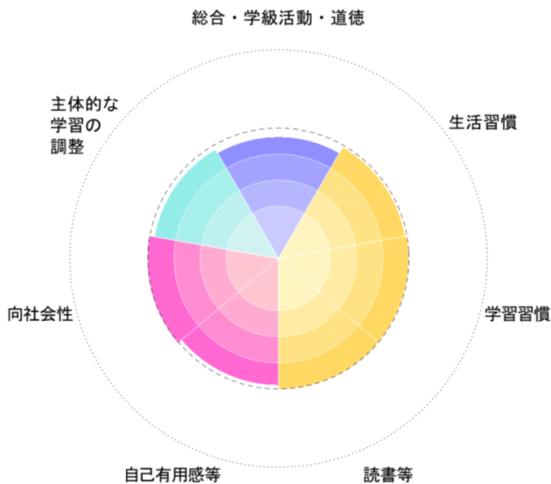
＜正答数の層分布＞



＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

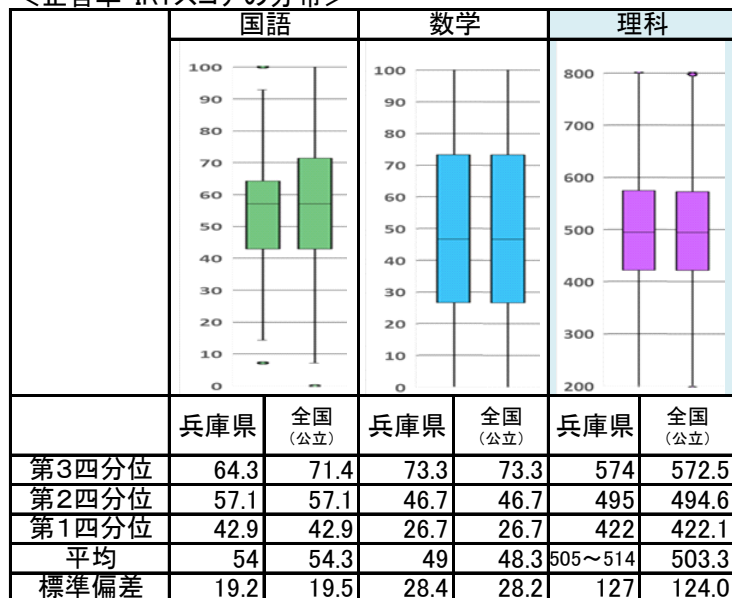


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



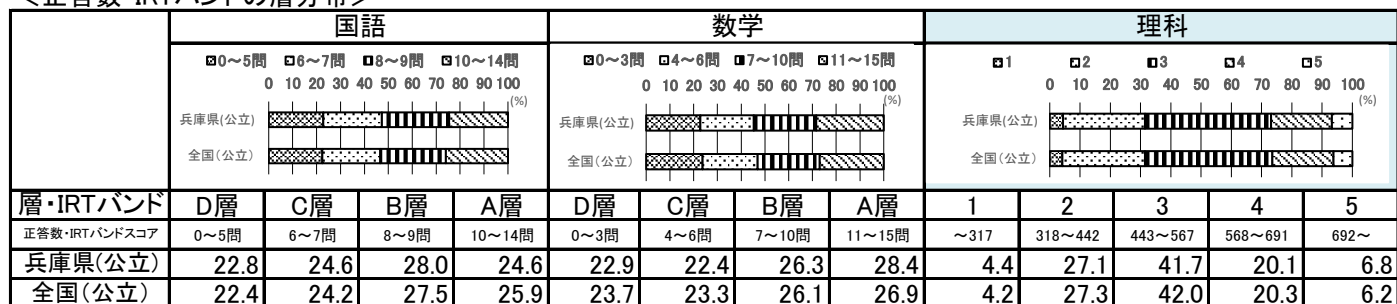
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



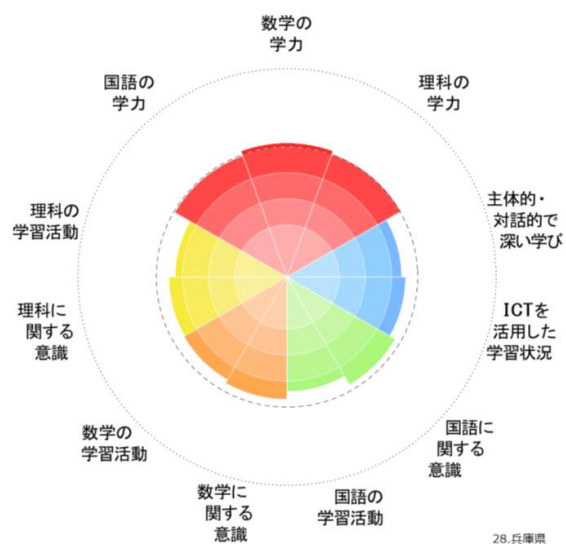
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

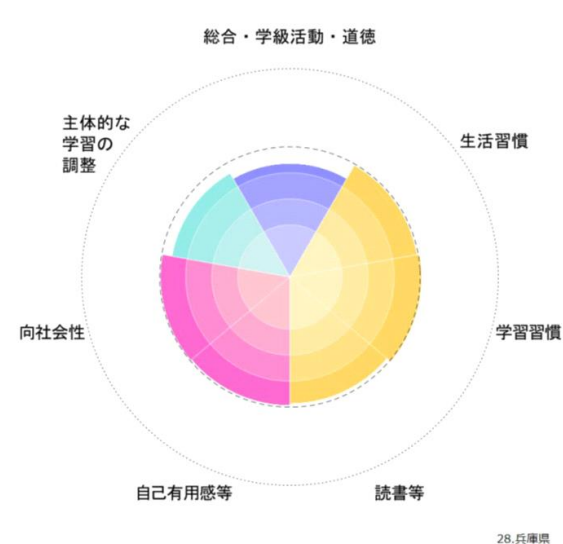


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

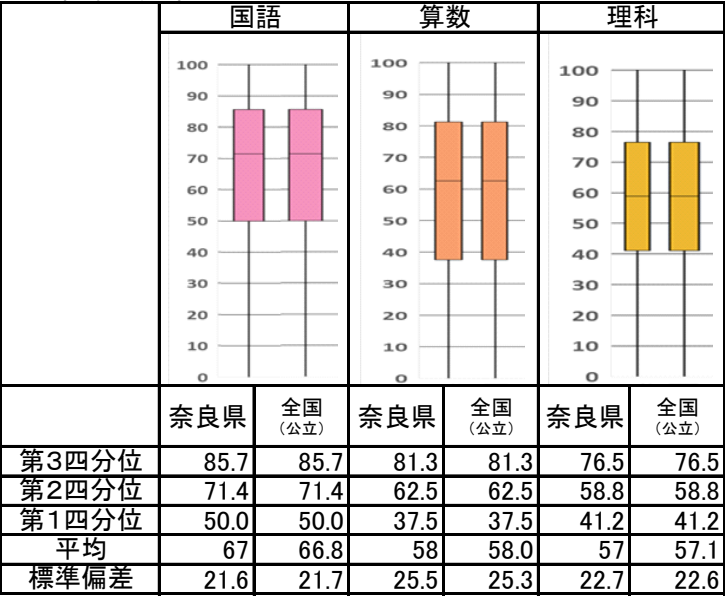
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「総合・学級活動・道徳」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「自己有用感等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「総合・学級活動・道徳」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

29.奈良県

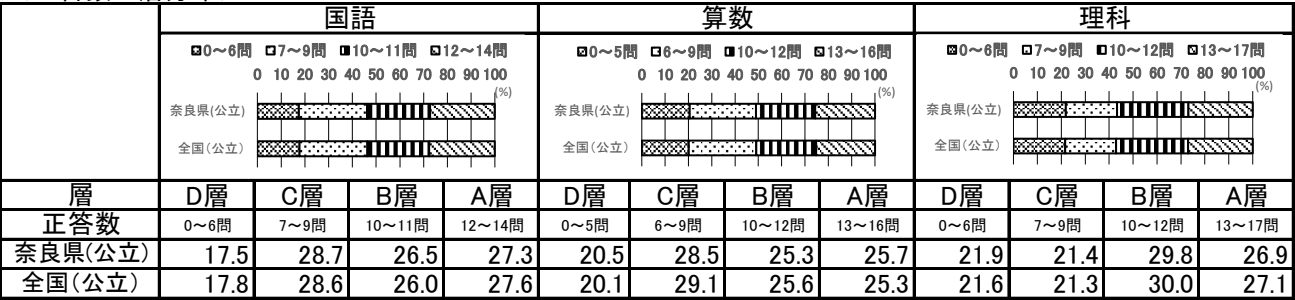
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

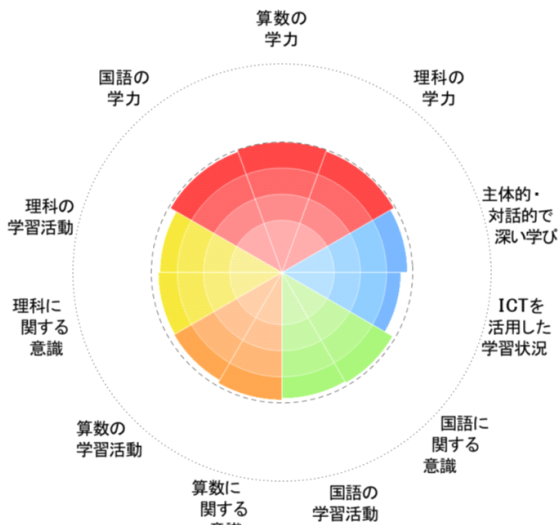
<正答率の分布>



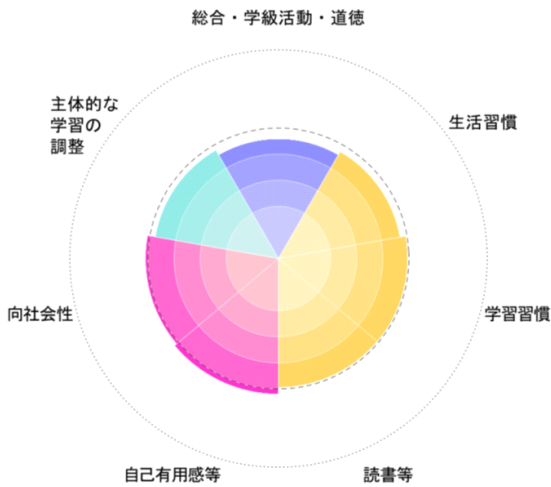
<正答数の層分布>



<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

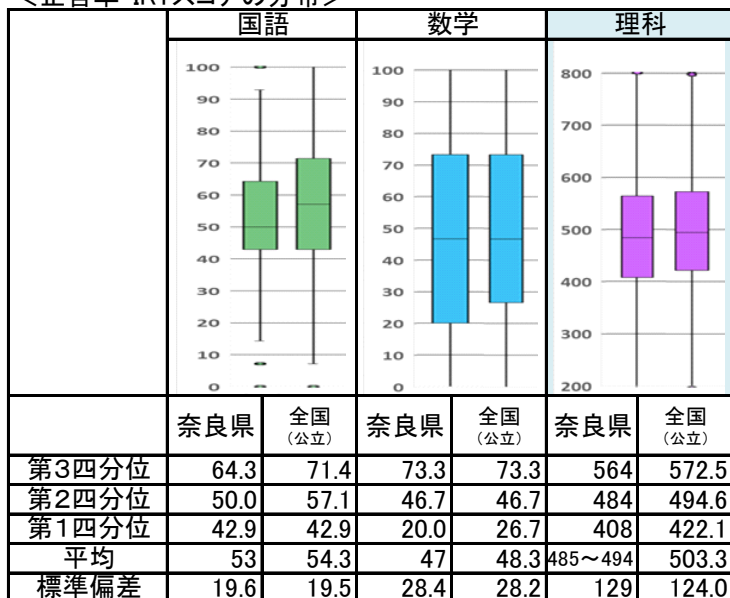


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



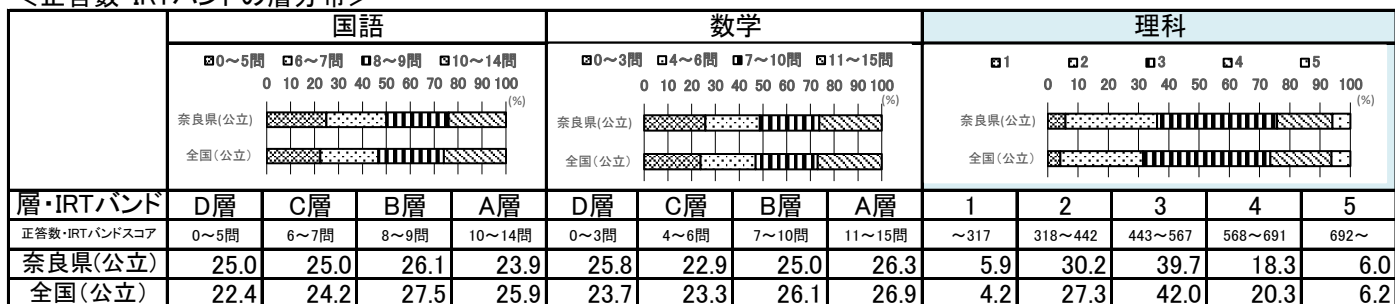
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



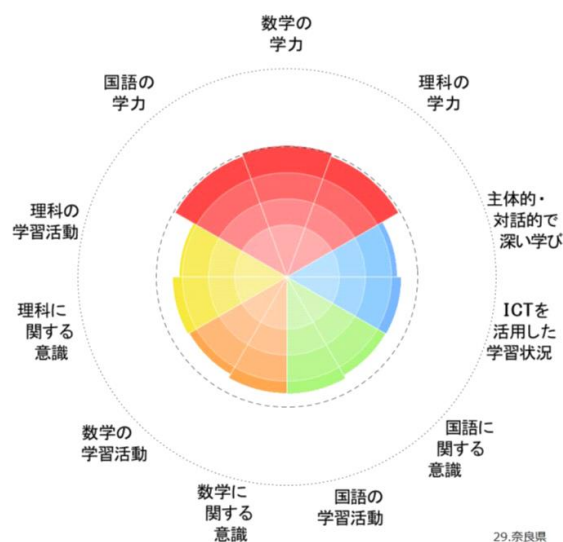
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

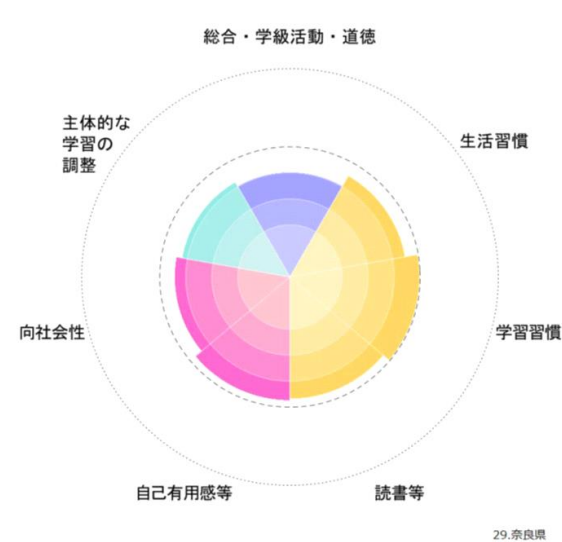


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

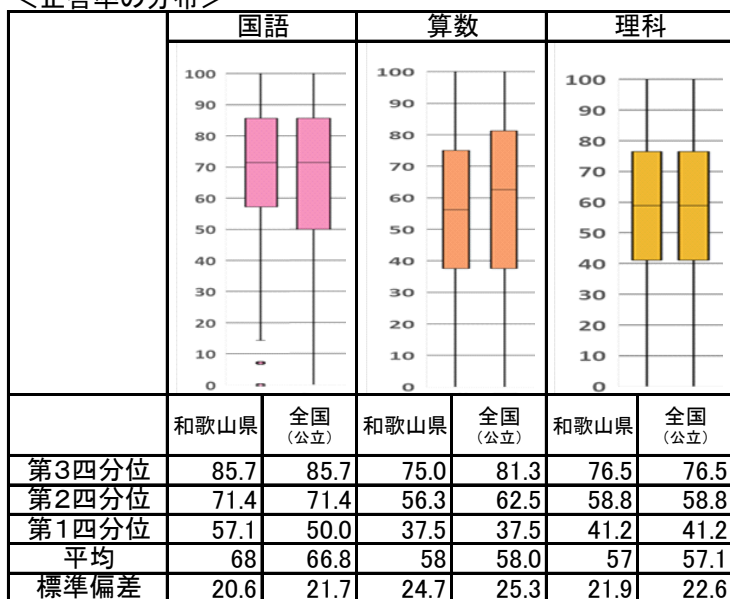
- ・小学校においては、「自己有用感等」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「ICTを活用した学習状況」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「総合・学級活動・道徳」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

30.和歌山県

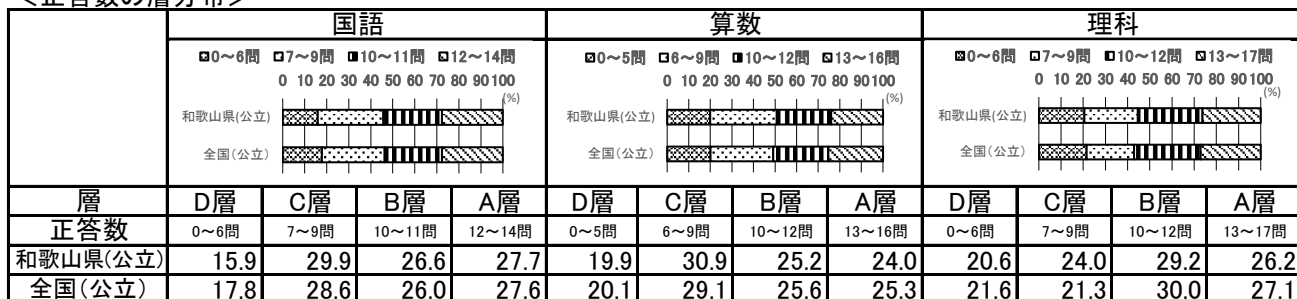
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

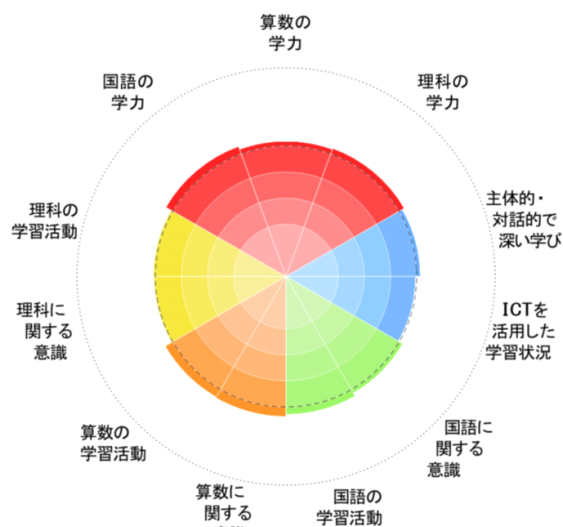


＜正答数の層分布＞

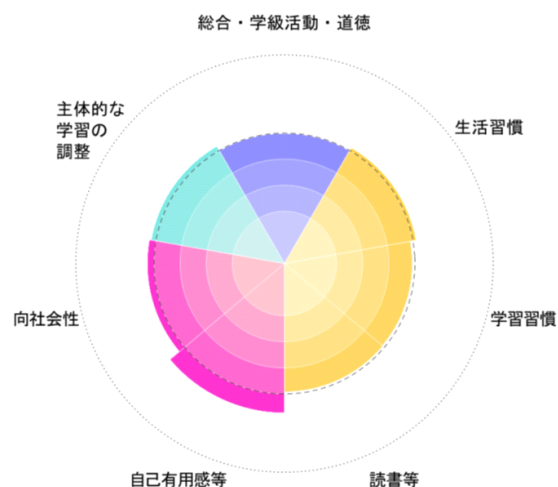


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

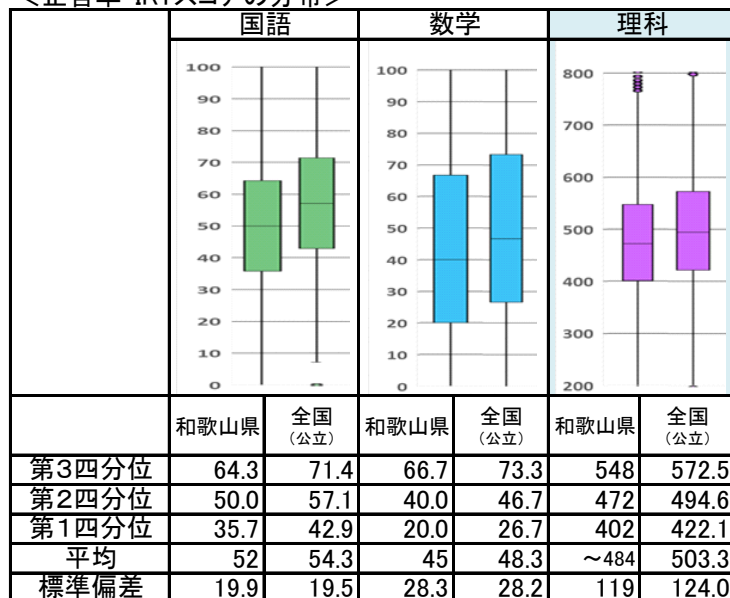


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



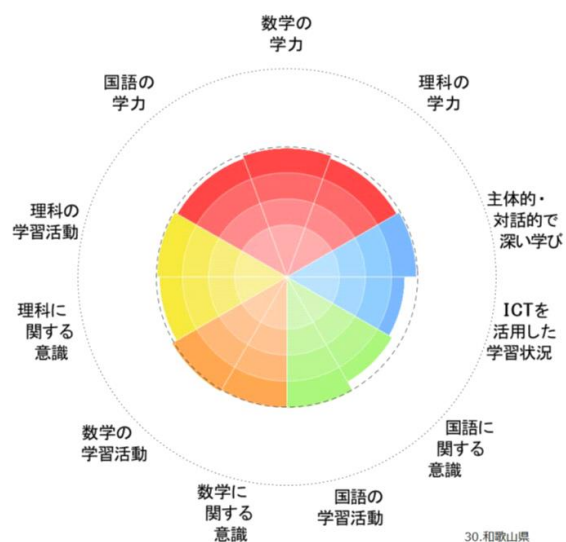
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

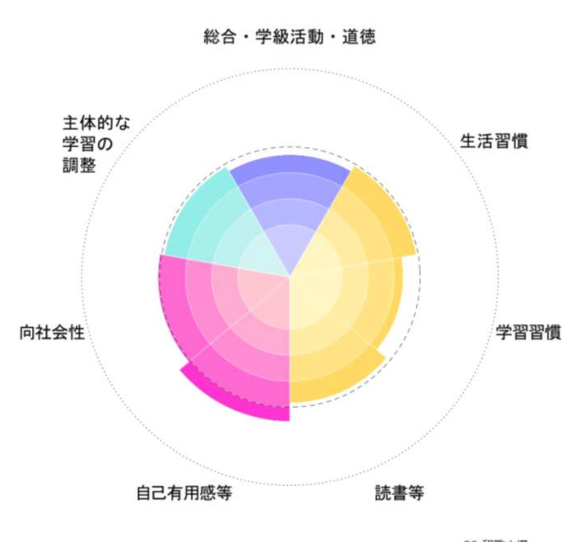


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

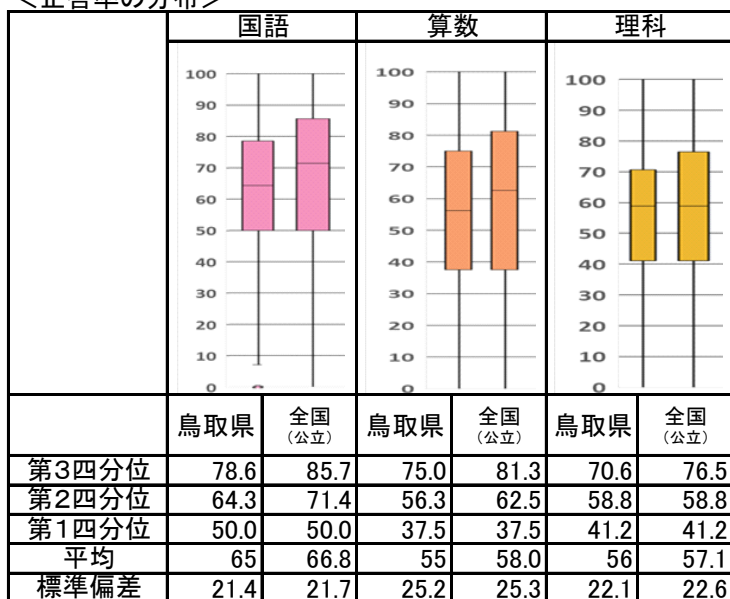
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「自己有用感等」や「算数に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「自己有用感等」は、全国と比較しても高い)。また、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「自己有用感等」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「自己有用感等」は、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

31.鳥取県

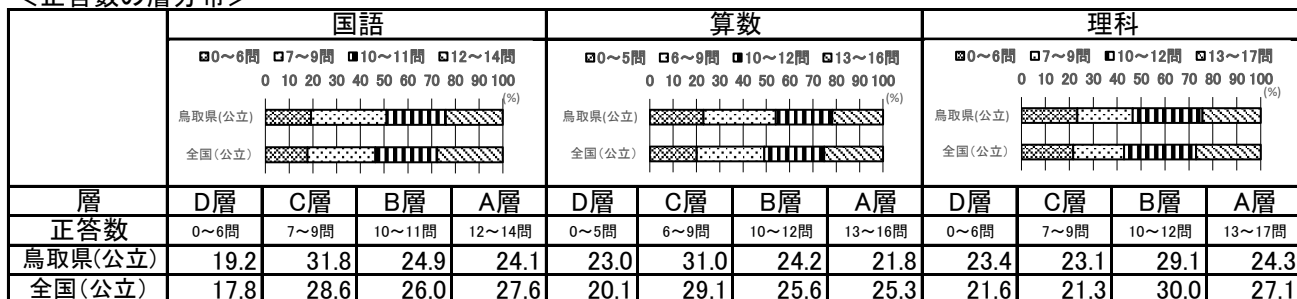
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

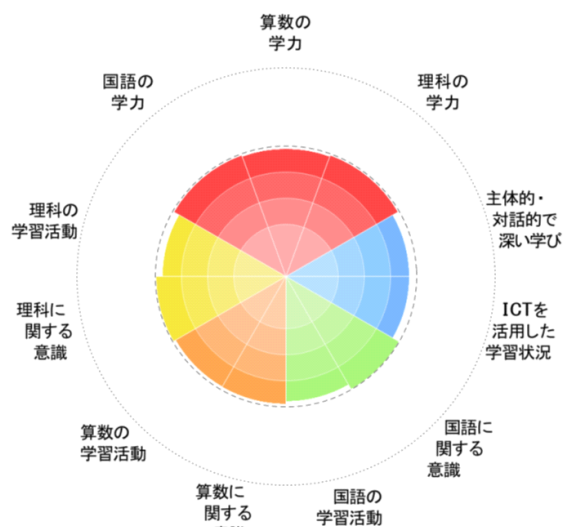


＜正答数の層分布＞

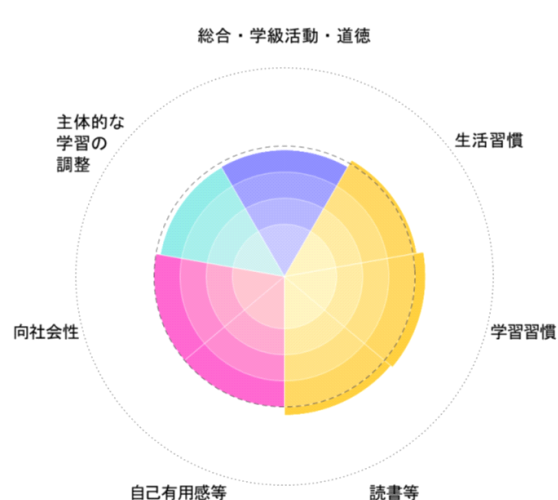


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

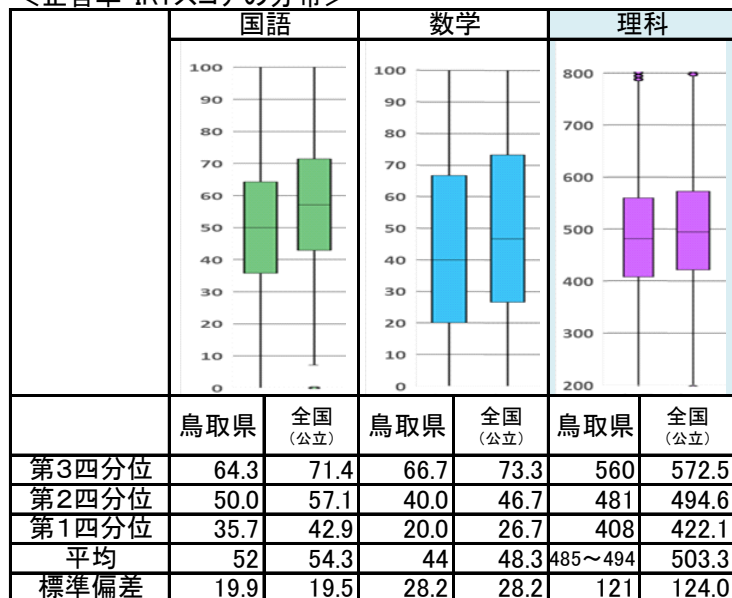


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



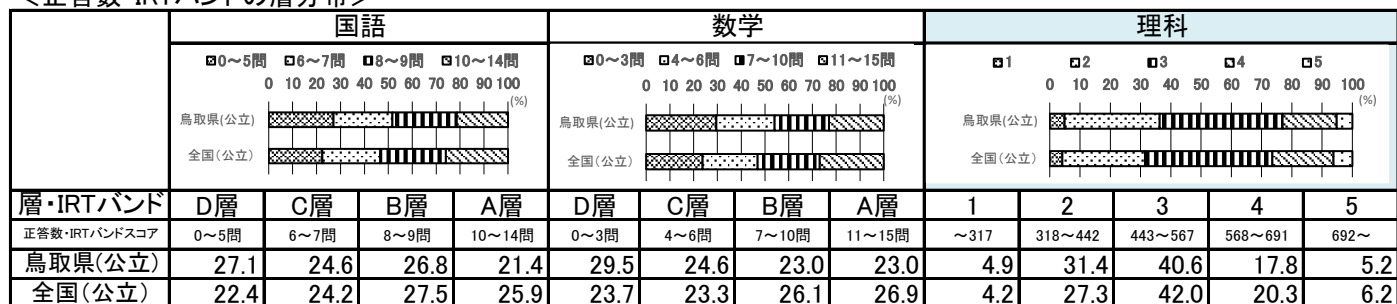
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



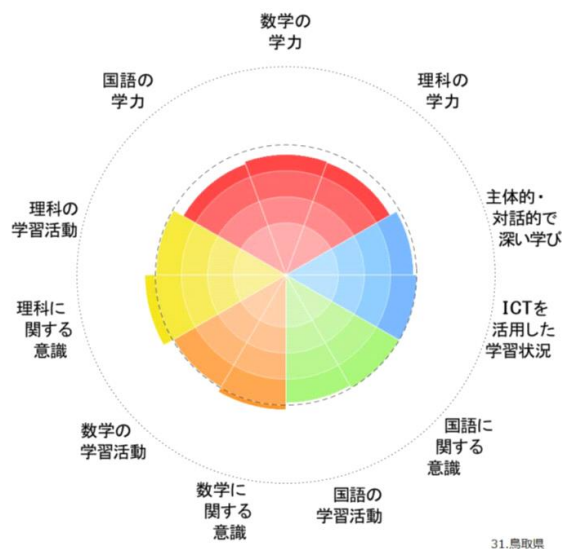
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

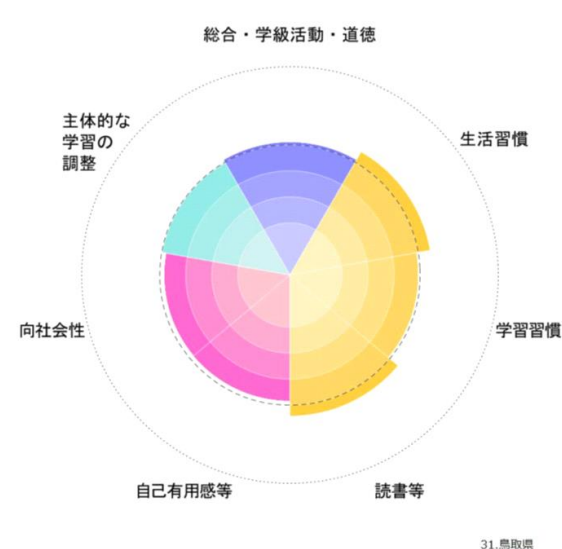


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。

・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

・小学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

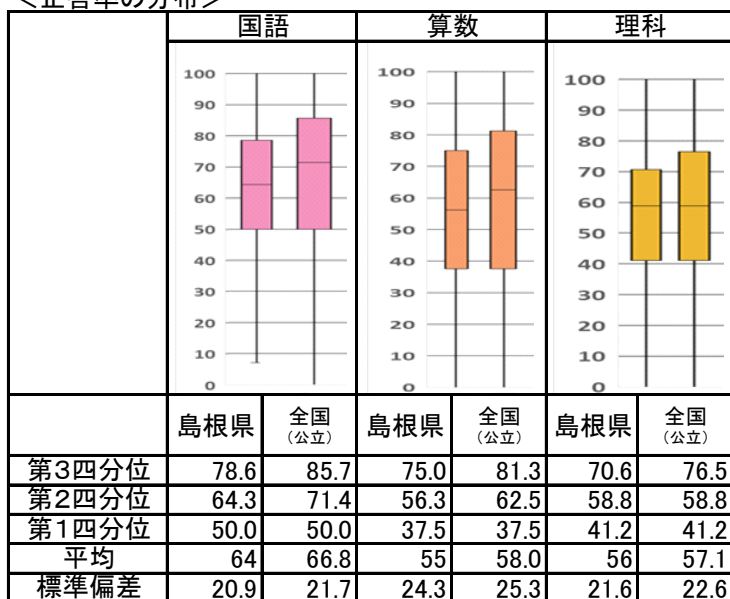
・中学校においては、「生活習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「生活習慣」は、全国と比較しても高い)。また、「自己有用感等」や「向社会性」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

32. 島根県

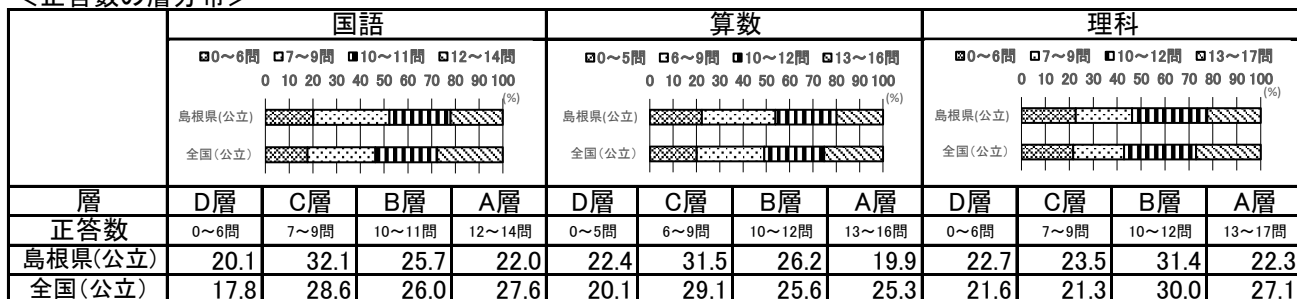
【1】教科調査・質問調査の結果

① 小学校

＜正答率の分布＞

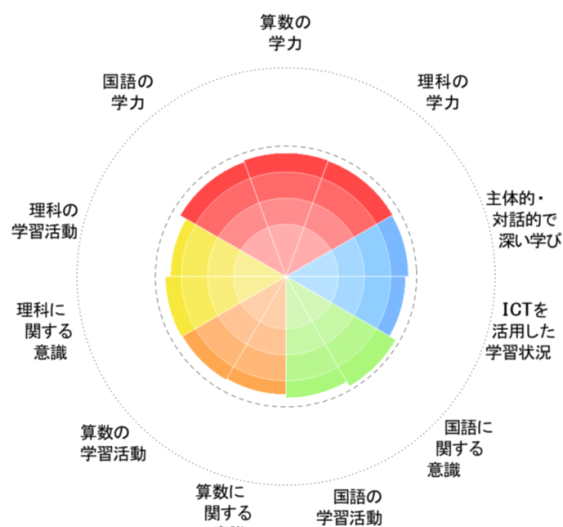


＜正答数の層分布＞

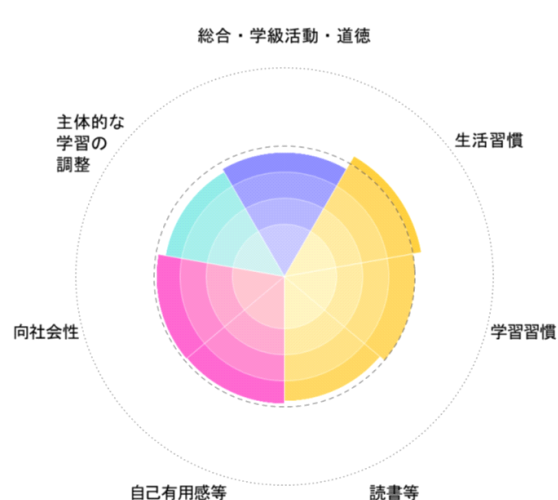


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

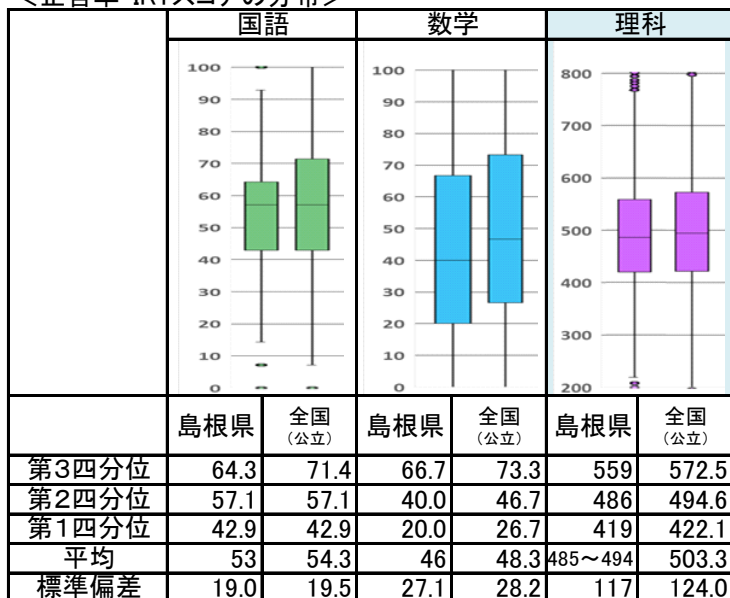


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



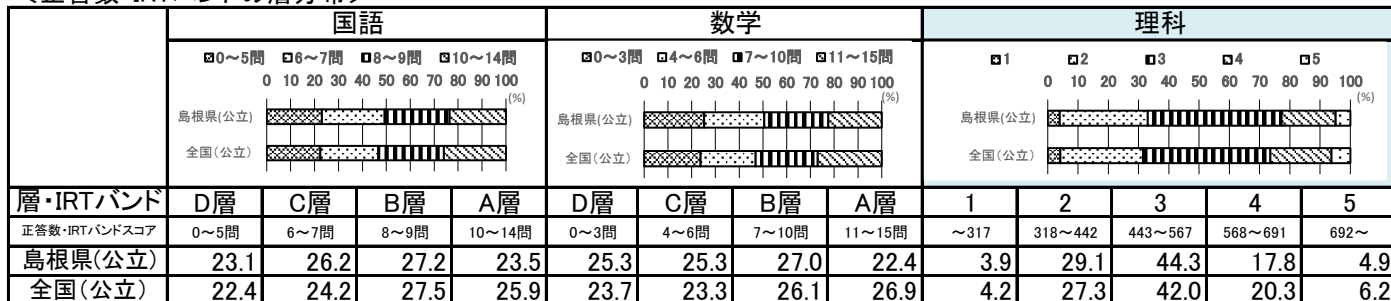
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



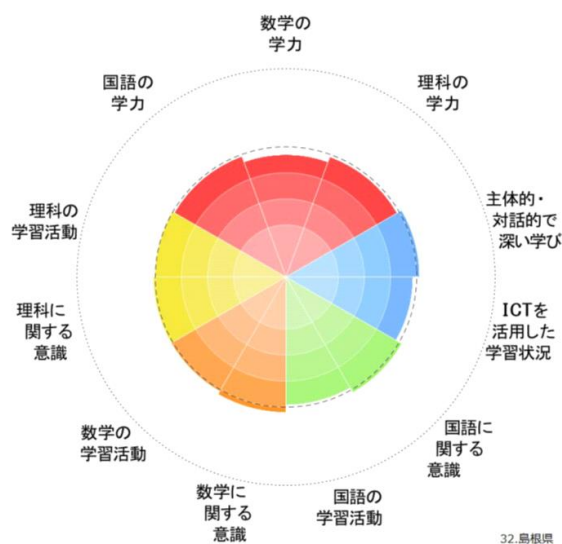
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

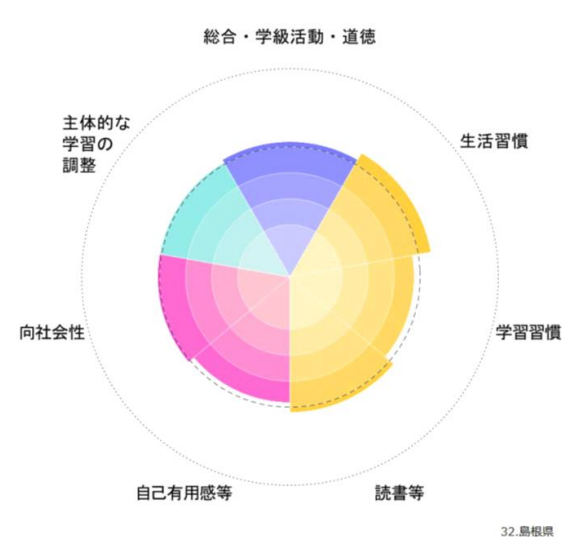


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「生活習慣」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「理科の学習活動」や「算数に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「生活習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「生活習慣」は、全国と比較しても高い)。また、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

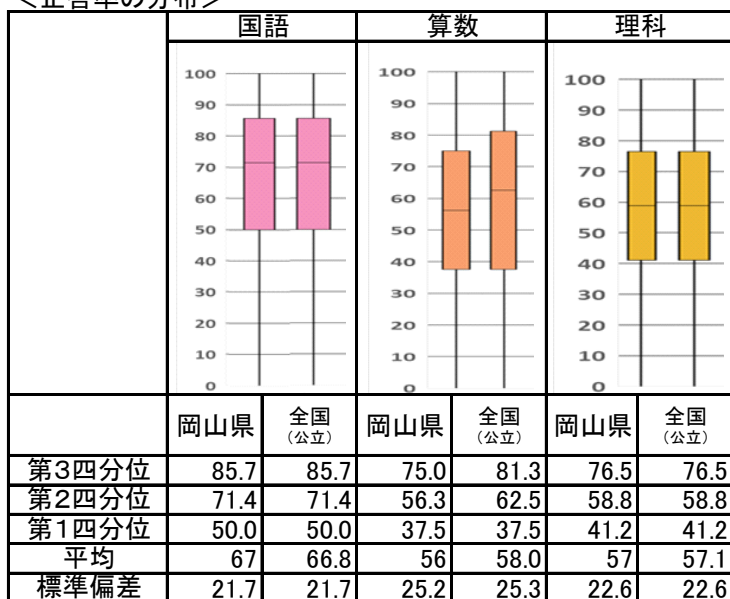
令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

33.岡山県 (指定都市を含む)

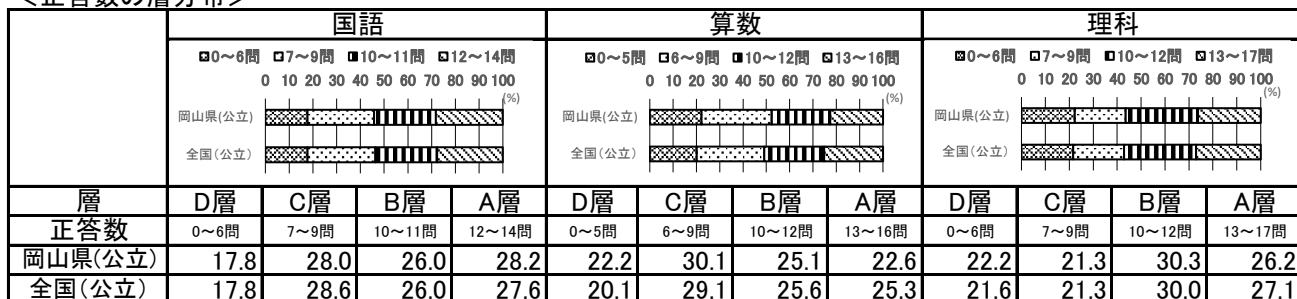
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

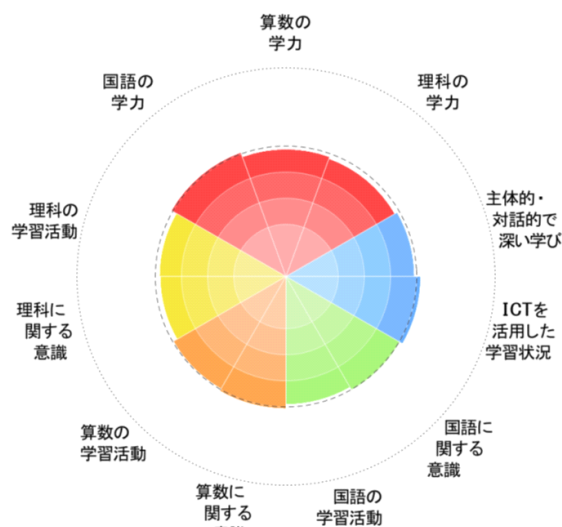


＜正答数の層分布＞

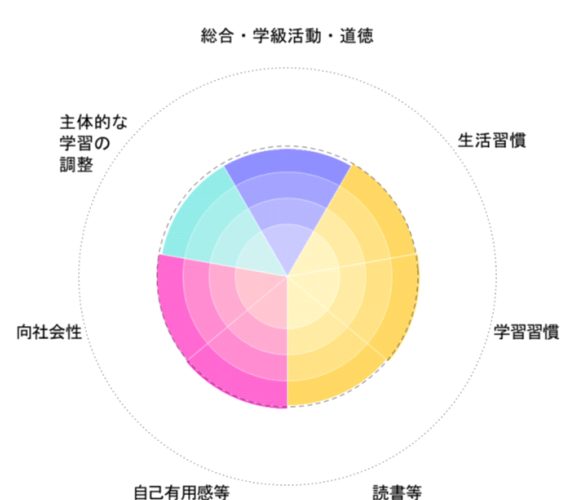


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

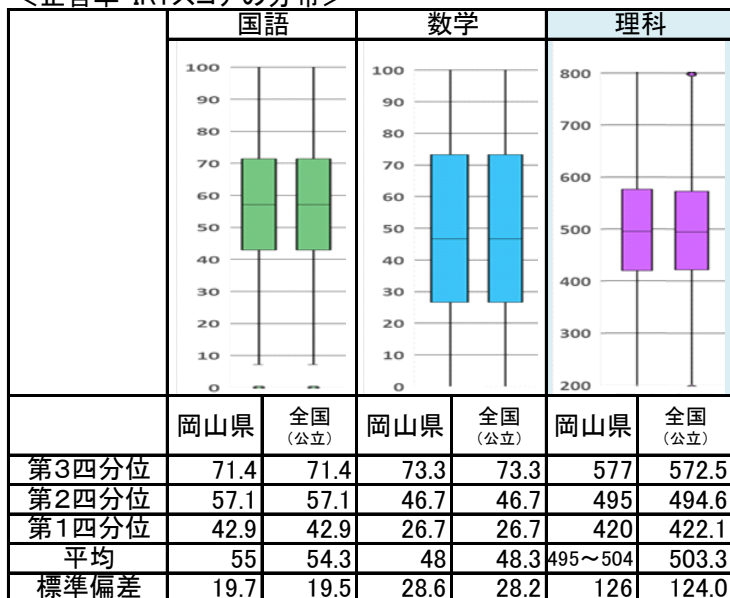


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



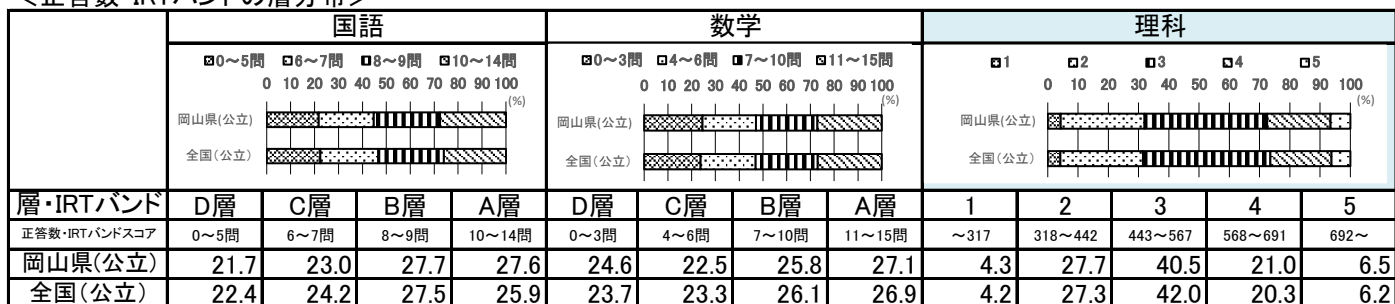
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



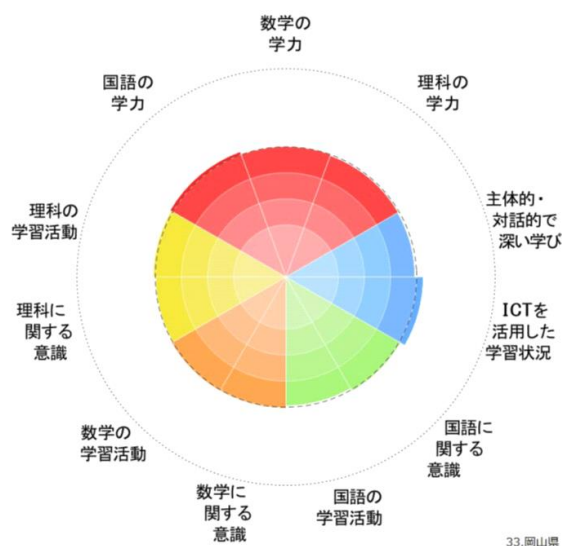
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>



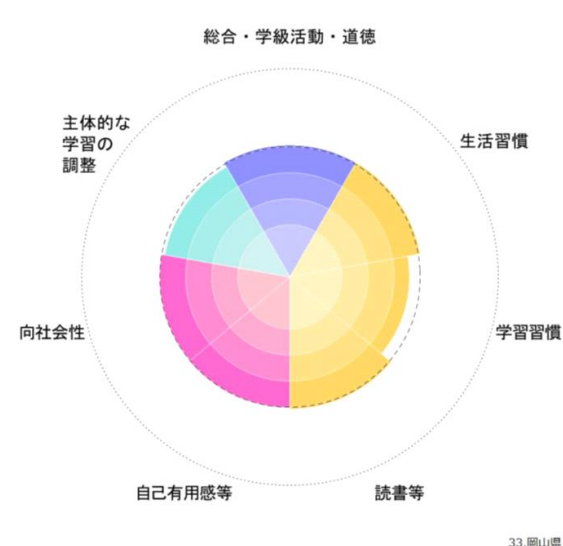
<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



33.岡山県

【その他の学力・学習状況】(全国基準)



33.岡山県

【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「理科に関する意識」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「ICTを活用した学習状況」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

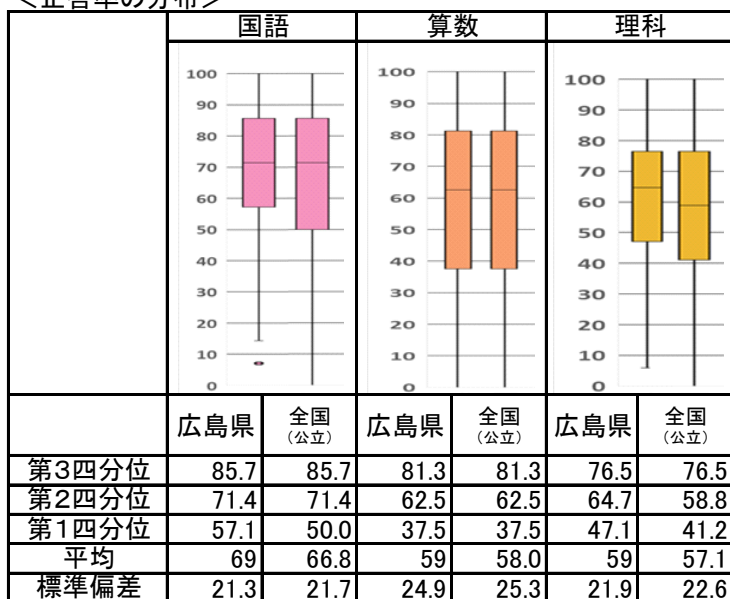
令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

34.広島県 (指定都市を含む)

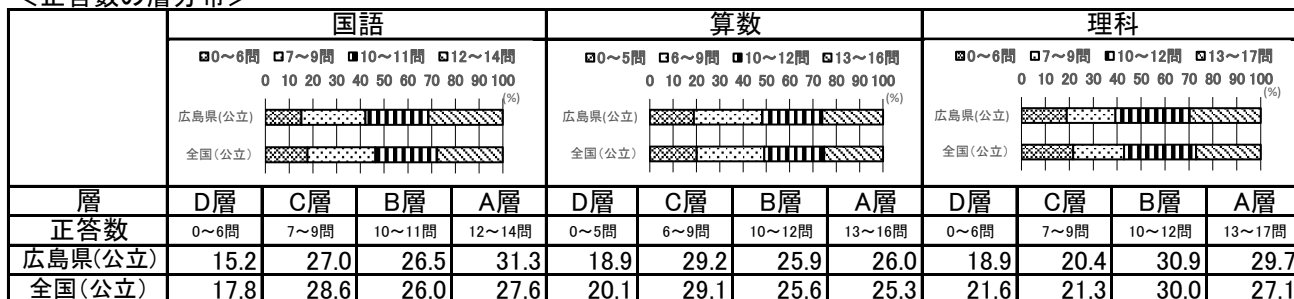
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

<正答率の分布>

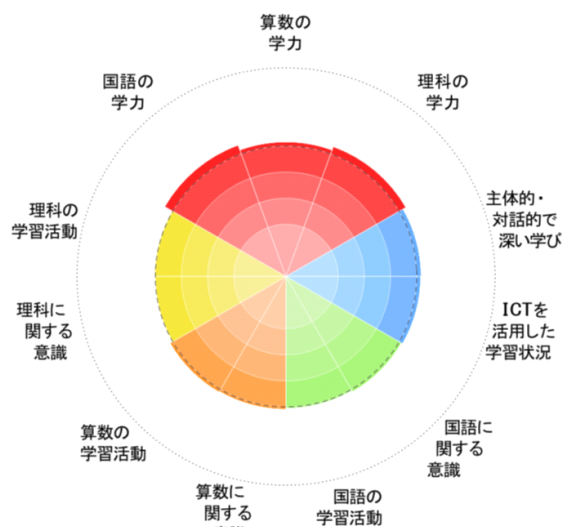


<正答数の層分布>

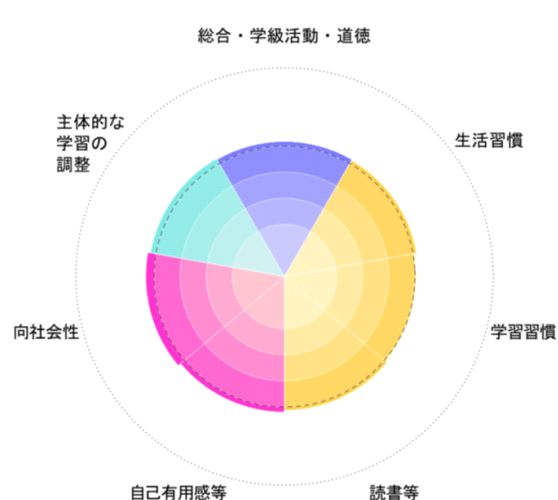


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

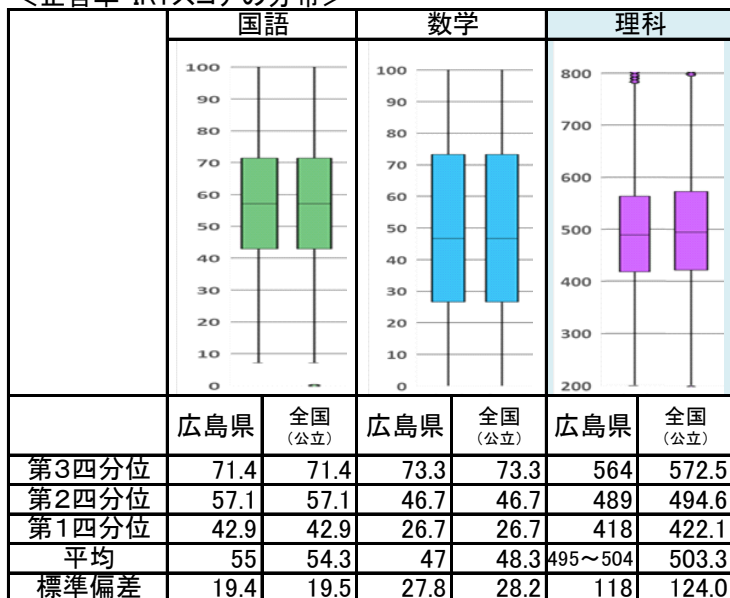


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



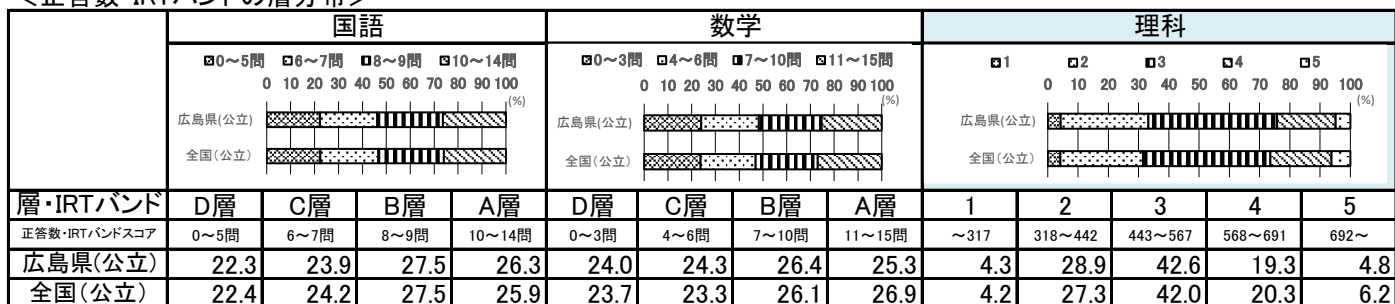
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



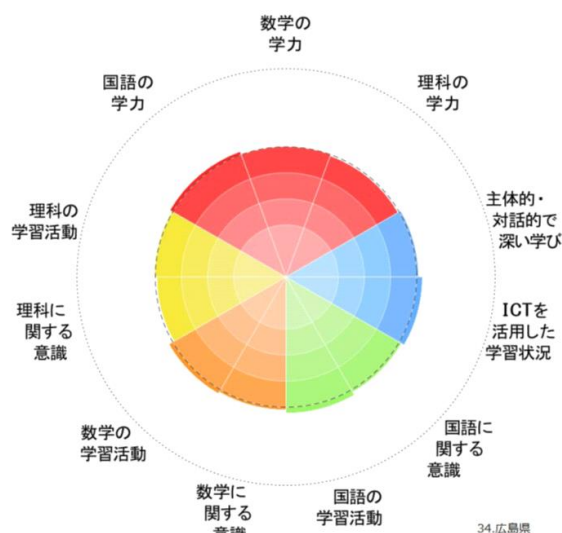
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

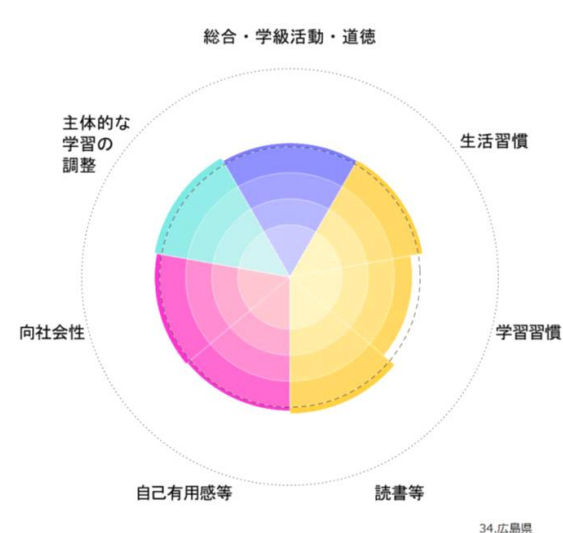


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

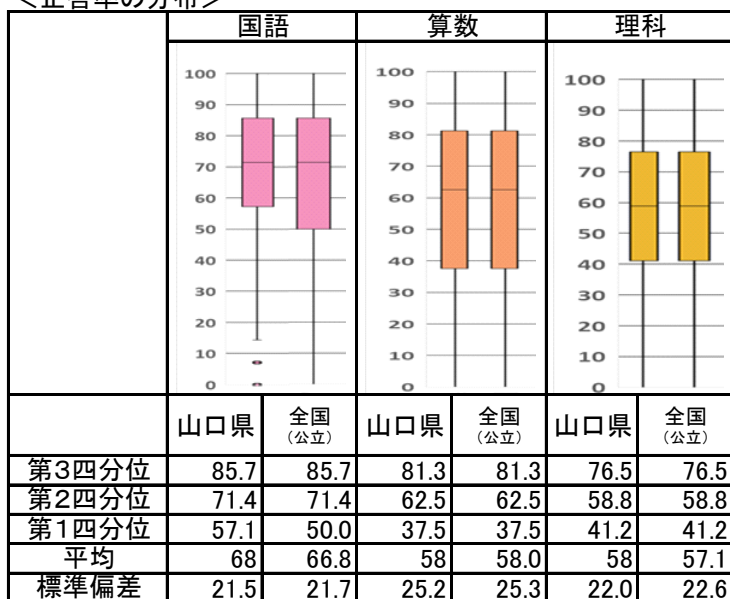
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「向社会性」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「主体的な学習の調整」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「理科に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

35.山口県

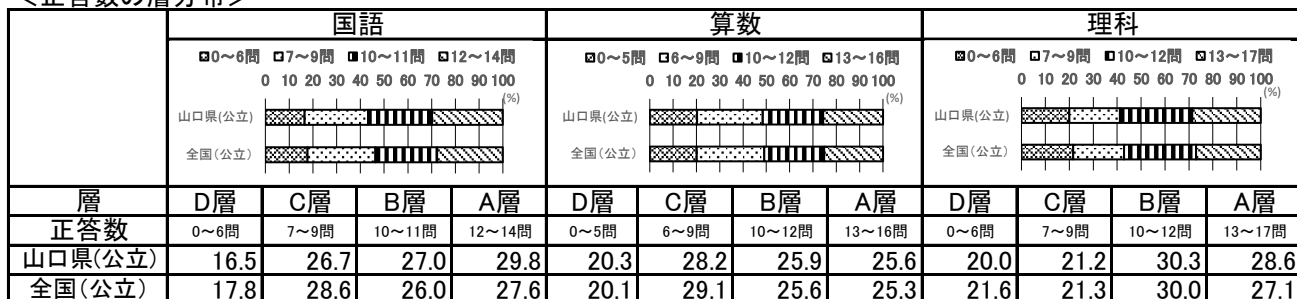
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

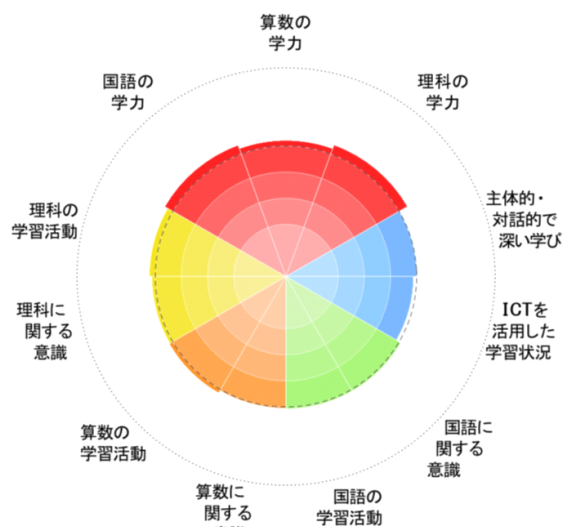


＜正答数の層分布＞

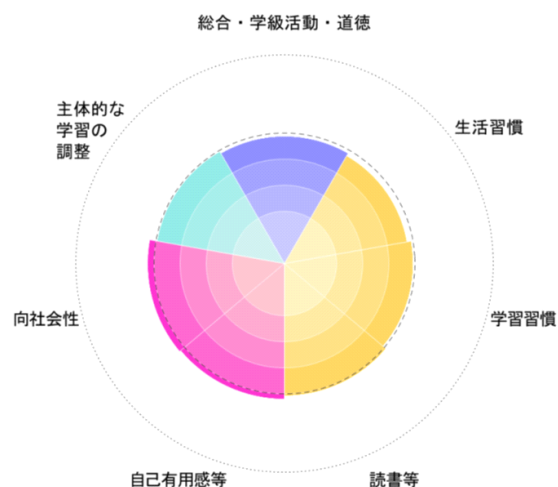


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

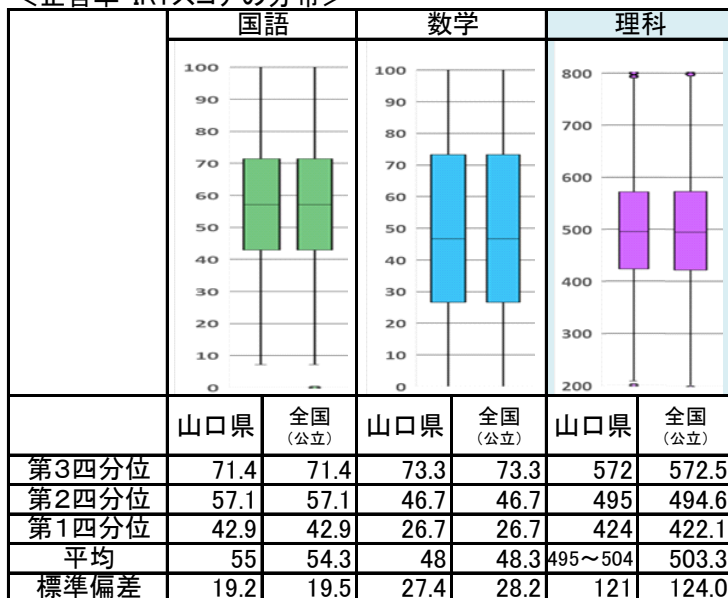


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



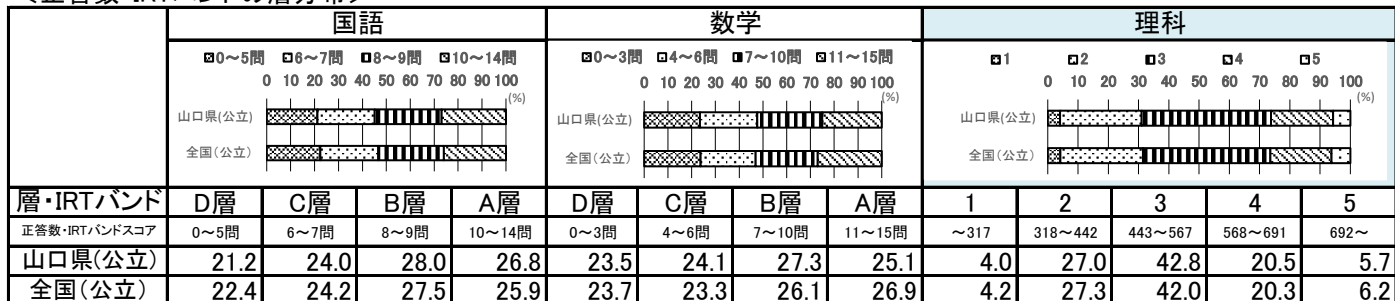
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



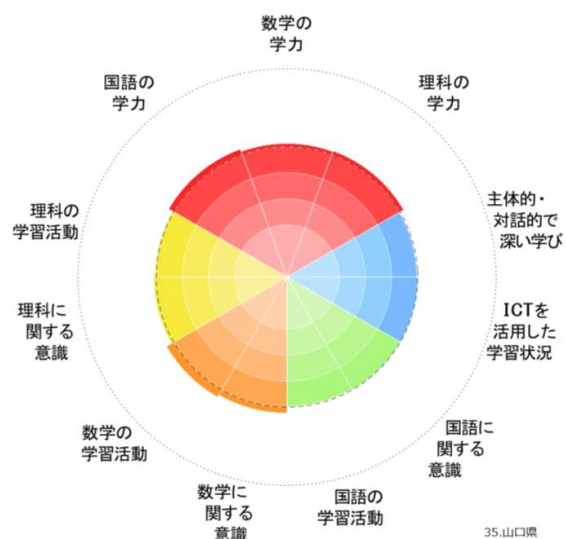
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

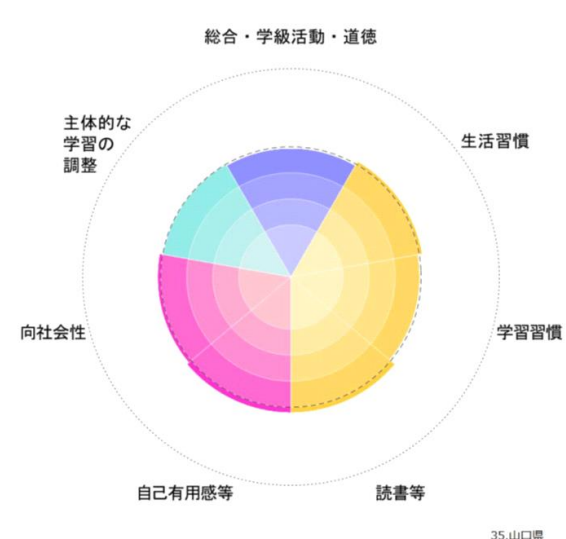


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。

・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

・小学校においては、「自己有用感等」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「生活習慣」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

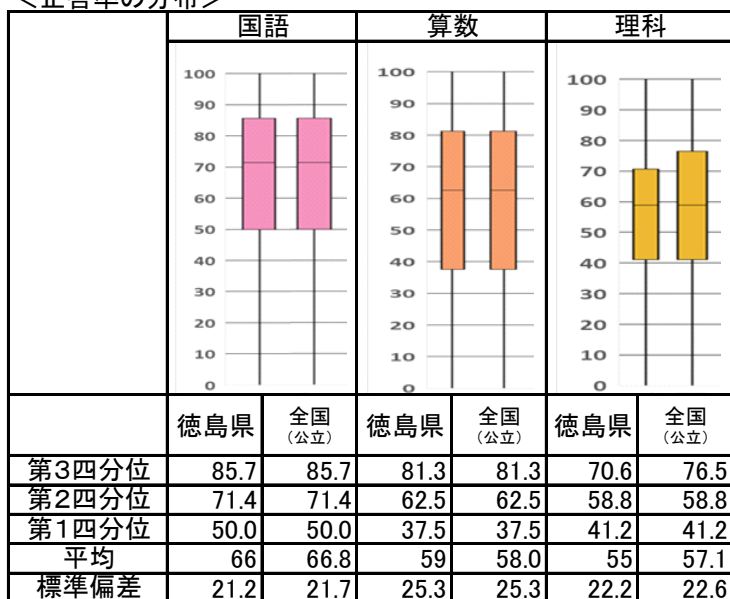
・中学校においては、「数学の学習活動」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「総合・学級活動・道徳」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

36.徳島県

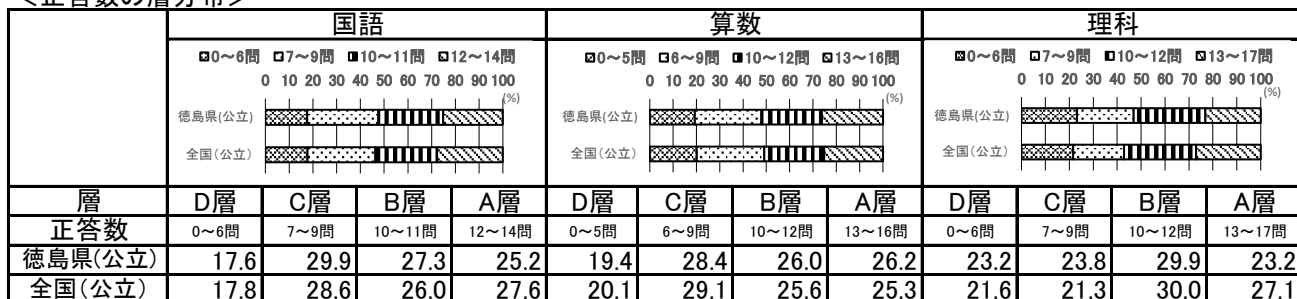
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

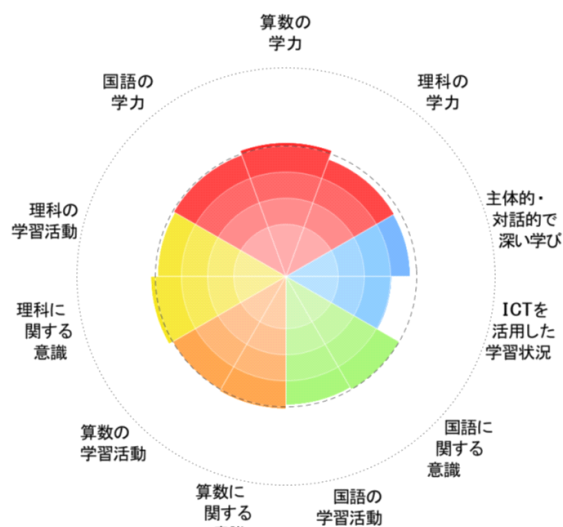


＜正答数の層分布＞

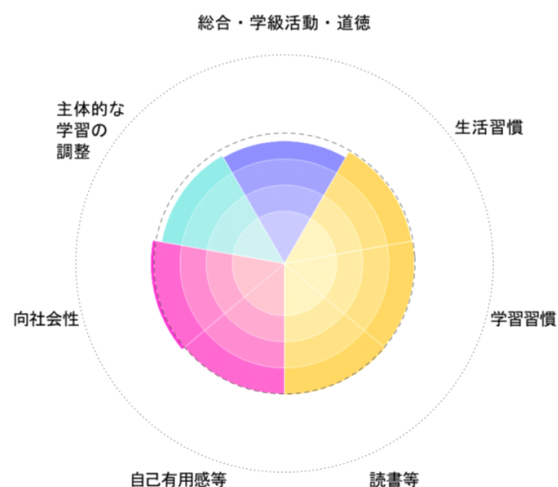


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

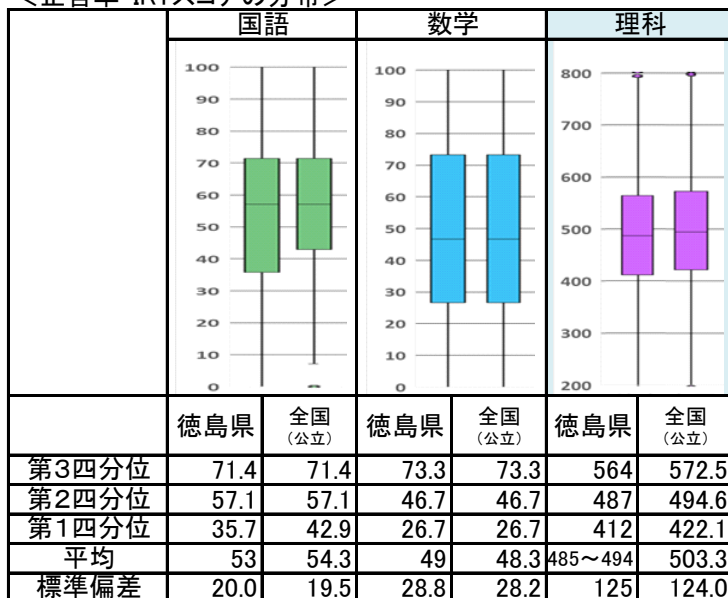


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



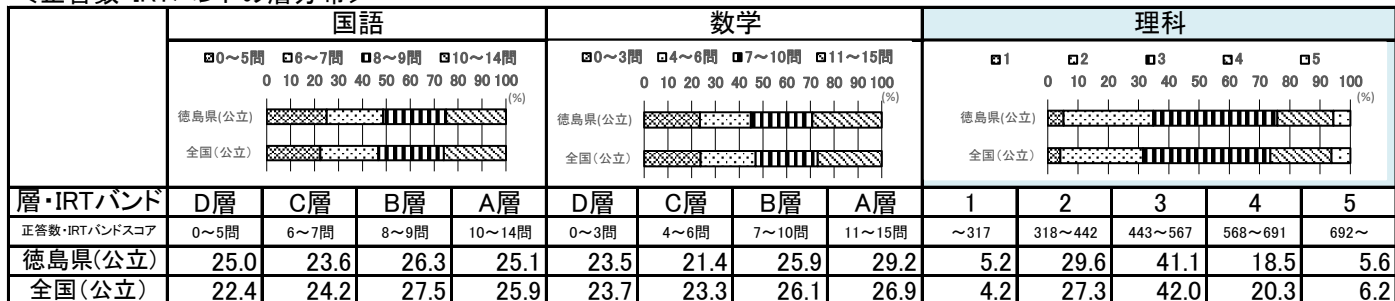
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



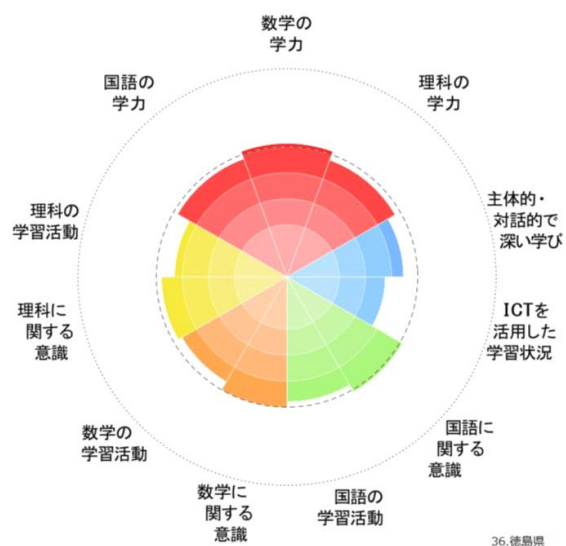
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

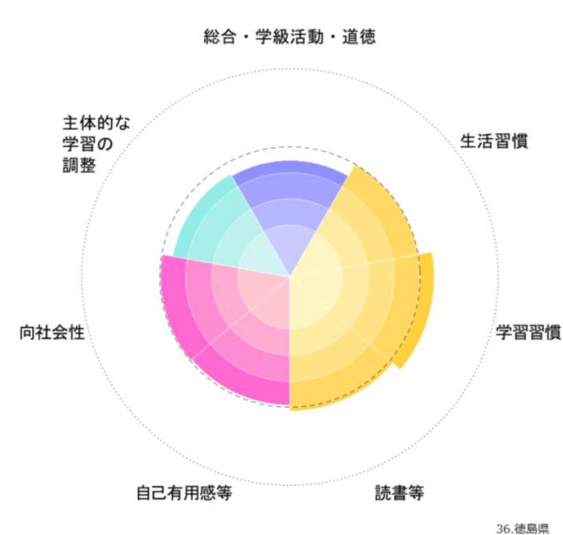


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

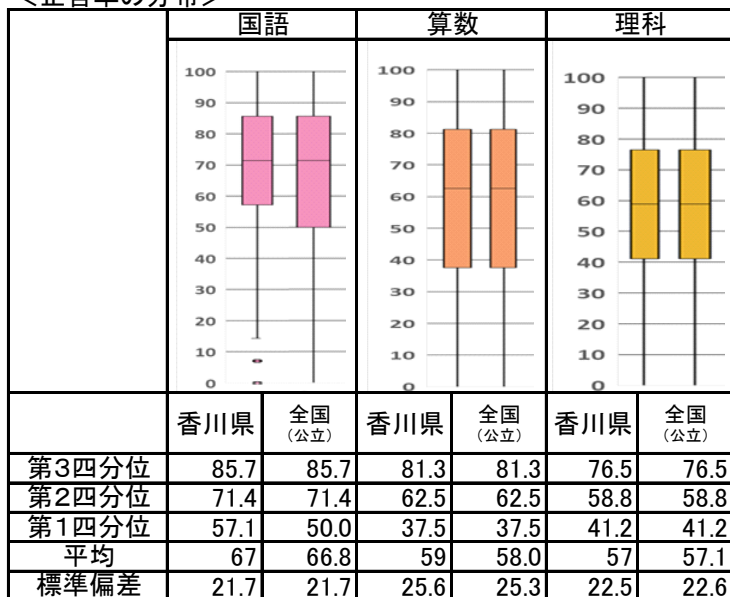
- ・小学校においては、「向社会性」や「理科に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「ICTを活用した学習状況」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても高い)。また、「ICTを活用した学習状況」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

37.香川県

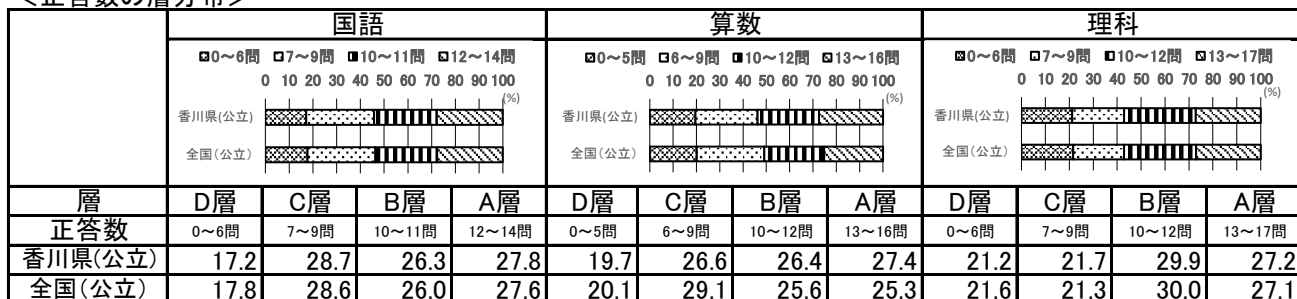
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

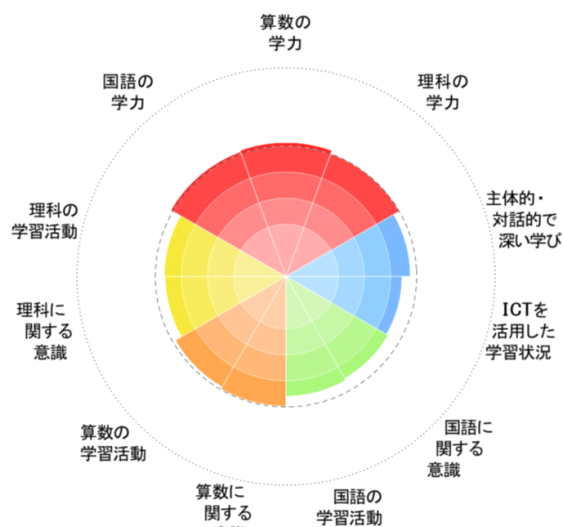


＜正答数の層分布＞

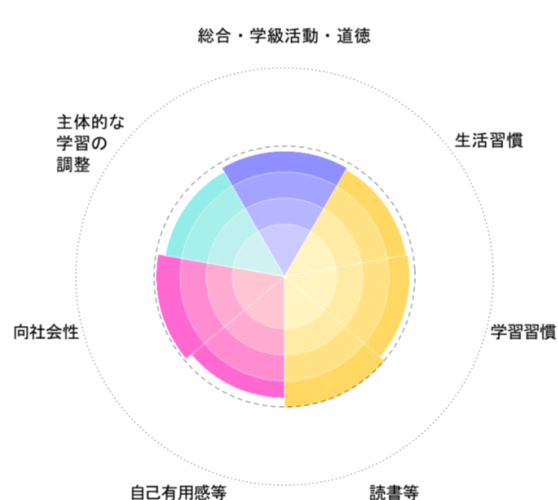


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

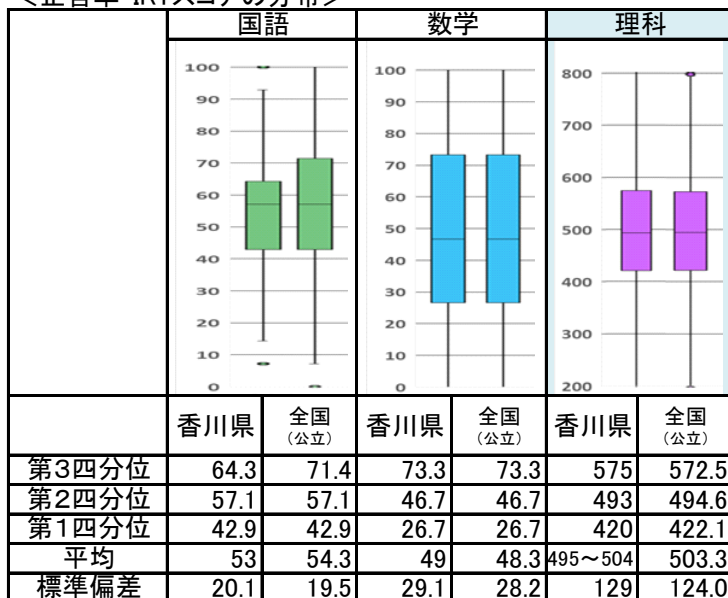


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



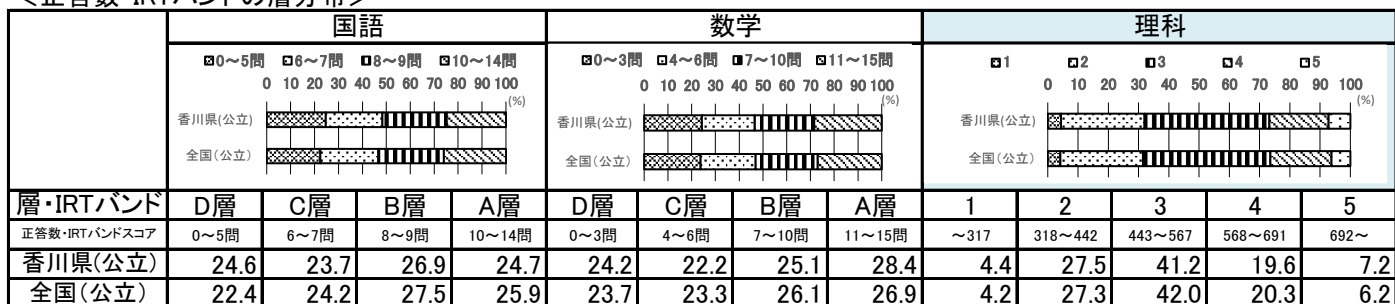
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



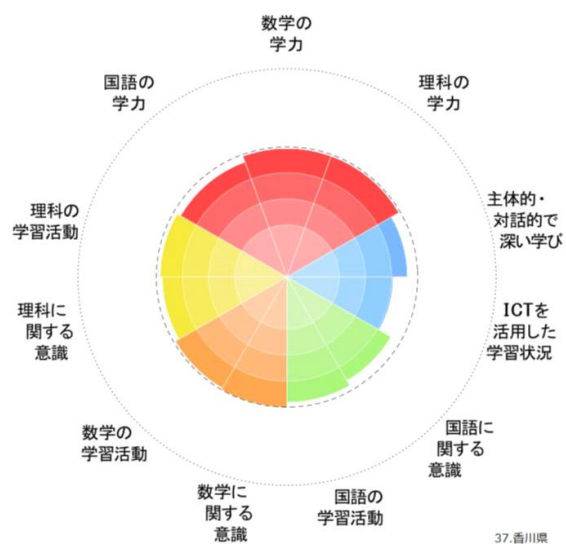
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

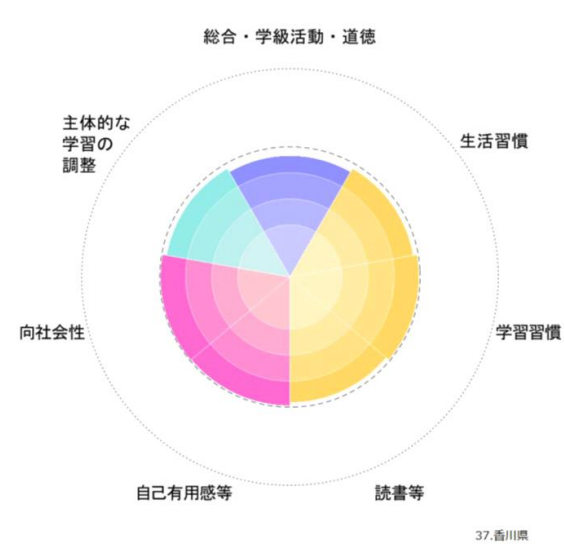


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

・小学校においては、「読書等」や「算数に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

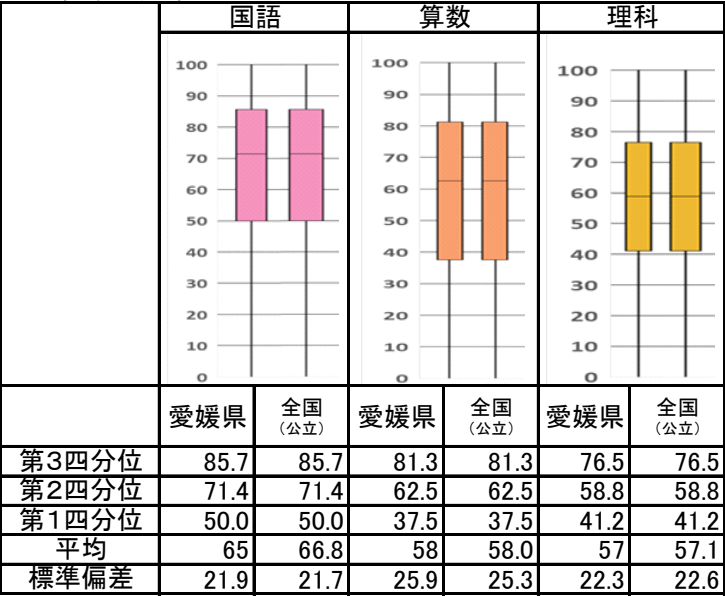
・中学校においては、「数学に関する意識」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「ICTを活用した学習状況」は、全国と比較しても低い)。

38.愛媛県

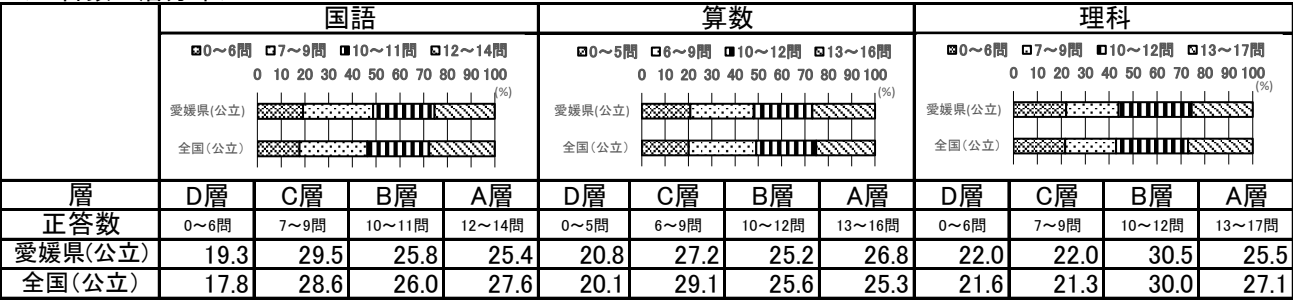
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

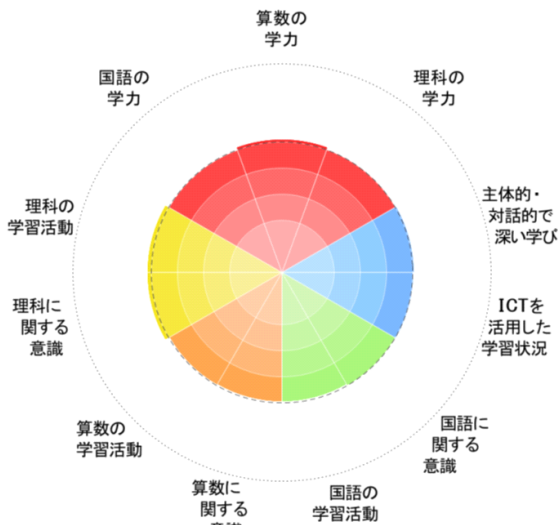
＜正答率の分布＞



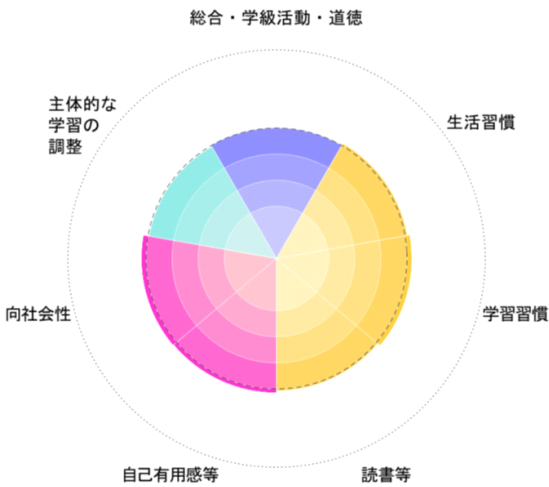
＜正答数の層分布＞



＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

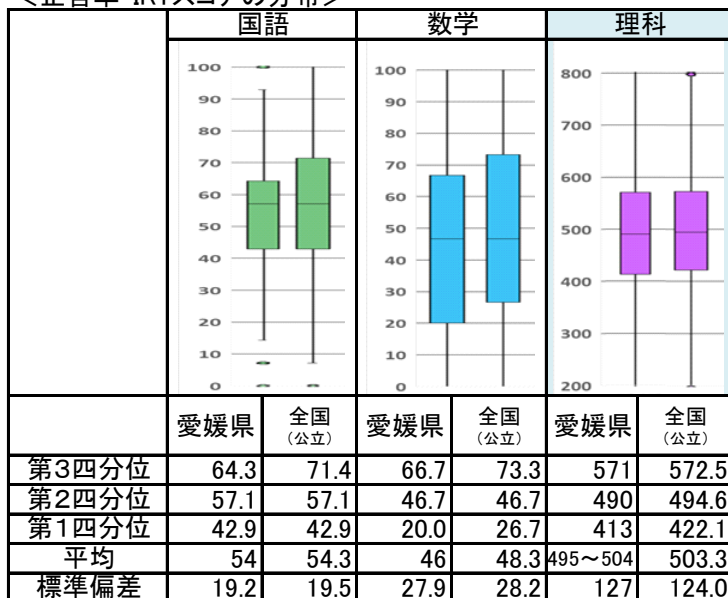


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



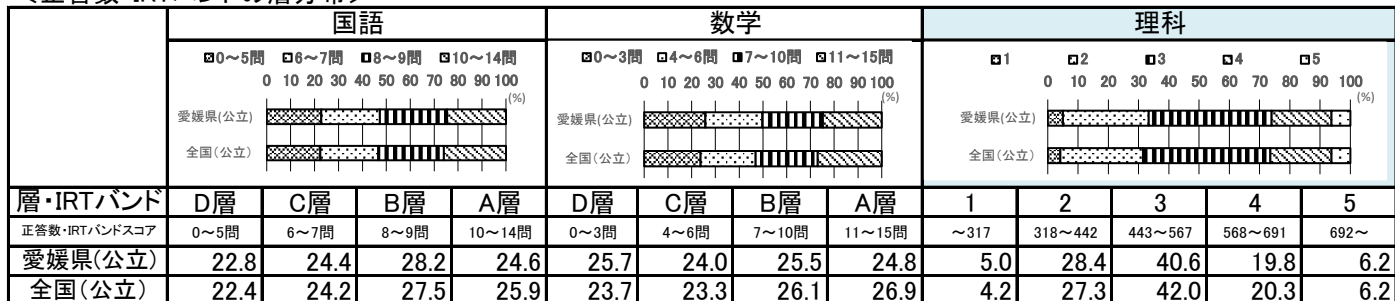
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



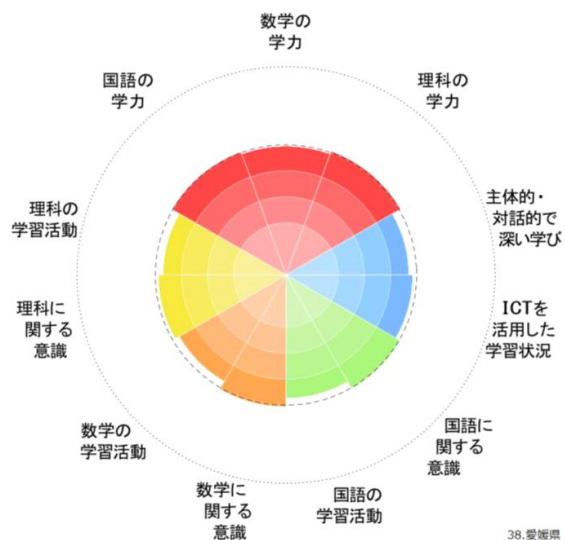
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

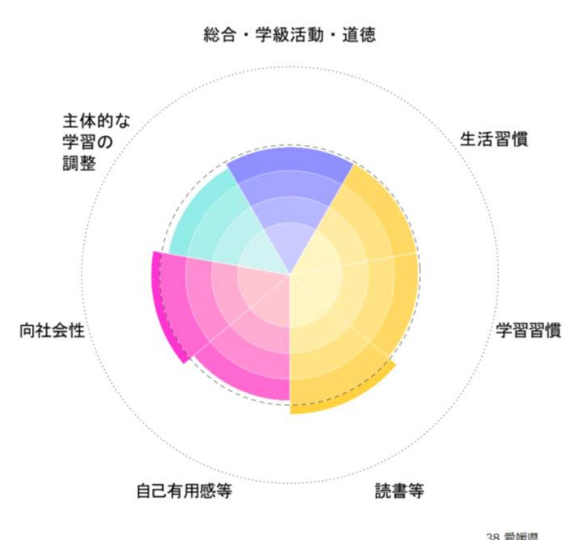


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

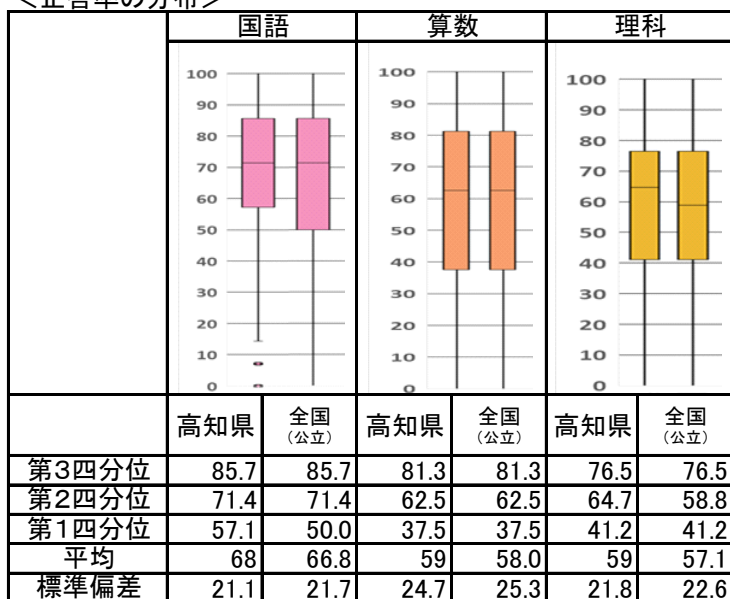
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「学習習慣」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的な学習の調整」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「読書等」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

39.高知県

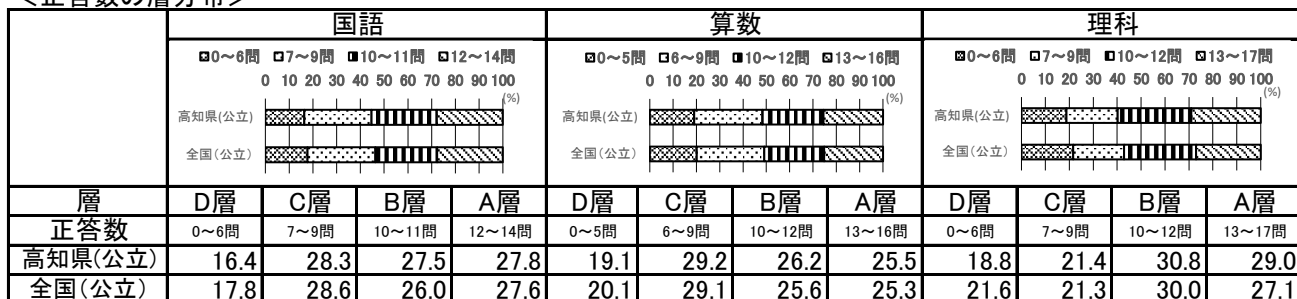
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

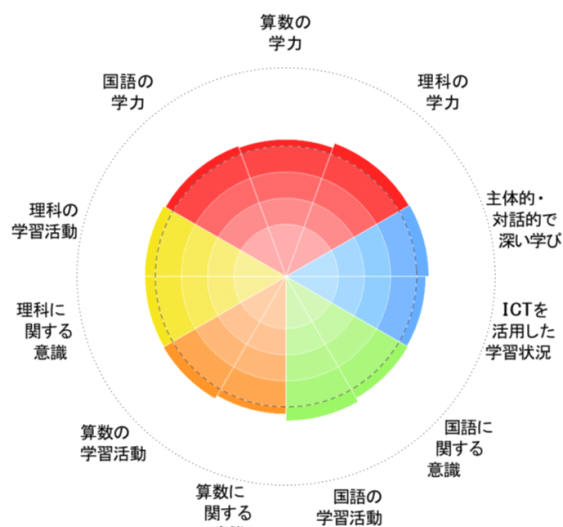


＜正答数の層分布＞

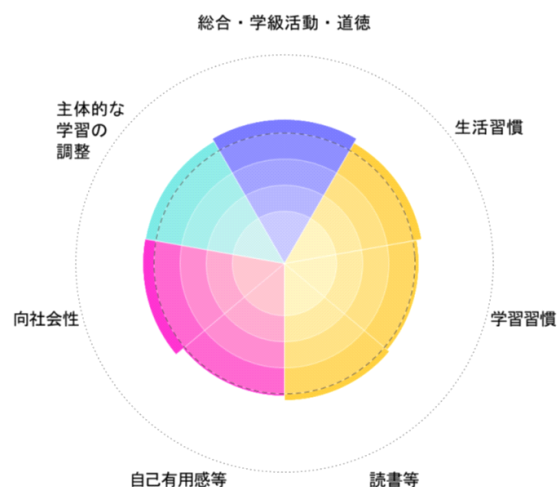


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

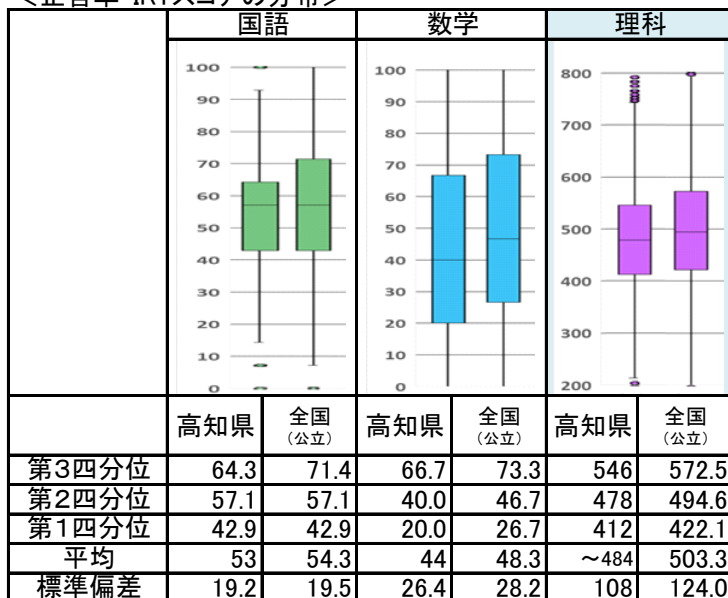


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



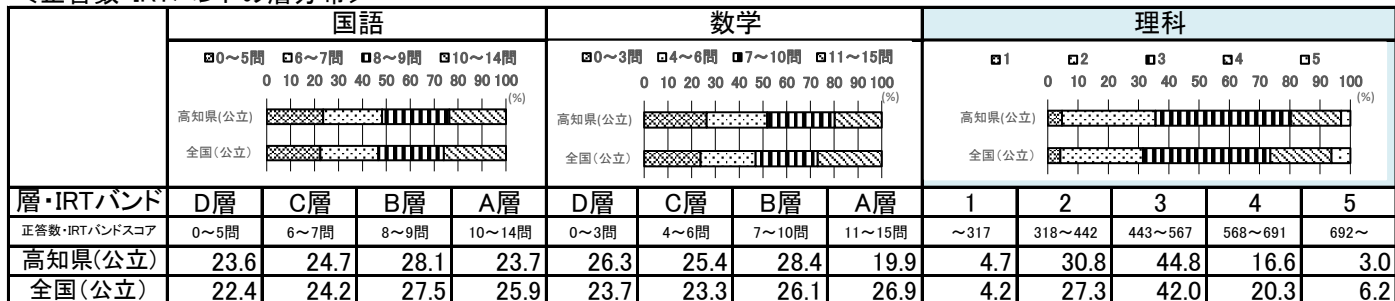
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



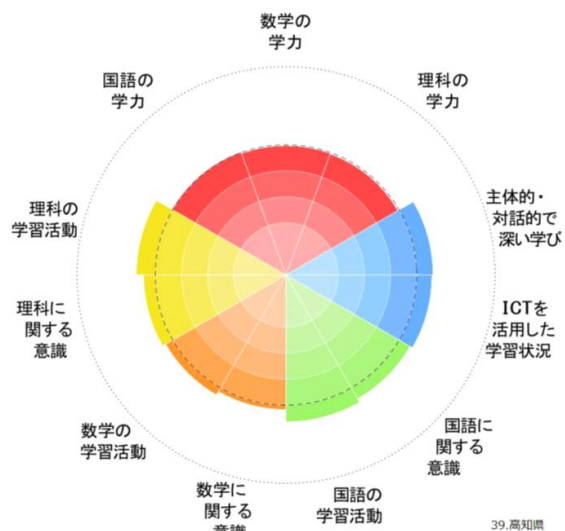
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

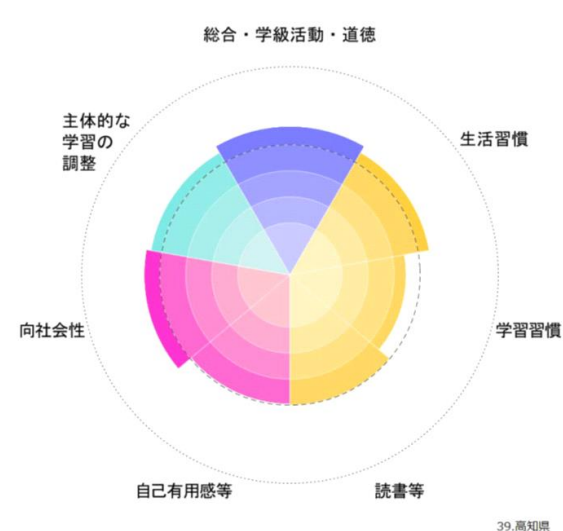


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

- ・小学校においては、「総合・学級活動・道徳」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「自己有用感等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(なお、いずれも、全国平均より高い)。
- ・中学校においては、「総合・学級活動・道徳」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「自己有用感等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「学習習慣」は、全国と比較しても低い)。

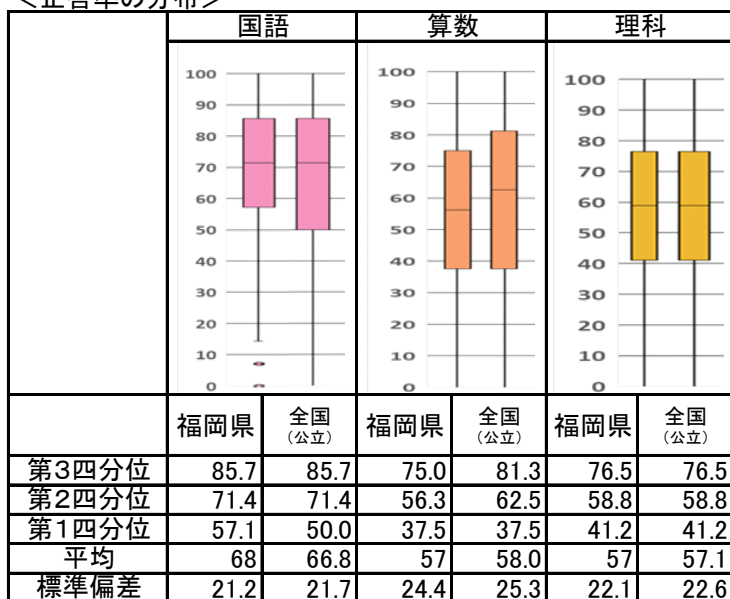
令和7年度 全国学力・学習状況調査 都道府県・指定都市別ノート

40.福岡県 (指定都市を含む)

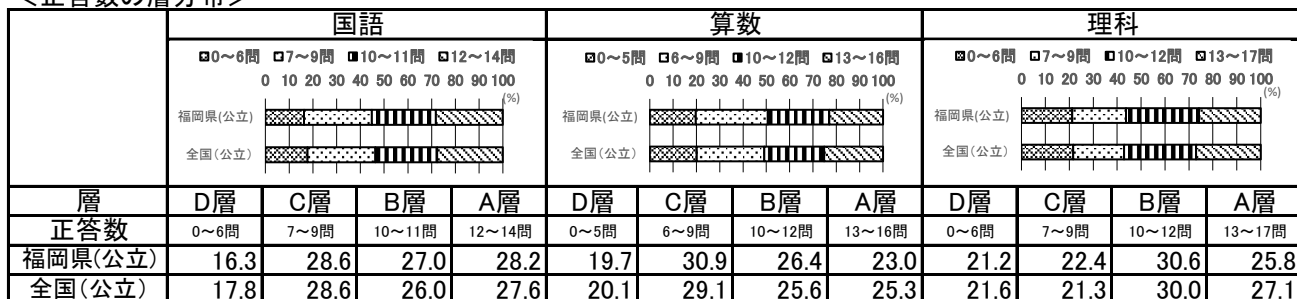
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

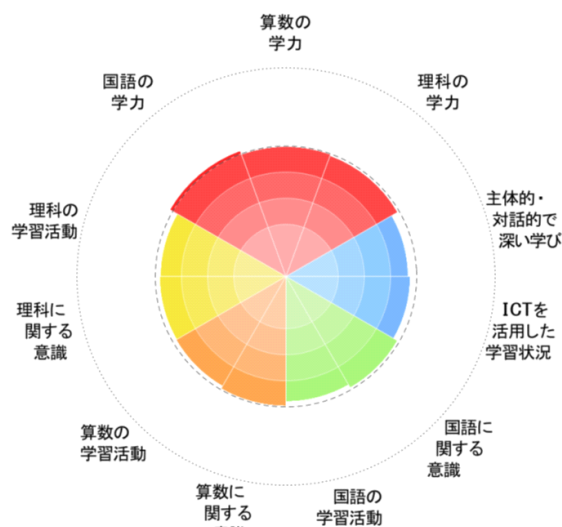


＜正答数の層分布＞

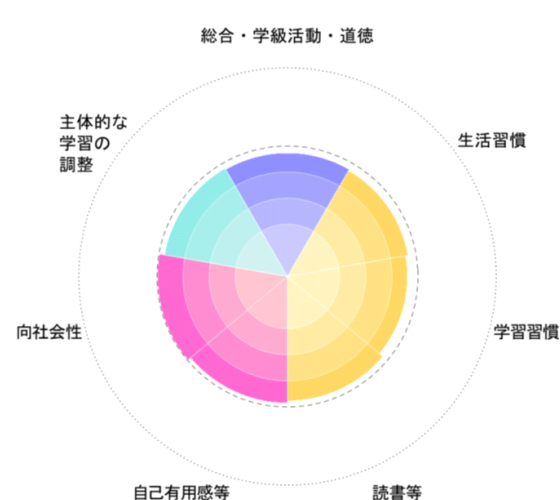


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

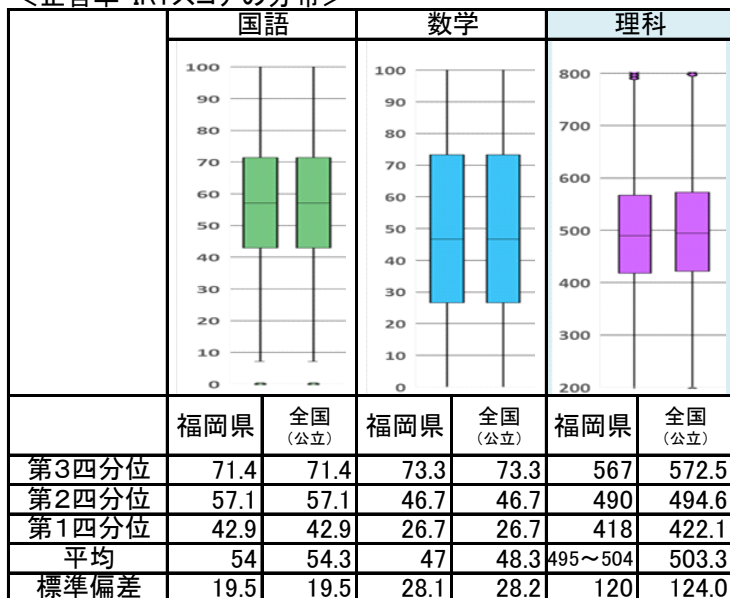


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



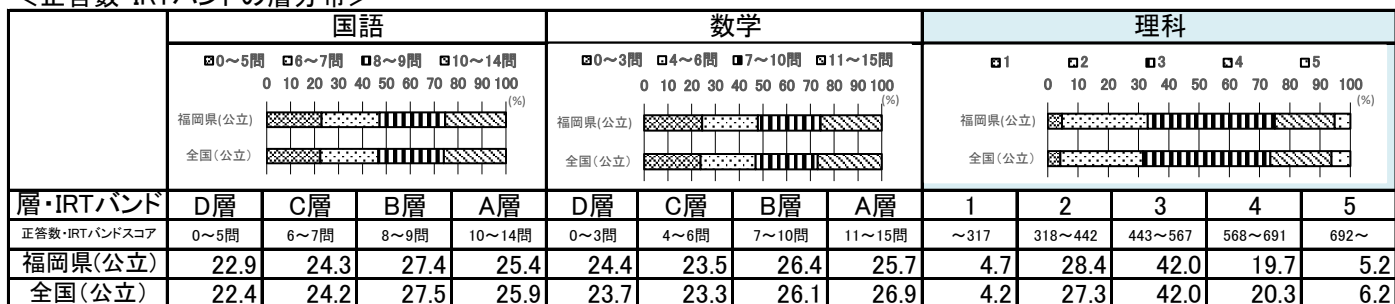
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



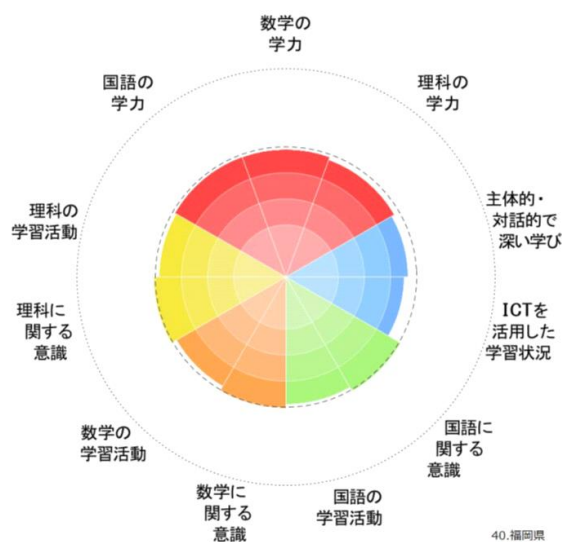
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

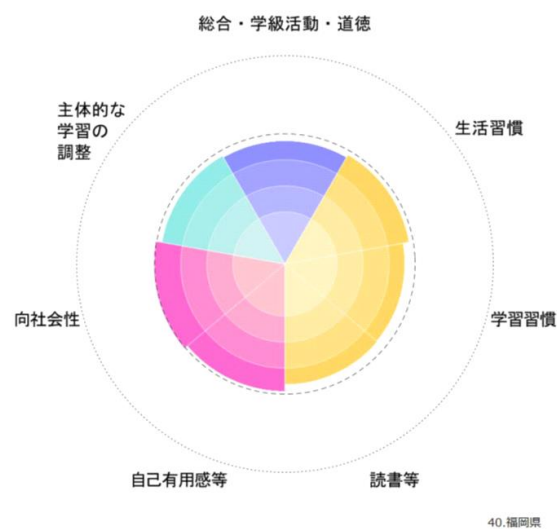


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

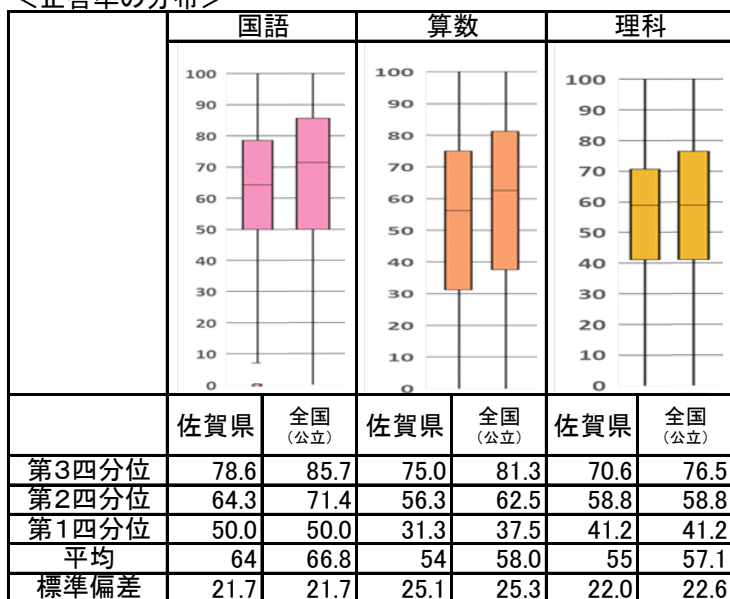
- ・小学校においては、「向社会性」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「向社会性」や「国語に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「ICTを活用した学習状況」は、全国と比較しても低い)。

41.佐賀県

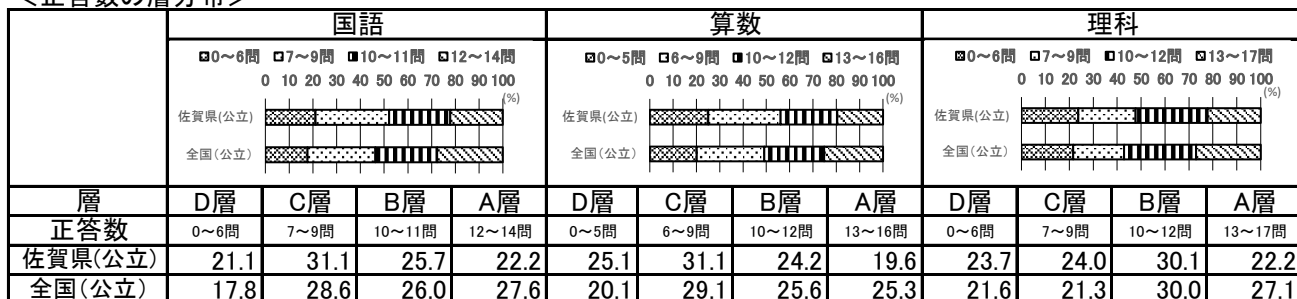
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

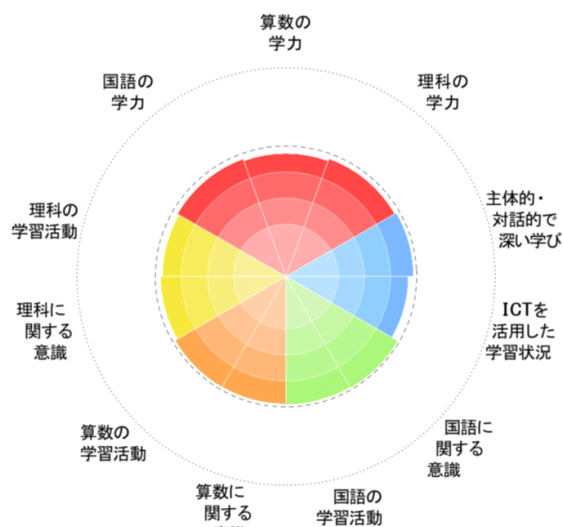


＜正答数の層分布＞

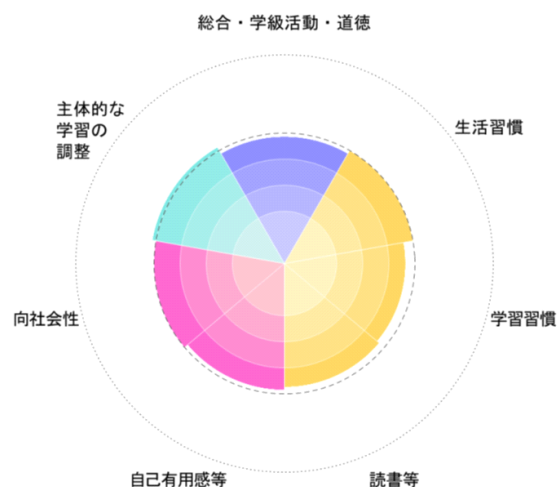


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

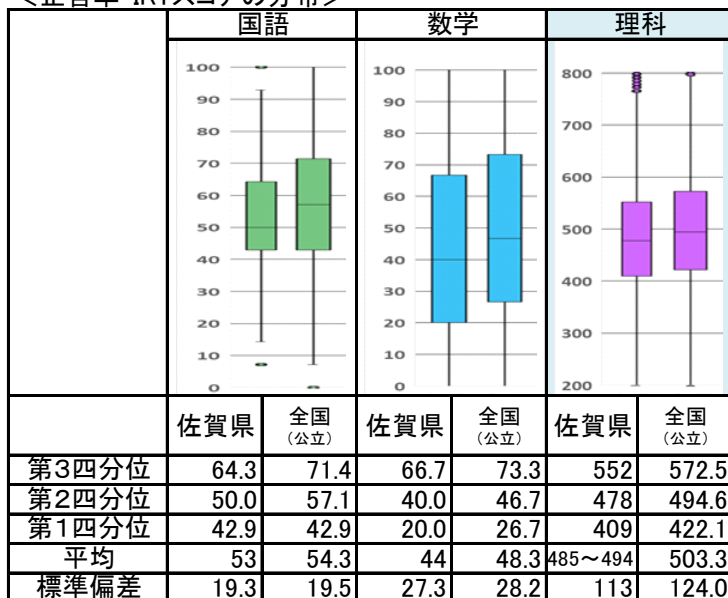


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



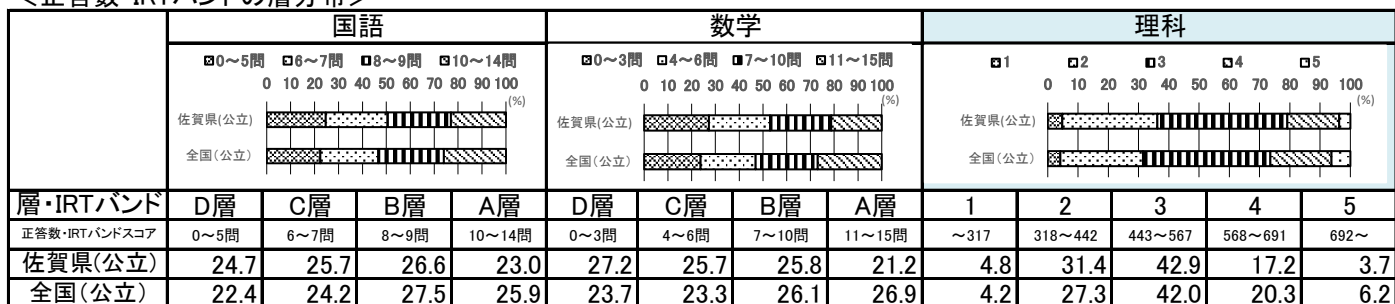
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



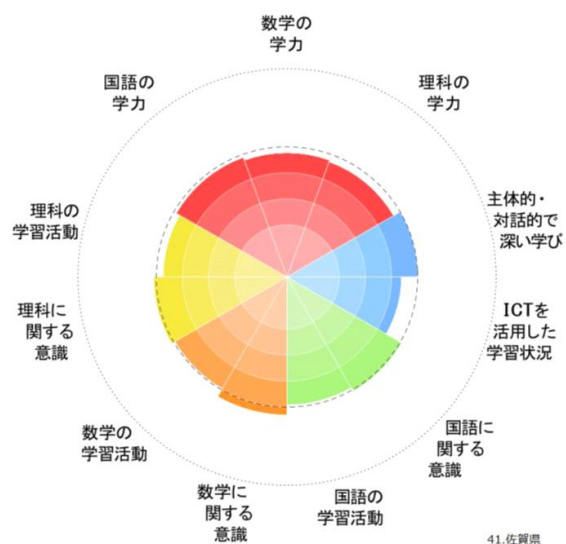
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

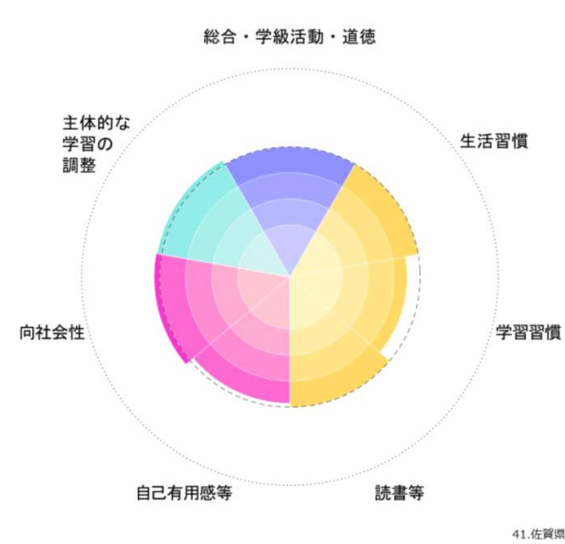


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

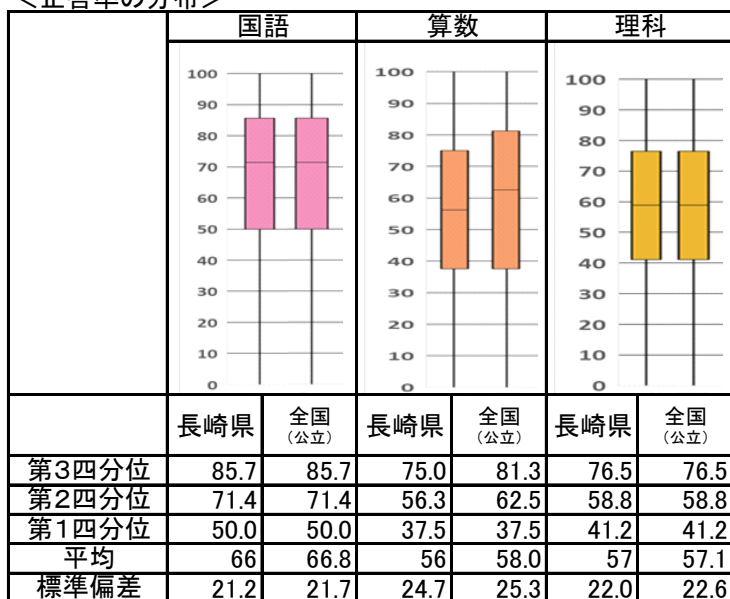
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「主体的な学習の調整」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「学習習慣」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「数学に関する意識」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。

42.長崎県

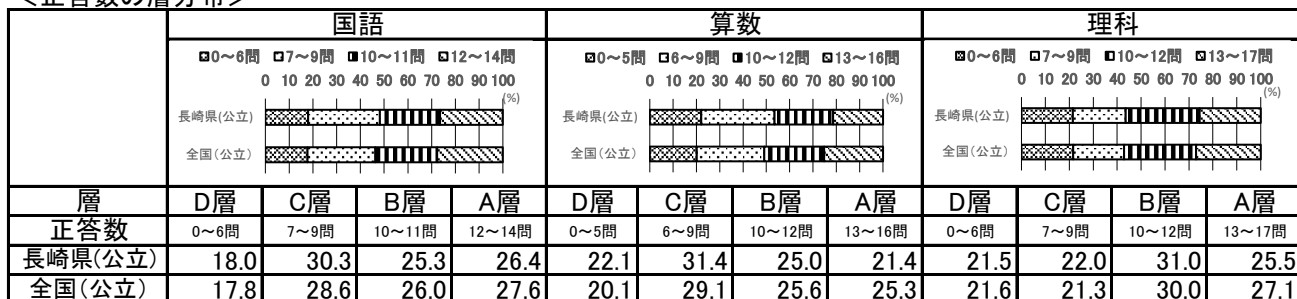
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

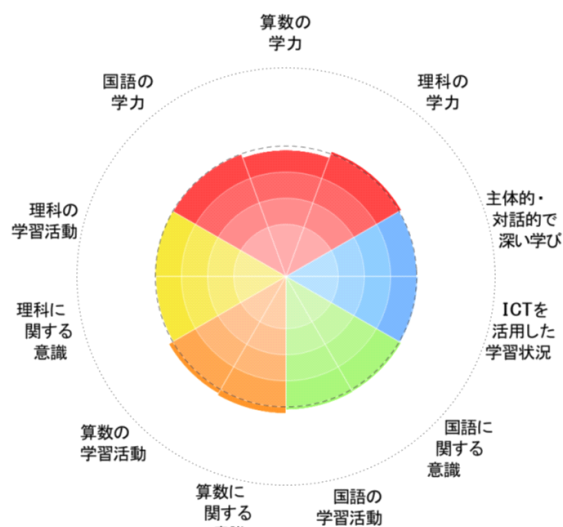


＜正答数の層分布＞

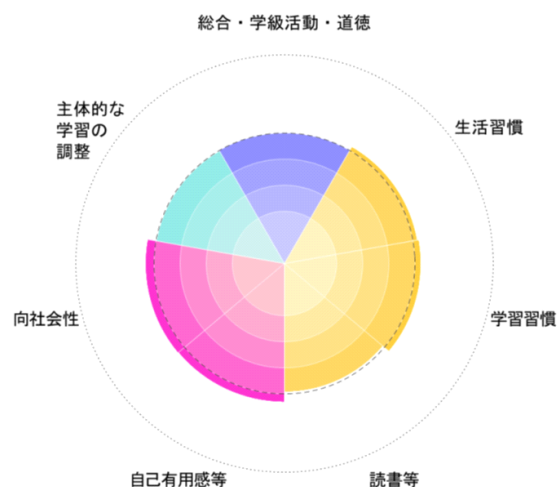


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

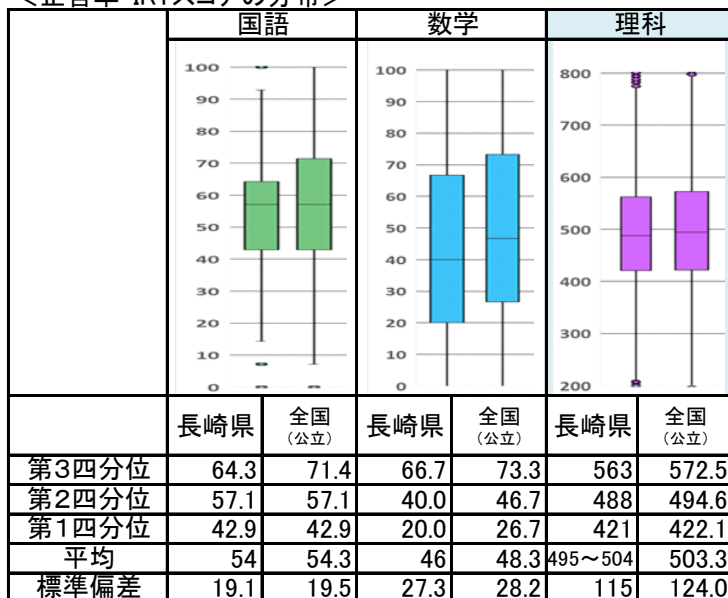


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



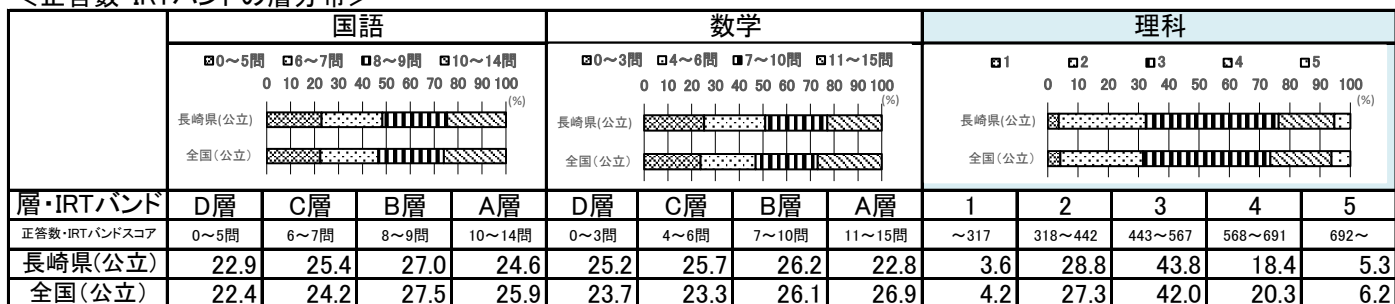
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



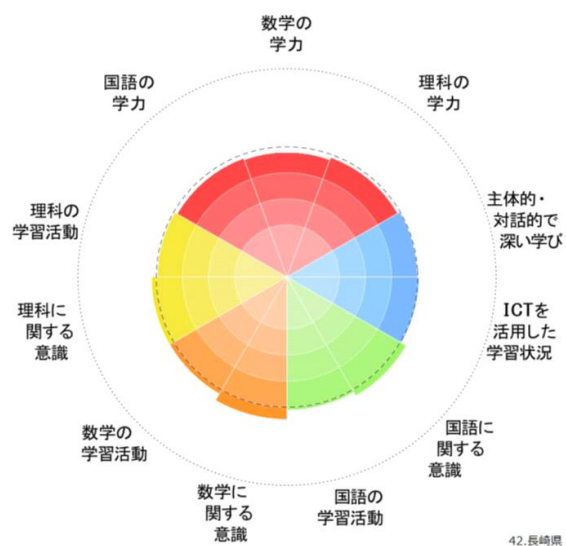
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

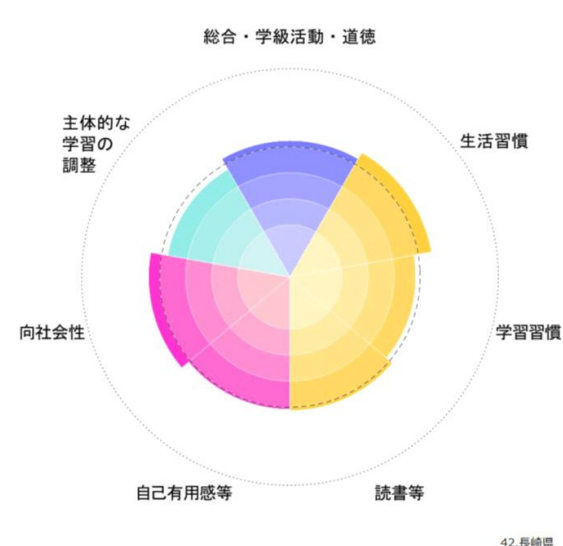


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

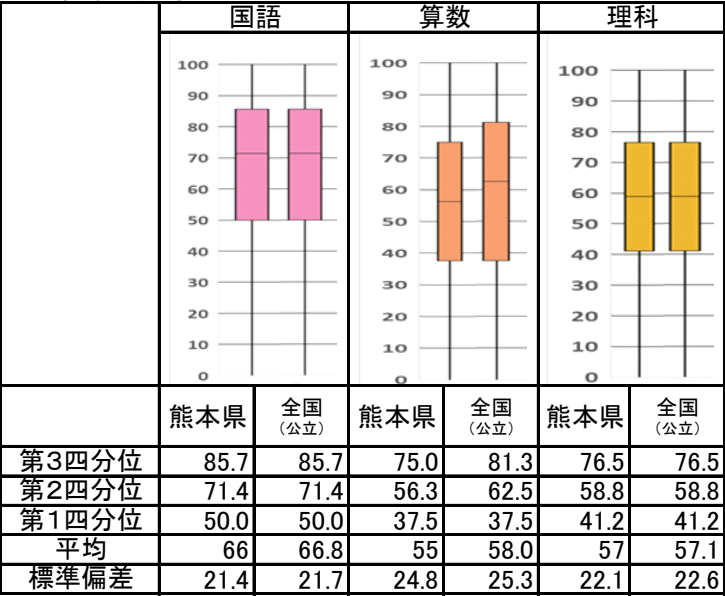
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

- ・小学校においては、「自己有用感等」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「生活習慣」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「生活習慣」は、全国と比較しても高い)。また、「主体的な学習の調整」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

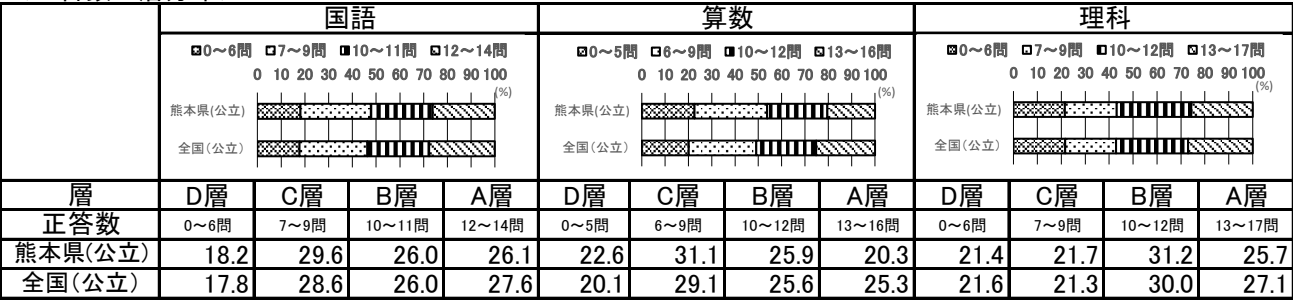
43.熊本県 (指定都市を含む)

【1】教科調査・質問調査の結果

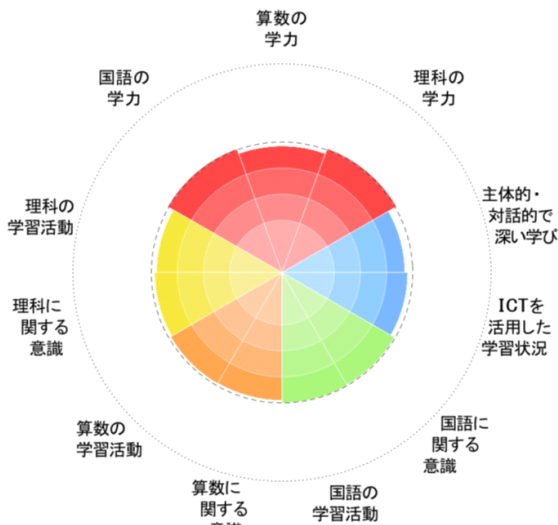
①小学校
＜正答率の分布＞



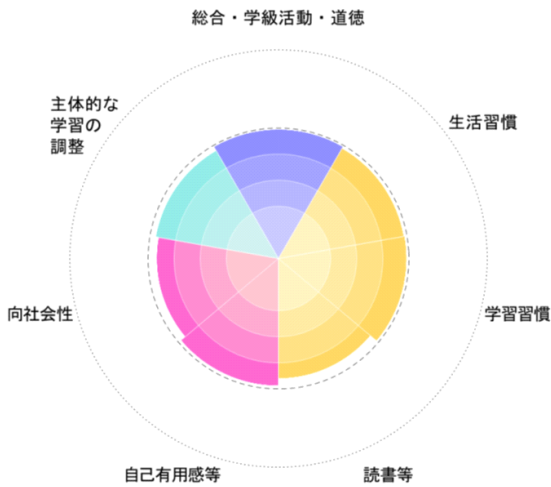
＜正答数の層分布＞



＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

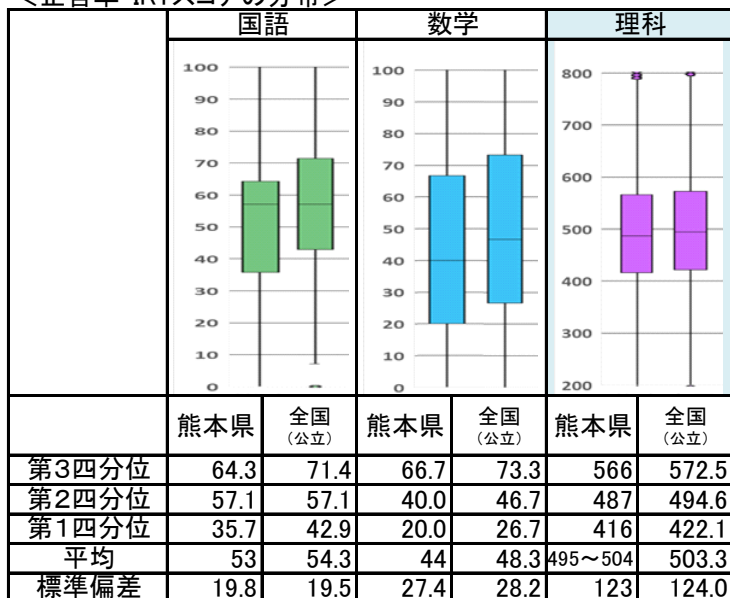


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



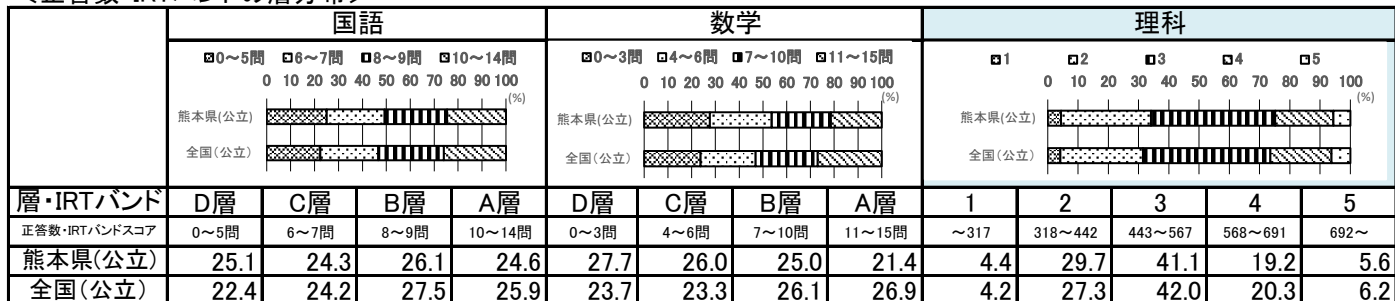
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



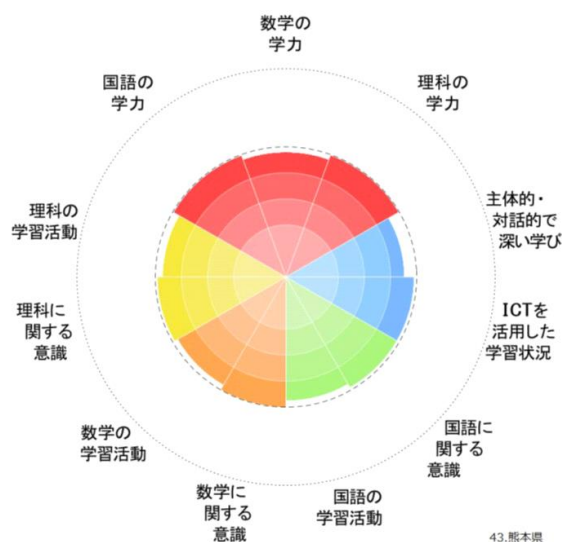
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

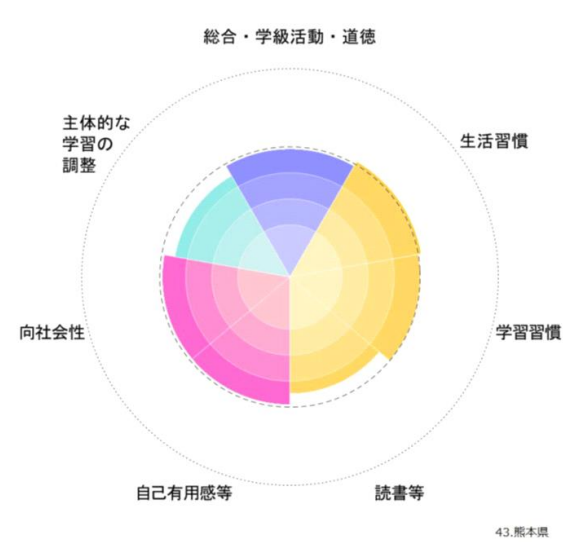


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

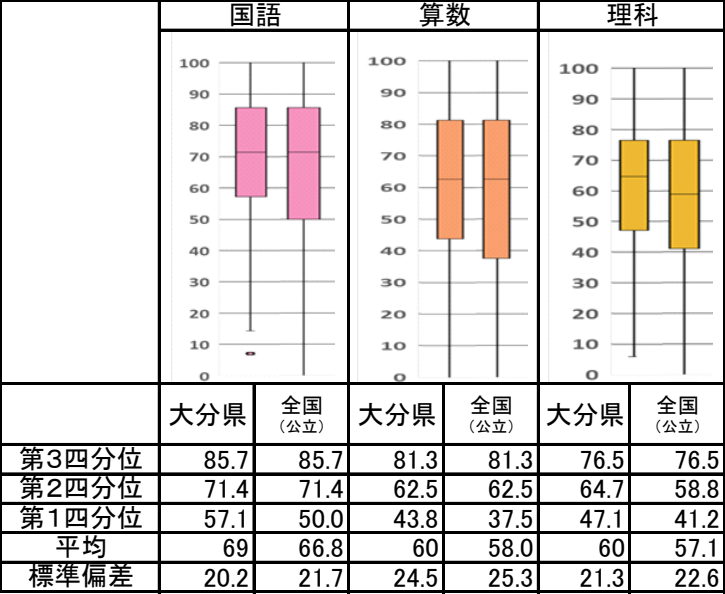
- ・小学校においては、「国語に関する意識」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「生活習慣」や「学習習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「主体的・対話的で深い学び」や「主体的な学習の調整」領域のスコアについて、低い結果が出ている（いずれも、全国と比較しても低い）。

44.大分県

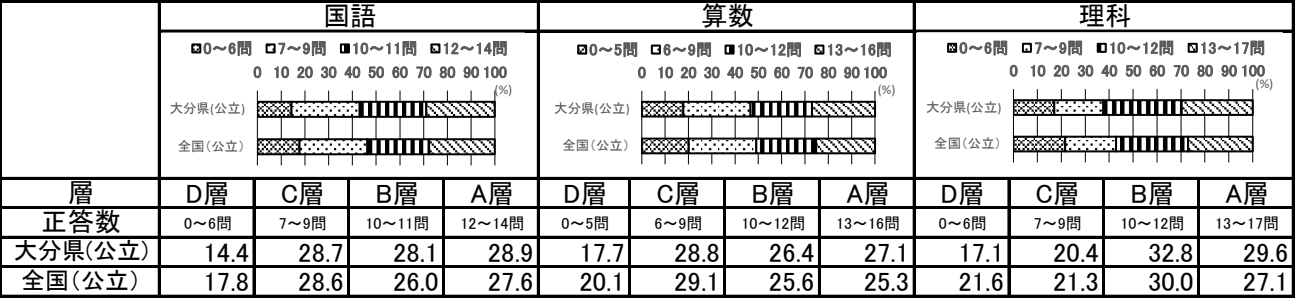
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

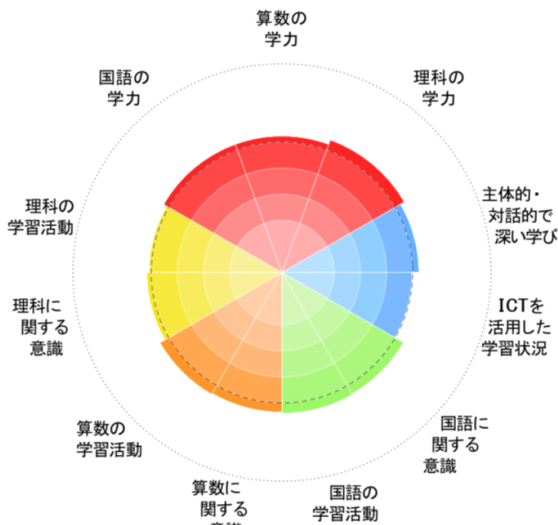
＜正答率の分布＞



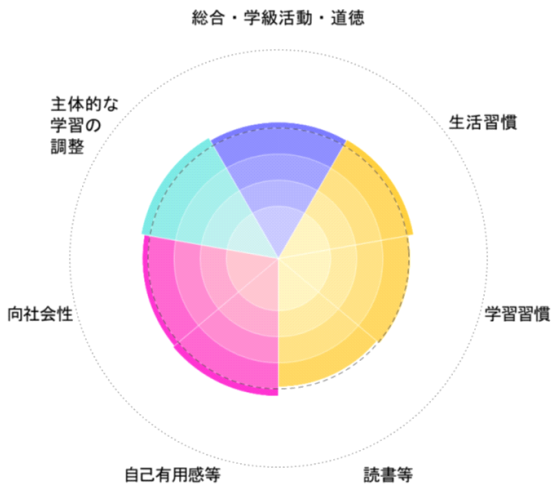
＜正答数の層分布＞



＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

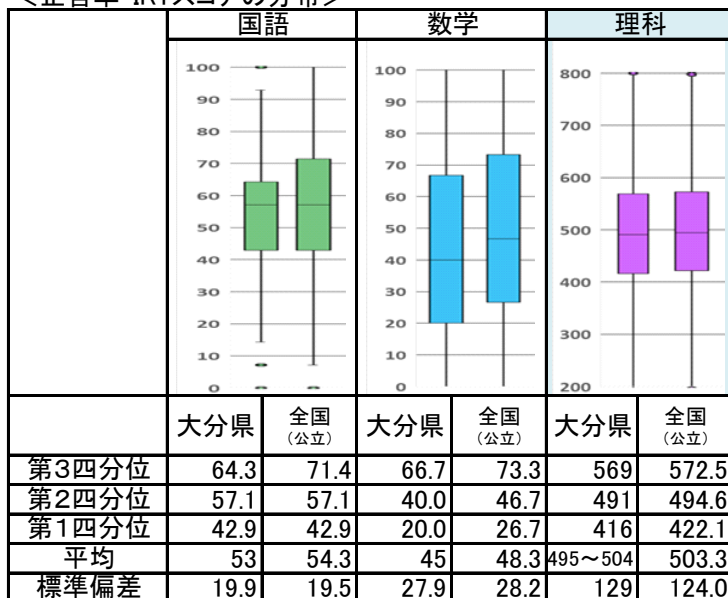


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



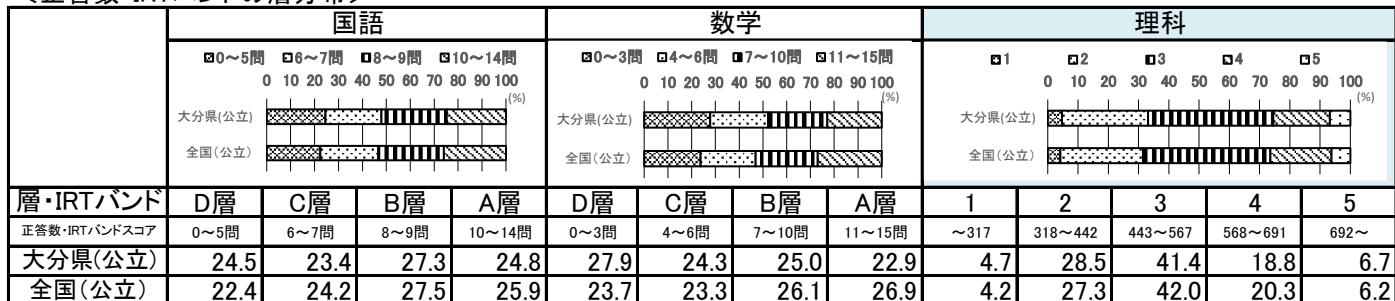
②中学校

＜正答率・IRTスコアの分布＞



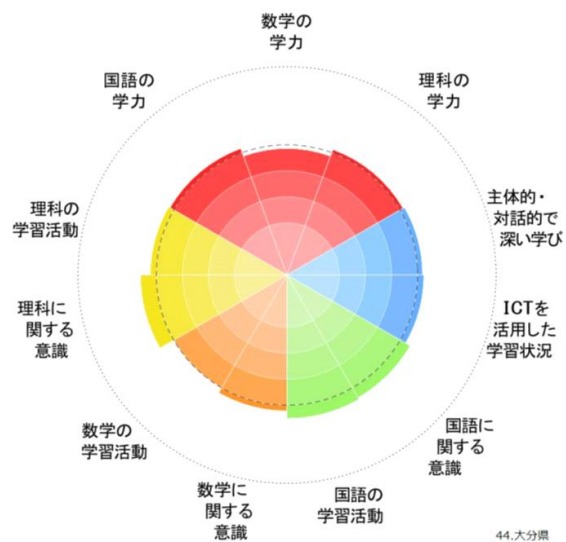
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

＜正答数・IRTバンドの層分布＞

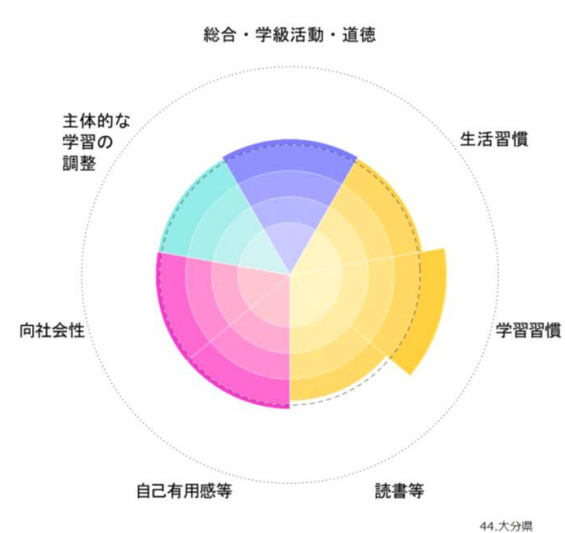


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

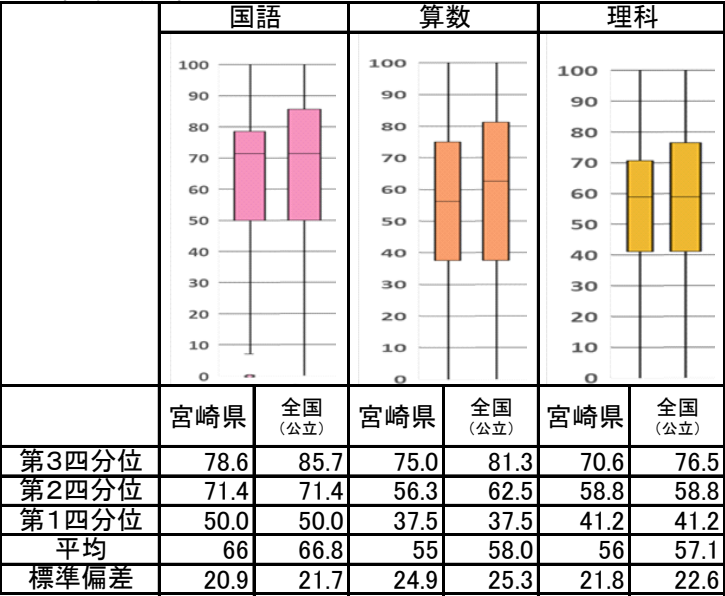
- ・小学校においては、「国語に関する意識」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「ICTを活用した学習状況」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「学習習慣」や「理科に関する意識」領域のスコアについて、高い結果が出ている（いずれも、全国と比較しても高い）。また、「読書等」や「数学の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

45.宮崎県

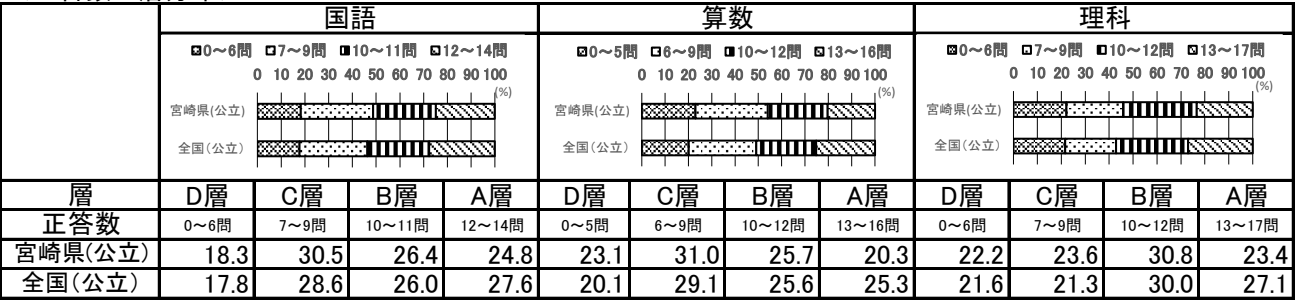
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

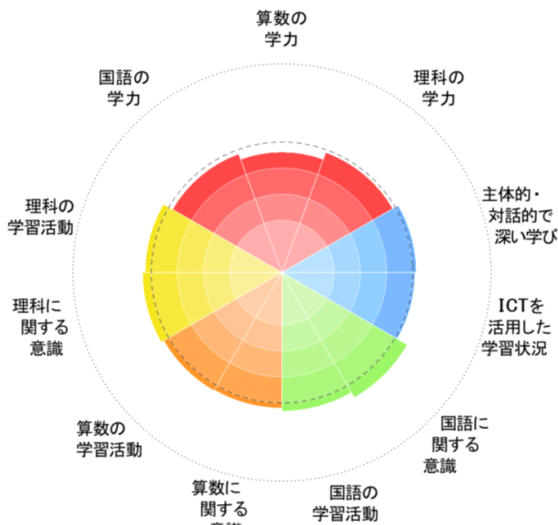
＜正答率の分布＞



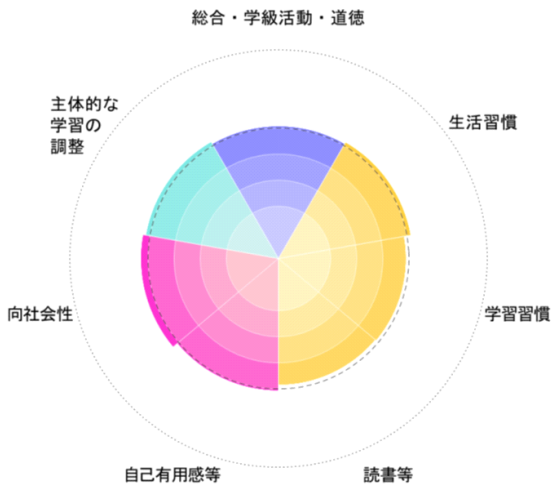
＜正答数の層分布＞



＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。
【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

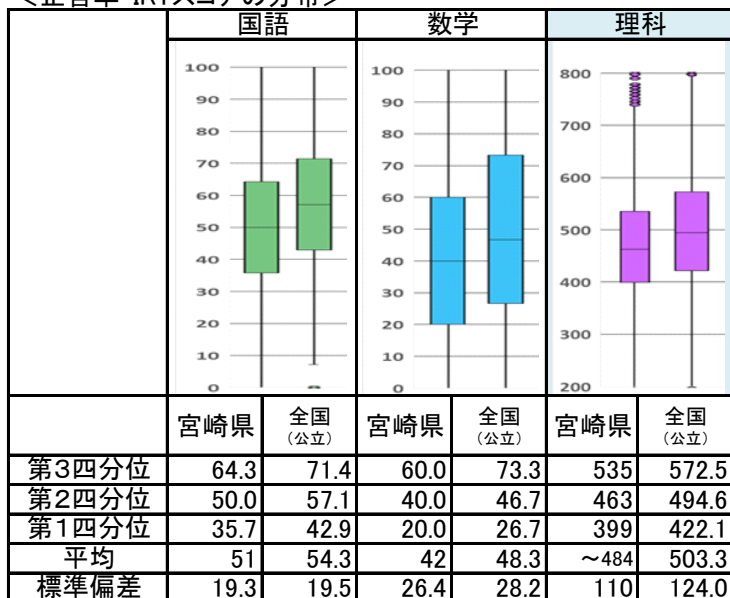


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



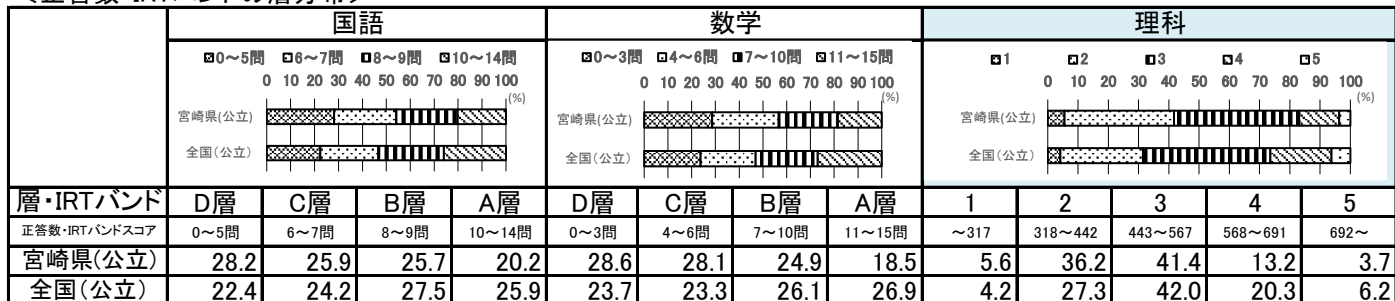
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



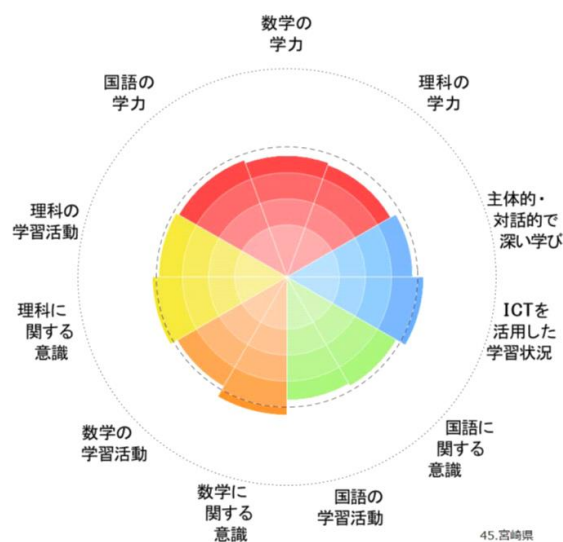
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

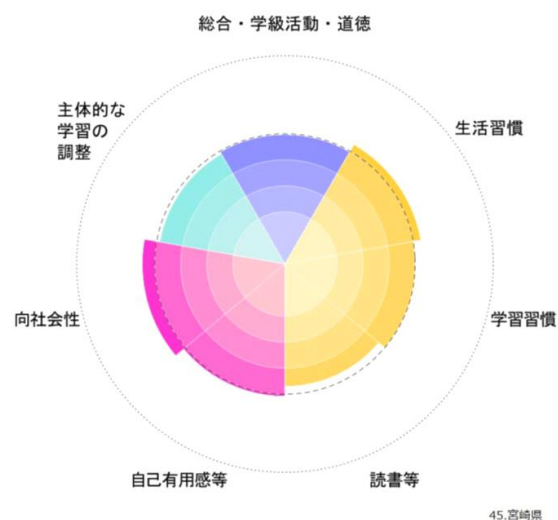


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

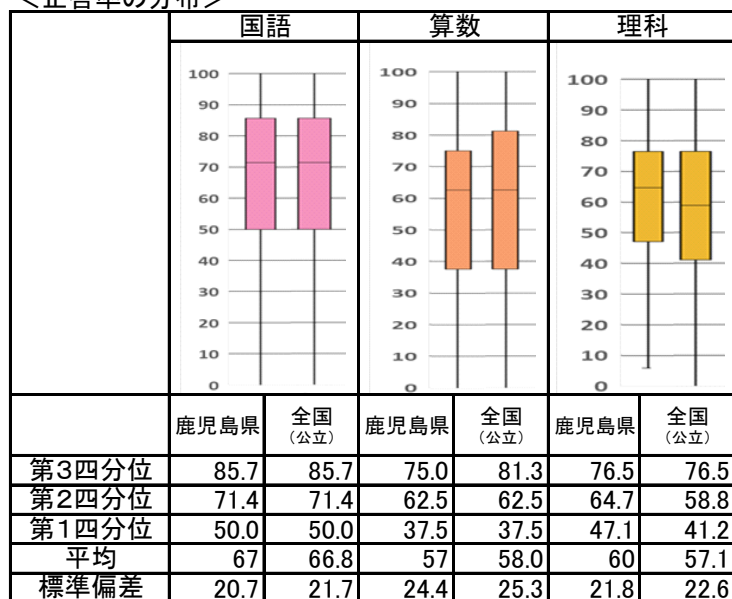
- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「国語に関する意識」や「向社会性」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「国語に関する意識」は、全国と比較しても高い)。また、「読書等」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている。
- ・中学校においては、「向社会性」や「生活習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「向社会性」は、全国と比較しても高い)。また、「読書等」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

46.鹿児島県

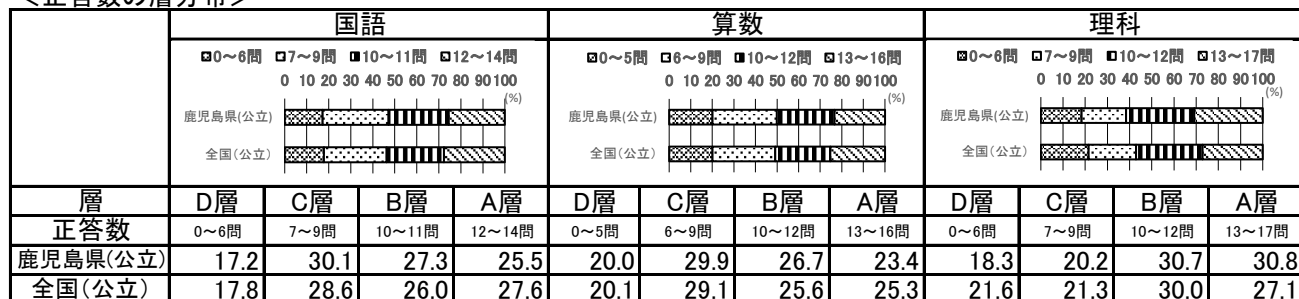
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

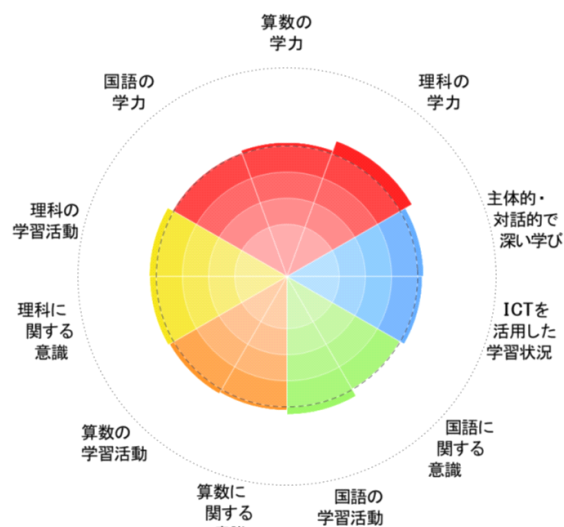


＜正答数の層分布＞

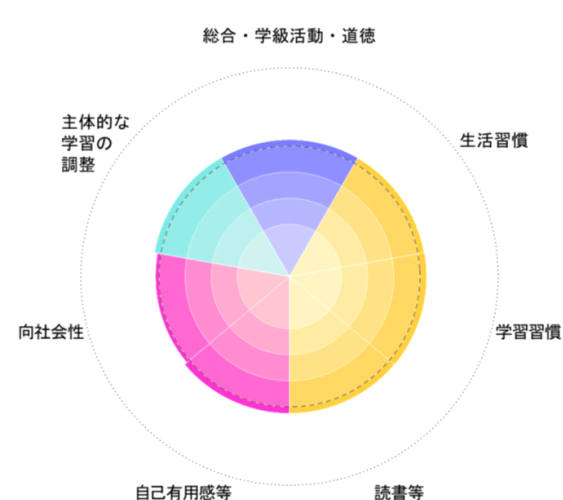


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

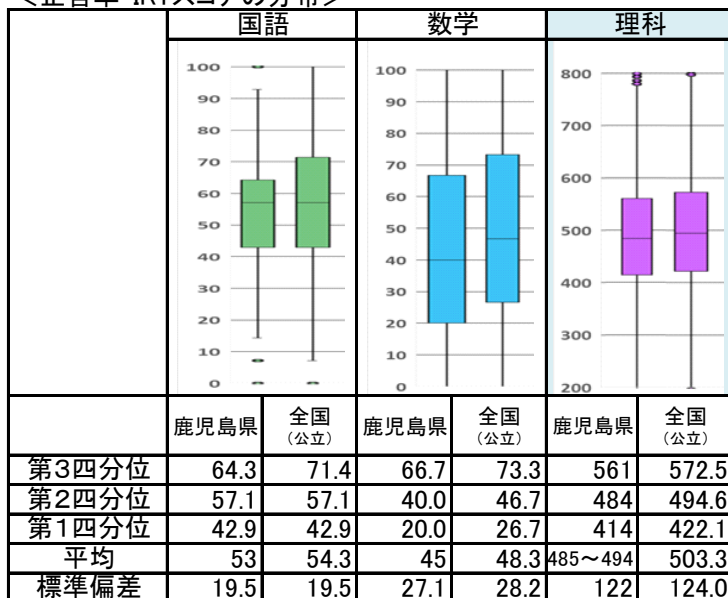


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



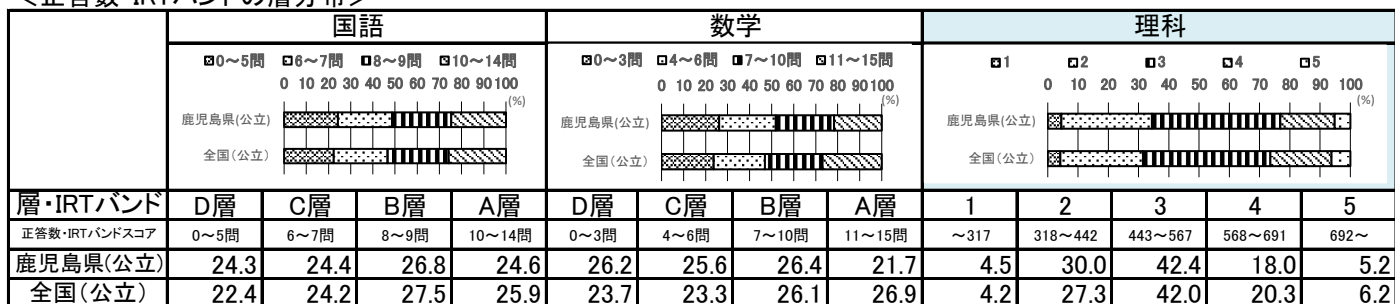
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



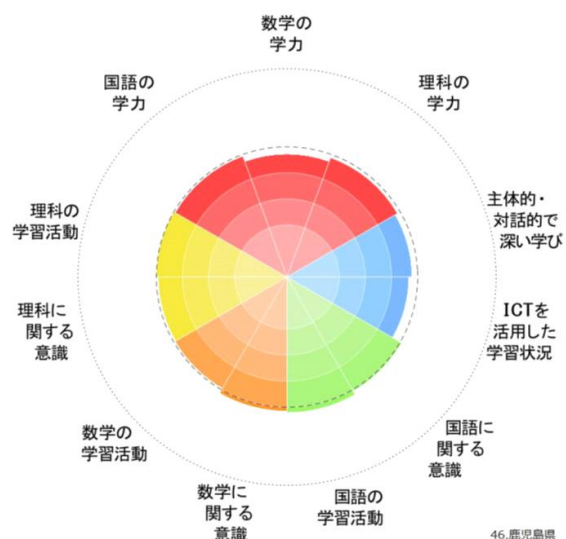
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>

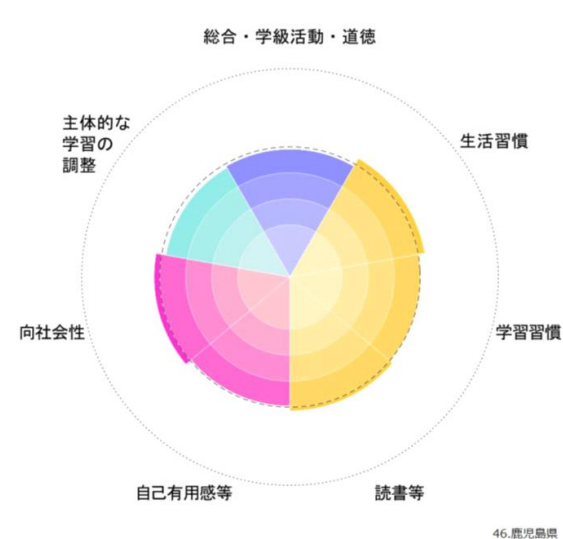


<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



【その他の学力・学習状況】(全国基準)



【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・D層の割合、バンド1の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

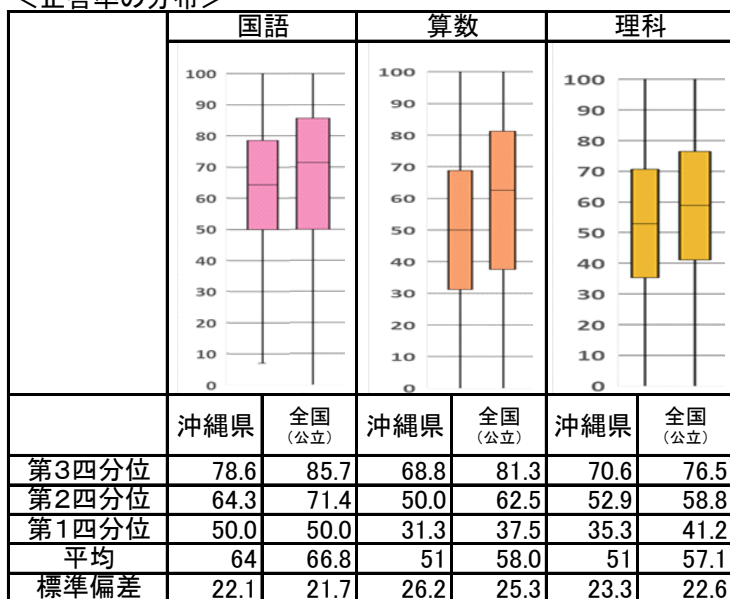
- ・小学校においては、「国語の学習活動」や「理科の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「国語に関する意識」や「向社会性」領域のスコアについて、低い結果が出ている(なお、「向社会性」は、全国平均より高い)。
- ・中学校においては、「向社会性」や「生活習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「ICTを活用した学習状況」や「主体的・対話的で深い学び」領域のスコアについて、低い結果が出ている。

47.沖縄県

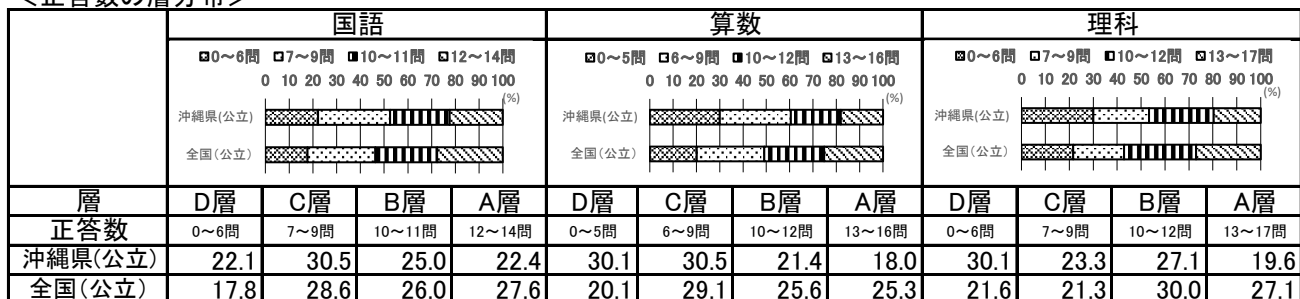
【1】教科調査・質問調査の結果

①小学校

＜正答率の分布＞

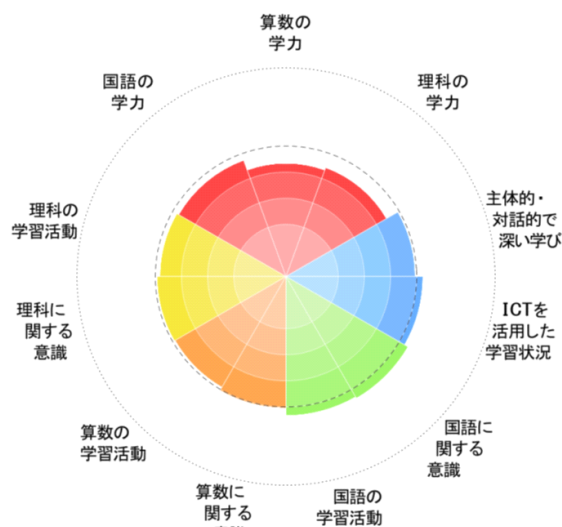


＜正答数の層分布＞

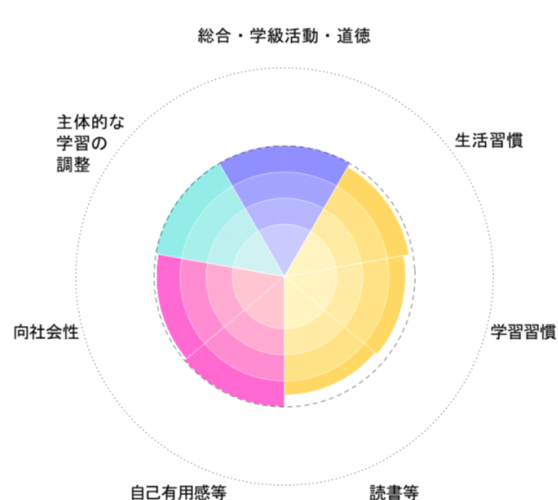


＜結果チャート＞ ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)

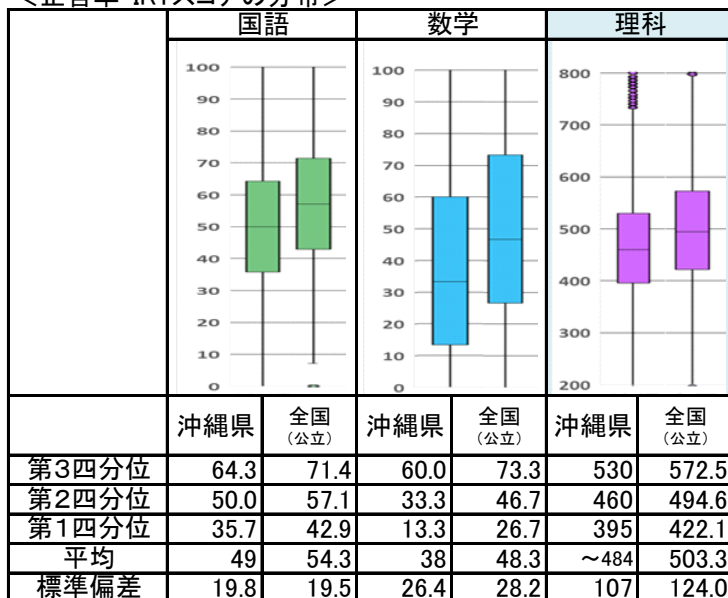


【その他の学力・学習状況】(全国基準)



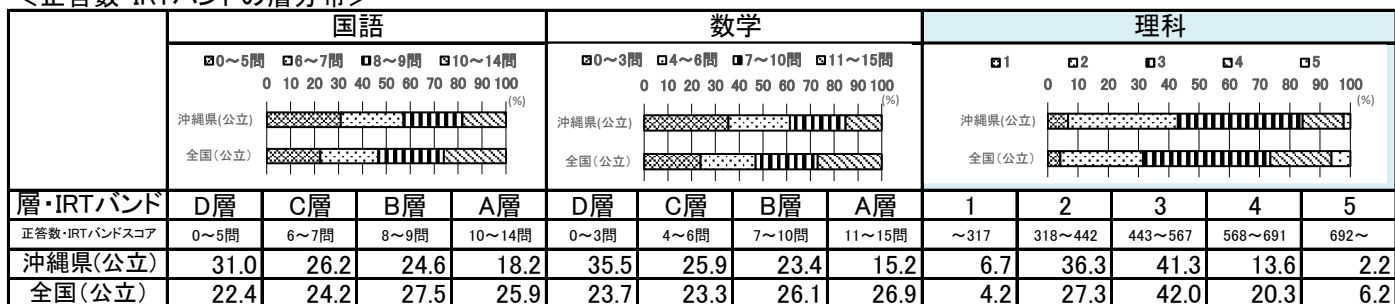
②中学校

<正答率・IRTスコアの分布>



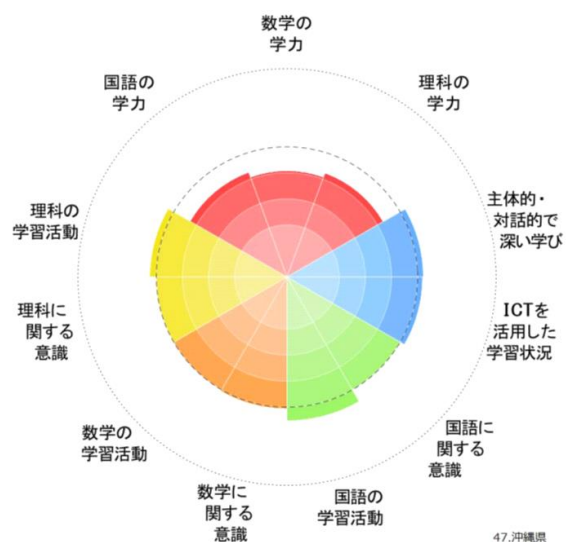
※中学校理科は、CBTで実施し、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

<正答数・IRTバンドの層分布>



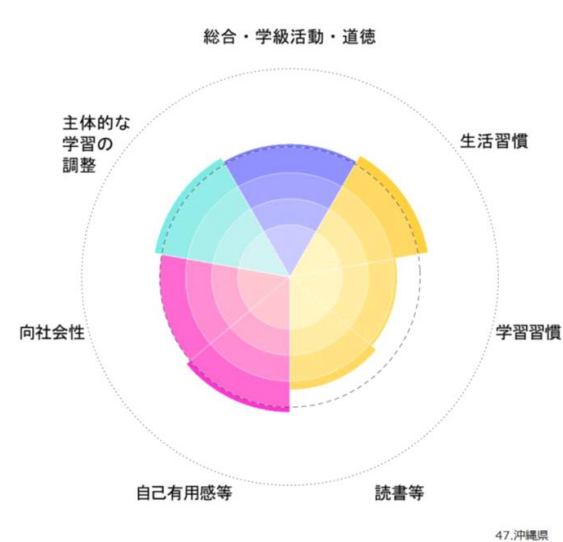
<結果チャート> ※点線は全国平均を示している。

【教科を中心とした学力・学習状況】(全国基準)



47.沖縄県

【その他の学力・学習状況】(全国基準)



47.沖縄県

【2】全体の特徴

- ・全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。
- ・中学校数学について、D層の割合が、全国と比較して10%以上多い結果となっている。他の教科については、全国と比較して大きな差は見られなかった。
- ・小学校においては、「国語に関する意識」や「国語の学習活動」領域のスコアについて、高い結果が出ている。また、「読書等」や「学習習慣」領域のスコアについて、低い結果が出ている(うち、「読書等」は、全国と比較しても低い)。
- ・中学校においては、「国語の学習活動」や「生活習慣」領域のスコアについて、高い結果が出ている(うち、「国語の学習活動」は、全国と比較しても高い)。また、「学習習慣」や「読書等」領域のスコアについて、低い結果が出ている(いずれも、全国と比較しても低い)。